

男女共同参画関連施策表

基本目標Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり

推進方策1 広報・啓発の推進・・・1ページ

- ①男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
- ②男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進

推進方策2 男女共同参画に関する教育・学習の推進・・・8ページ

- ①家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
- ②教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
- ③地域における男女平等に関する学習の推進

基本目標Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり

推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進・・・29ページ

- ①市職員の能力開発・登用等の推進
- ②各種審議会等における女性の参画促進
- ③企業・地域団体等における女性の参画促進
- ④地域社会への男女の参画促進
- ⑤市政への関心の高揚

推進方策2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保・・・59ページ

- ①企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
- ②母性健康管理対策の推進
- ③市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進

推進方策3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立・・・88ページ

- ①農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
- ②再就職や起業活動などへのチャレンジ支援

推進方策4 国際交流・協力の推進・・・116ページ

- ①国際交流の充実および国際感覚の向上

基本目標Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり

推進方策1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援・・・120ページ

- ①働き方の見直しの促進
- ②家庭生活における男女共同参画の推進

推進方策2 育児期・介護期における環境の整備・・・143ページ

- ①子育て支援の充実
- ②介護支援の充実

基本目標Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり

推進方策1 あらゆる暴力の根絶・・・184ページ

- ①あらゆる暴力の防止
- ②相談体制の充実と被害者保護の推進

推進方策2 生涯を通じた健康支援・・・196ページ

- ①市民の健康づくり支援
- ②教育・相談の充実
- ③保健・医療体制の整備

推進方策3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備・・・235ページ

- ①社会参画の推進
- ②介護予防事業の充実

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[1] 男女共同参画セミナーの開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●	
男女共同参画啓発および人材育成セミナー	企画情報課 [総務]	1講座/年	3講座/年	①充実		②継続	③新規 ●	
事業の概要								
「男女共同参画社会」について理解を深めることができるよう、様々な角度から「男女共同参画」を学ぶことを目的に開催するものです。								
平成21年度実績								
実績なし							決算額	—
							実績値	—
							進捗状況	1
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成22年度予定								
県内外から講師を招聘することを検討し、様々な角度から「男女共同参画」を解くことを目指していきたい。						予算額	100千円	
						目標値	2回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[1] 男女共同参画セミナーの開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	1講座/年	1講座/年	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために、研修会を行う。							
平成21年度実績							
実績なし。							決算額
							0千円
							実績値
							0講座
						進捗状況	
						2	
事業に対する評価・課題等							
平成21年度は講座を実施できなかったが、来年度は目標の1講座実施したい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						-	
平成22年度予定							
生涯学習の視点から、青少年人材育成といった「キャリア教育」に関して、若年層の「働くこと」「職業の意義を把握できること」「自身の将来を設計すること」等を意識付けることを目的に、市内高校生を対象に実施する事業の報告会の中で生徒・教諭・社会人を参集しての「男女共同参画社会」についての研修会を実施したい。							予算額
							100千円
							目標値
							1講座

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[2] あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画に関する広報事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[2] あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向						
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●			
「議会だより」への掲載	議会事務局			①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
年4回発行している議会だよりの紙面の一部を利用して男女共同参画啓発に関する文面を掲載する										
平成21年度実績										
実績なし									決算額	—
									実績値	—
									進捗状況	—
										—
事業に対する評価・課題等										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—		
平成22年度予定										
平成22年度については、紙面のページ数の関係上難しい。来年度以降については、予算を増額してもらい男女共同参画について啓發文面が掲載できるようにしたい。								予算額	—	
								目標値	—	
									—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[1] 情報の収集・発信の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
農山漁村におけるパートナーシップに関する指標調査	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>男女共同参画を推進する中で、農山漁村の分野で経営参画、社会参画に関する目標を設定して参画促進に向けて取り組んでいく。</p>							
平成21年度実績							
女性の経営参画 1. 認定農業者数 507人 内女性 16人 2. 農業者年金加入者数 93人 内女性 1人 3. 女性の企業活動 18人(グループ含む)						決算額	
						実績値	0千円
女性の社会参画 1. 農業委員会への登用 47人 内女性 2人 2. 女性リーダー等の育成 2人						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>アクションプログラムの最終目標の数値にほぼ達成しているものについては、更なる参画が図られるように、また目標に達成していないものについては、達成するように取り組んでいくよう、関係機関と連携して取り組んでいきたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
最終目標の数値に達成していないものを重点的に関係機関と連携して取り組んでいきたい。						予算額	
							0千円
						目標値	
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[1] 情報の収集・発信の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
農山漁村におけるパートナーシップに関する指標調査	水産課			①充実		●	③新規
事業の概要							
男女共同参画に関する各種情報の収集・提供、定期的な調査実施による市民意識の把握をしようとするものです。							
平成21年度実績							
本年度(21年度)調査 不実施							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
男女共同参画に関する各種情報の収集・提供、定期的な調査実施による市民意識の把握・施策推進に努めたい。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[2] メディアにおける男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
広報事業への女性参画(広報うわじま・HP作成等)	総務課 [企画調整]	0人/3人	1人/4人	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行います。 また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討します。							
平成21年度実績							
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検した。							決算額
							0千円
							実績値
							0人/3人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現を実現できた。 数値目標については、達成できなかった。 刊行物等に関する表現については、簡単な取り決めはあるが、ガイドラインの作成には至っていない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行う。 また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討する。							予算額
							—
							目標値
							0人/3人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
生きる力を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	77%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 相手の人格と立場を理解、尊重し、助け合うような人間形成が図れるよう、家庭教育に関する学習等の機会を設ける。 ○ 学校だより、学級通信、保健だより等の発行により、学校での男女参画社会を目指した取組状況を紹介 家庭への啓発を図る。 ○ 家庭教育手帳(文部科学省)を活用して、その一部を学校通信に掲載し、啓発を図る。 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校91% 中学校71% ○ 「学校・学級通信」を発行した。 ○ 校区別人権・同和教育懇談会を人権・同和教育参観日に行った。 ○ CAPによる講演会の開催。 ○ 三世代交流事業への参加。 ○ 親子で協力して「ものづくり」を行い、よりよい親子関係づくりとコミュニケーションの方法について学びあった。 							決算額
							—
							実績値
							88%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域への情報発信となった。 ○ 「ユダヤ差別の歴史とホロコースト」について講演を実施した。多数の参加者があり、世界的な人種差別問題から身近な差別の危険性についてわかりやすく話され参加者には好評であった。 ○ 昨年度の反省から参観日等に各事業や講演会を計画したが、参加人数に確保が難しい。しかし、参加者のアンケートでは、内容がよく、もう少し時間がほしかったという意見が多かった。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ みんなが興味を示し、積極的に参加できる事業を行う。(参加率を上げる) ○ より多くの人々が会の企画・運営に参画し、みんなで作り、参加できるような事業を開催する。 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	22館	30館	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
<p>家庭教育力の向上を目指して、保護者会などの機会を活用し、思春期の子どもを持つ親を対象に、公民館で家庭教育に関する講座を実施するもの。</p>								
平成21年度実績								
【家庭教育講座】 実施公民館数：26館 講座実施回数：52回 延べ時間数：94.3時間 参加者数：1,784人(うち、男性:635人 女性:1,149人)								決算額
								173千円
								実績値
								26館
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
<p>実施公民館数が、平成20年度現状値から4館増加した。 講座の内容として、子育て、食育などが中心となっているため、参加者がどうしても女性中心になってしまう。 職をもつ親が参加しやすいように夜間(18:00以降)の開講も積極的に進めていきたい。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
【家庭教育講座】 実施公民館数：28館 講座実施回数：78回 延べ時間数：146時間								予算額
								317千円
								目標値
								29館

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
校区別人権・同和教育懇談会	人権啓発課	3回	5回	①充実		●	③新規	
事業の概要								
<p>人権尊重の意識を高めとともに人権の視点や関連から男女平等の考え方や家庭生活の大切さについての認識を深めるために、毎年1回講師を招いての講演会等を開催するものである。</p>								
平成21年度実績								
<p>会場 宇和島市立曾根小学校 平成22年1月24日(日) 参加者:70名 「幸せ一番のカギ ～差別する心から、ともに生きるころへ～」 講師 宇和島市人権教育協議会吉田分会副会長 浅田 淳 さん</p> <p>会場 宇和島市立畑地小学校 平成22年2月7日(日) 参加者:100名 「みんなちがって みんないい」 講師 のらねこ学かん館長 塩見 志満子 さん</p>							決算額	
							25千円	
							実績値	
							2回	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
<p>講演内容は、それぞれ、1年生の児童から保護者、地域の高齢者まで幅広い年齢層を対象にお話しをいただき、それぞれの年齢・立場の方々に深い感動を与えた。また、親子での参加、地域住民への呼びかけにより地域参加型の人権・同和教育懇談会が実施できた。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成22年度予定								
<p>人権尊重の意識を高め、人権の視点や関連から男女平等の考え方や家庭生活の大切さについての認識を深めるために、人権問題講演会等を2回程度開催する。</p>							予算額	
							44千円	
							目標値	
							2回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課 [子育て支援]	100%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことによりいじめや不登校の未熟防止に努めます。</p>							
平成21年度実績							
通常保育の一部として行い、全ての保育所で実施している。							決算額
							0千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
特になし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							0千円
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	教育総務課	100%	100%	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
幼稚園において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させる。また、園児一人一人の特性に応じた指導を行うことにより、いじめなどの未然防止に努める。								
平成21年度実績								
○幼児一人一人の特性を理解し、よりよい成長が図られるよう見守り、援助する・幼児同士のかかわりを深め、協同して遊ぶ等、心を育んできた。 ○男女混合名簿を使用する。 ○男女の特性のよさを生かす保育に心掛け、家庭との連携を深めるよう努めた。 ○保護者に年3回、人権に関する文書を配布・幼児には、自分の周りの人も大切にできるような子に育つようにと、自尊心が高められるように努めた。 ○幼稚園活動の中で、友達の良いところを認め合ったり、互いに協力し合ったりしながら当番活動をしたりする中で、固定的な役割意識を植え付けないよう取り組んできた。 ○家庭参観など子育てに関心を示してもらう機会を設けると共に、人権同和教育の研修や保育実践を行う。								決算額
								-
								実績値
								100%
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
○幼児一人一人の発達に即した教育を行う。 ○職員の意識改革に努める。 ○小規模園のため、内容を充実させることが難しい。 ○人権同和研修会等を通し、人権の尊重への意識や家庭生活の大切さを理解してもらっている。しかし父親の参加が課題である。 ○一人一人の幼児理解に努め、発達課題を明らかにし、個々に則した指導に取り組むことができた。集団生活における決まりの必要性を教え、自己抑制ができるよう努めるとともに、命の大切さについても知らせしていく。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成22年度予定								
○幼児理解と個々の発達や実態に即した指導の在り方。 ○人権・同和教育学習会の実施。混合名簿使用。 ○多園との交流や、地域の人々とのかかわりをもつ機会を積極的に作る。 ○今後も見直しを図りながら継続して実施していく。 ○家族参観日・人権同和研修会の開催。								予算額
								-
								目標値
								100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
豊かな心を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育の充実。 ○ 児童生徒一人一人の特性に応じた指導を行うことによりいじめや不登校の未然防止について。 ○ 生徒会等の役割分担において、男女共同参画で実施。 ○ 部活動において、その特性により、性別に関係なく活動できるようにしている。 								
平成21年度実績								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校97% 中学校85% ○ 清掃・運動会・遠足・栽培活動などを1年生から6年生までを3班に分けた縦割り班で行った。 ○ 宇和特別支援学校との交流活動を学期に1回、計3回の交流活動を実施した。 ○ 全校児童対象に「なかよしアンケート」を学期に1回、計3回行った。 ○ 教員一人一人の能力・特性を生かした適材適所の校務分掌の配置。 ○ 年齢・性別の特性を生かした学年部の設定。 ○ 毎月定期的に実施する教育相談と職員会の時に行う生徒指導関係の共通理解の充実。 								決算額
								—
								実績値
								95%
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年、性別を越えた助け合いや教え合いで協力して活動に取り組むことができた。 ○ 昨年に引き続いた事業でもあり、学級や学校にすんなりとけこみ明るく楽しい学校生活を送った。 ○ 児童からの情報収集ができ、いじめ不登校の未然防止に役立てることができた。 ○ 教員一人一人の能力・特性を生かした適材適所の校務分掌の配置。 ○ 年齢・性別の特性を生かした学年部の設定。 ○ 毎月定期的に実施する教育相談と職員会の時に行う生徒指導関係の共通理解の充実。 								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成22年度予定								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 異校種間の交流活動を取り入れる。(保育園、小・中学校など) ○ 男女平等の理念から適材適所の校務分掌。 ○ 教職員の人権意識の向上と協力体制。 ○ 児童一人一人を大切にされた教育相談の充実。 								予算額
								—
								目標値
								100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課	1回		①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>様々な人権問題解決への確固たる姿勢を確立するとともに、男女平等の意識も含めた人権意識を高め、一人ひとりの教職員の資質向上を図るため年1回研修会を開催する。</p>							
平成21年度実績							
会場 宇和島市立コスモスホール三間 平成21年8月4日(火) 参加者:500名 「子どもの生きる力をはぐくむ」 講師 エンパワメント・センター主宰 森田 ゆり さん						決算額	
						386千円	
						実績値	
						1回	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
<p>子どもとの適切な関わり方や子どもに安心と自信をもたらすための方法をお話していただき、子どもたちの生きる力をはぐくんでいくために非常に参考になった。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
平成22年度予定							
平成22年度は貧困問題から人権への理解と認識を深めるため、生活困窮者支援などを行なうNPO法人自立生活サポートセンター「もやい」の事務局長を務める傍ら、現代日本の貧困問題を訴え続ける湯浅誠さんを招聘し、宇和島市の全教職員に対して、平成22年8月10日(火)に宇和島市立コスモスホール三間で講演会を開催する。						予算額	
						399千円	
						目標値	
						1回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	教育総務課	100%				
事業の概要						
子どもたちが将来の進路や仕事、家庭生活等について、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう、指導の充実を図る。また、一人一人のニーズに合った特別支援教育の充実を図る。						
平成21年度実績						
<ul style="list-style-type: none"> ○園便り、クラス便りなどを通して、保護者の啓発・発信を行う。 ○遊びの中で男女の区別なく多様な活動を行う。 ○園生活で幼児にできる仕事は自分たちで進んで出来るよう、環境を整えた。 ○女の子だから男の子だからといった決めつけた見方や考えを見直す。 ○どの子にも等しく教育や保育の機会が与えられるよう努める。 ○生きる力の育成等幼稚園活動全般の中で、幼児の発達状態に応じた指導を行った。 ○一人一人の個性や自主性を尊重し、様々な体験を通して自分に自信を持ち、自分を大切にできる子どもを育てる。 ○家庭教育学習会を実施し、家庭教育の大切さや楽しさなどを共有することで、保護者の子育ての参考になることや思いを発信してきた。 						決算額
						—
						実績値
						100%
						進捗状況
						4
事業に対する評価・課題等						
<ul style="list-style-type: none"> ○自分で考え、自分で行動することができる、生きる力の基礎を身につけることが大切である。 ○子供を取り巻く環境の変化を踏まえつつ、生きる力の基礎を身につける心の教育の充実に努める。保護者アンケート等を活用し課題や問題点を探る。 ○運動遊び等様々な体験ができると思われる。 ○幼児が仕事や手伝いに、主体的に取り組むようになる指導が引き続き必要である。 ○特別支援教育を充実していくためには、ゆとりある人員の確保や、一部の者ばかりでなく、すべての職員に対する研修の必要性を感じている。 						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5
平成22年度予定						
<ul style="list-style-type: none"> ○家庭教育学習会の内容の選択と連携の充実 ○家庭教育啓発の在り方や連携の充実 ○遊びの中で男女の区別なく多様な活動を行う ○園生活全般の中で、幼児が指示を待つのではなく、自分で考えて行動できるよう見守る ○友達の良いところを認める指導を心掛ける ○配慮を要する幼児の入園希望があるならば、できる限り職員全体の意識統一の下、善処できる体制づくりをしていく。 ○21年度実績の見直しを図りながら継続実施していく 						予算額
						—
						目標値
						100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	学校教育課	95%		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人のニーズに合った特別支援教育の充実について。 ○ 校内支援委員会において、より適切な就学ができるようにする。 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校91% 中学校85% ○ 特別支援教育支援員を週4時間、週2日、年35週、年間140時間活用した。 ○ 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成した。 ○ 一人一人の障害の内容を考えた学級編制。 ○ 自立支援を考えた教育課程の編成。 ○ 教育環境の整備。 							決算額
							—
							実績値
							90%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 支援員が授業に入ること、対象児童はもとより他の児童も落ち着いて授業に取り組めるようになった。 ○ 個別の支援計画や指導計画に基づき、全教職員が共通理解のもと、長期的な視野に立った指導やかかわりができた。 ○ 少人数による個に応じた支援により、成長の成果が現れた。 ○ 支援員との協力により落ち着いた学習活動ができた。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 個に応じた支援活動の充実。 ○ 支援員との協力体制の強化。 ○ 教育環境整備。 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	100%	100%	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来の進路や仕事、家庭生活等について、性別をとらわれず主体的に多様な選択ができるよう、指導の充実を図っている。 ○ キャリア教育の推進。 								
平成21年度実績								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校71% 中学校85% ○ 具体的な将来像を描けるようキャリア教育の充実。 ○ 総合的な学習の時間を利用した体験活動の充実。 ○ 性別にとらわれない学級の係活動。 ○ 職業選択の自由が憲法で認められていることを6年生の社会で学習。 ○ 6年生が自分の進路を見据えて、進路選択できる下地をつくる。 ○ 校内就学指導委員会の開催。 								決算額
								—
								実績値
								73%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 各活動をととして、男女の協力体制ができてきた。 ○ 児童にとって、学校・学級の係活動、委員会活動をすることで働くことの大切さが理解できた。 ○ 将来についての目標を立てさせることが必要。 								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
<ul style="list-style-type: none"> ○ キャリア教育の充実。 ○ 社会見学・体験活動の充実。 ○ 性別にとらわれない学級の係活動。 ○ 外部講師による学習活動の推進。 								予算額
								—
								目標値
								100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[3] 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	教育総務課	87.5%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
幼稚園運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、これがPTA活動などにも浸透するよう努める。							
平成21年度実績							
○職員会や園内研修で共通意識をもち、協力して仕事に取り組んだ ○PTA活動に積極的に取り組み、活動が浸透するよう努めた ○父親の保育参加の推進を図る ○職員が協力し、自分たちでできる仕事は自分たちで遂行できるよう努めた ○PTA便りなどへの記事の投稿や、アンケート調査を行った ○保護者(特に父親)が参加しやすいPTA活動を行った。園行事への参加呼びかけを行ってきた ○園行事への父親参加を呼びかけ、子育てへの関心を持ってもらう ○保護者へPTA研修会への参加の呼びかけや参加を通して学習の機会を提供してきた							決算額
							—
							実績値
							87.5%
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
○行事を日曜日に実施したため、参加が多かった ○PTA活動の中で、男女参画にかかわる家庭教育に関する学習の機会を提供する ○保護者の協力で、園運営が円滑に行われた ○アンケート調査が実施できなかった ○PTAの研修会等への参加は仕事の都合などで母親中心になってしまいがちであった。園行事には父親の参加も多く協力的であった。今後も参加しやすい設定を工夫していきたい。 ○子育てへの理解までには至らないが協力する姿が見受けられるようになった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
○園内研修と幼児への適切な指導のための研修会や保護者学習会の実施 ○父親が参加しやすい内容の行事を行う ○家庭数減少の現状に合わせてPTA活動の精選を行う ○より多くの男性に参加してもらえるようなPTA活動を心掛ける ○21年度の内容の見直しを図りながら継続して実施する ○園行事を中心としたPTA活動							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[3] 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	87%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、これがPTA活動などにも浸透するよう努めている。 ○ 専門職としての資質・能力の向上と信頼される教職員の組織づくり。 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校85% 中学校71% ○ 学校運営のための校務分掌を企画会、職員会議を経て決定した。 ○ 教員一人一人の能力・特性を生かした適材適所の校務分掌の配置。 ○ 学校運営をスムーズに行うための教職員の参画。 ○ 男女の特性を生かしたPTA活動への参画。 ○ 校務分掌決定に「男女」という性別をなくす。 							決算額
							—
							実績値
							83%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 適材適所の組織作りができ、スムーズな学校運営ができた。 ○ 学校長を中心に組織的な学校運営ができた。 ○ PTA活動への父親の参加が増えた。 ○ 校務分掌の見直しをすることで教職員の学校運営への参画意識が高まった。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職としての資質・能力の向上と信頼される教職員の組織づくり ○ 全員で協力できる体制づくり 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[4] 教育関係者への研修の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
教職員の資質・能力の向上推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	75%	100%	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒に対し適切な指導が行えるよう、教育関係者(教職員)への男女共同参画にかかわる研修の充実について。 ○ 教職員の資質能力の向上。 								
平成21年度実績								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校77% 中学校71% ○ 月2回の定期校内研修を実施した。また個人で研修会へ参加し校内研修や職員会議で報告した。 ○ 学校長を中心に組織的な学校運営ができた。 ○ 校務分掌の見直しをすることで教職員の学校運営への参画意識が高まった。 ○ 男女性差なく研修の機会が与えられており、指導力、人間的魅力を高めている。 ○ 互いに戒め合い、認め合う職員室の雰囲気づくり。 ○ 専門的・実践的な自己研修。 ○ 内閣府男女共同参画のウェブページを参考に研修を実施。 								決算額
								—
								実績値
								76%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員として研さんに努め意識の向上が見られた。 ○ 研究授業実施にあたり、学年部を中心に指導案審議を熱心に行い、自信をもって授業が行えた。 ○ 二つの指定校事業に対して校内研修を重ね、計画的に推進ができた。 ○ 男女共同参画に関する教職員の意識は高い。 ○ 男女共同参画に関するキーワードを軸に理解を深めることが出来た。 								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員の能力・資質の向上のために計画的な校内研修を行う。 ○ 学力向上、学習指導の改善についての研修を行う。 ○ 各研修会へ積極的に参加する。 ○ 学級活動の年間指導計画の中に男女共同参画の視点を組み込む。 								予算額
								—
								目標値
								100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[1] 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画出前講座	企画情報課 [総務]	—	5回	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行なうもの。</p>							
平成21年度実績							
<p>○宇和島人権擁護委員協議会 男女共同参画委員会主催 日時：平成21年12月19日(土) 場所：鶴島公民館 講師：正井 礼子氏 テーマ：「ドメスティックバイオレンスの現状について」</p>							決算額
							200千円
							実績値
							1回
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
<p>各種団体が主体的に行なう活動の中で、男女共同参画社会づくりに向けた勉強会を行なうことは、大変有意義な事と考える。勉強会を行なった団体からは、「内容も分かりやすく、20名程度の少人数であったため、質問などしやすく大変良く、成果があった」との意見を頂いた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>昨年度同様に広報へ掲載して事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行なう。</p>							予算額
							200千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[1] 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
自治会別人権・同和問題学習会	人権啓発課	47回	120回	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>昨今、マスコミ等では日々悲惨な事件や事故等が報じられている。学校では、いじめ・不登校、家庭では、幼児虐待・引きこもり・ニート・DV、職場では、リストラ・セクハラ・パワハラ等の言葉が頻繁に聞こえるようになってきた。地域のコミュニティーも疎遠になりつつある。</p> <p>このような状況の中で、心通い合う明るい町をつくることは皆の願いである。その願いを実現するために、人権・同和問題学習会を通じて、地域の住民と一緒に毎日の暮らしを見つめ直しながら色々な問題について意見交換をすることを目的とするものである。</p>							
平成21年度実績							
<p>わになろう会：小地域別人権・同和教育懇談会 目的：同和問題をはじめとする様々な人権問題に対する理解と認識を深め、あらゆる差別を解消する意欲と実践力を養う。 開催期間：平成21年11月18日～平成22年2月25日 会場：16自治集会所（24自治会区） 延べ参加者数：268名 内容：人権クイズ、録音素材による人権学習他 講師：公民館主事、教職員、その他</p> <p>であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会 テーマ：一人ひとりの人権が大切にされる「温かいふるさとづくり」をめざして 会場：各自治会集会所又は公民館（14箇所） 日時：平成21年10月1日（水）～10日（金） いずれも19:30～21:00 参加者：14自治会の地域住民（男：60名、女：40名、計：100名） 講師：三間町人権教育推進委員（37名：8班編成）</p>							決算額
							717千円
							実績値
							30回
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>わになろう会：小地域別人権・同和教育懇談会 参加者が年々減少しているため、周知や内容等の検討が必要である。</p> <p>であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会 参加者が全体で100人程度と少なく、今後どう広めていくかが課題である。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<p>わになろう会：小地域別人権・同和教育懇談会 人権クイズや録音素材で同和問題、障害者問題、難民問題、児童虐待等人権について学習予定 予定期日：11月～2月（37自治会で講座予定）</p> <p>であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会 平成22年度は16行政区で実施予定</p>							予算額
							1145千円
							目標値
							53回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[2] 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	1講座/年	1講座/年	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために、研修会を行う。									
平成21年度実績									
実績なし。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0講座	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
平成21年度は講座を実施できなかったが、来年度は目標の1講座実施したい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成22年度予定									
生涯学習の視点から、青少年人材育成といった「キャリア教育」に関して、若年層の「働くこと」「職業の意義を把握できること」「自身の将来を設計すること」等を意識付けることを目的に、市内高校生を対象に実施する事業の報告会の中で生徒・教諭・社会人を参集しての「男女共同参画社会」についての研修会を実施したい。								予算額	
								100千円	
								目標値	
								1講座	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[2] 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	来場者数 1200人	5,000人	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、あらゆる差別と偏見のない明るく住みよい町を実現するために、毎年人権の集いを開催するものである。							
平成21年度実績							
事業名: 下記『人権を考える市民の集い&ふれあいマーケットカギ』 会場: 岩松公民館・地域活動支援センター グリーン工房 平成21年10月25日(日) 参加者: 600人 内容: 福祉団体参加によるチャリティフリーマーケット 太鼓集団「津島泉風太鼓」・「蓮」・「ゆうあい太鼓」による演奏 大道芸人Kibitoによるコメディパフォーマンスショー 津島中学校生徒&吹奏楽部による人権ソング 講演: 講師 宮本延春「オール1の落ちこぼれ、教師になる～いじめ、引きこもり、天涯孤独の絶望を乗り越えて～」							決算額
							955千円
事業名: 『人権をまもる市民の集い』 テーマ: 「一人一人が大切にされる人権のまちづくりをめざして」 会場: 吉田公民館大ホール 期日: 平成22年2月12日(金) 参加人数: 500名 内容: バザー(青空どりーむ)、手話コーラス(連合婦人会吉田支部)、合唱(吉田中学校生徒)、創作ダンス(吉田高等学校ダンス部)、人権啓発劇(遠見子ども会) 人権講演会: 講師 宮本延春(オール1の落ちこぼれ、教師になる)							実績値
							1700人
事業名: 『三間町小・中・高連合「人権あったかコンサート」』 会場: コスモスホール三間 平成21年11月26日(木) 参加者: 600人 内容: 三間高生による箏曲演奏 小・中・高各1名による人権メッセージの発表 シンガーソングライター梅原司平によるコンサート並びに、小・中・高生との合唱							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
事業名: 『人権を考える市民の集い&ふれあいマーケット』 今年度は、地域活動支援センター「グリーン工房」のふれあいマーケットとの合同開催となった。障害者のための授産施設として建設された経緯があり、以前から地域住民との交流イベントとしてフリーマーケットを開催していたので、今回は障害者の人権問題を中心として提起、啓発、交流を試みた。実行委員会方式を採用したことにより、学校・行政・障害者団体などの交流が深まり、人権ソング合唱と津島泉風太鼓は、ともに中学生による発表で、日頃の人権学習への取り組みを校外に向けてアピールする良い機会となった。合同開催による参加者の上積みも期待したが、時期的に行楽シーズンということで日程が競合するイベントも多く、例年並みの参加者数となった。							
事業名: 『人権をまもる市民の集い』 幅広い市民の参加と協力をいただき、様々な人権への取組みの中で、市民に人権をより身近に感じてもらい人権の大切さを伝えることができた。また、遠見子ども会の児童・生徒による「いのちと食」をテーマにした人権啓発劇『いのちをいただく』の発表では、いのちのつながりの中で生きている私たちの認識を深め人権意識を高めることができた。							
事業名: 『三間町小・中・高連合「人権あったかコンサート」』 今年は、中学校生徒会及び高校生による実行委員会を中心に司会、運営を行った。実行委員会方式を採用したことにより、学校・行政・団体などの交流が深まり、日ごろの人権学習への取り組みをアピールする良い機会となった。合同開催による参加者の上積みも期待したが、老人会等の参加は多かったが、保護者の参加が思いのほか少なく、例年並みの参加者数となった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
事業名: 『人権を考える市民の集い』 平成22年度は、宇和島市主催で実施している「人権を考える市民の集い」と吉田地域独自で実施していた「人権をまもる市民の集い」を合同して吉田町で開催する予定。 テーマ: 『一人一人が大切にされる人権のまちづくりをめざして』 期日: 平成23年2月11日(金)【建国記念の日】 会場: 吉田公民館大ホール 内容: バザー(青空どりーむ)、手話コーラス(連合婦人会吉田支部)、合唱(吉田中学校生徒)、創作ダンス(吉田高等学校ダンス部)、人権啓発劇(遠見子ども会) 記念イベント: 村崎太郎『猿まし芸』 人権演説: 講師 栗原美和子 事業名: 「人権あったかコンサート」 平成22年12月15日(水)開催予定(講師 堀内圭)							予算額
							1,164千円
							目標値
							1300人

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[3] 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課			①充実		●	③新規
事業の概要							
いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができ、ますます高度化、多様化、専門化する学習ニーズに効果的に応えられるよう、生涯学習センターや公民館をはじめとする生涯学習関連施設を中心に、多様な学級・講座や各種事業を開催し、市民に学習の場を提供する。							
平成21年度実績							
【地区公民館】 学級講座 ①家庭教育講座52回 ②人権・同和教育講座31回 ③婦人学級29回 ④高齢者学級55回 ⑤成人学級5回 ⑥公民館座167回 【生涯学習センター】 1. 第17回生涯学習うわじまフェスティバル事業 ①宇和島イギリス音楽祭436人 ②市民大学(4回)202人 ③第7回宇和島名作劇場342人 ④青少年人材育成事業88人 ⑤第12回宇和島文学歴史講座281人 ⑥松山大学公開講座50人 ⑦キャリア教育講演会121人 2. 学級講座 ①ミニチュア牛鬼作り講座6回36人 ②光る泥だんご講座2回94人 ③アロマテラピー講座2回24人 ④布で作るお正月飾り講座3回63人 ⑤クリスマスリース講座1回17人 ⑥パソコン講座25回276人							決算額
							4,297千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
各種学級講座及び事業は、男女の別や年齢に関わらずできるだけ多くの人が学べるように、土・日や日中、夜間等に分散して開催しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるよう工夫している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
【地区公民館】 学級講座 ①家庭教育講座78回 ②人権・同和教育講座47回 ③婦人学級34回 ④高齢者学級65回 ⑤成人学級21回 ⑥公民館座111回 ⑦その他11回 【生涯学習センター】 1. 第17回生涯学習うわじまフェスティバル事業 ①市民大学4回 ②第8回宇和島名作劇場 ③青少年人材育成事業 ④第13回宇和島文学歴史講座4回 ⑤宇和島芸術祭 2. 学級講座 ①ミニチュア牛鬼作り10回 ②光る泥だんご講座2回 ③アロマテラピー講座3回 ④パソコン教室30回 ⑤布で作る季節の飾り講座6回							予算額
							4,678千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィ検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウイメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。</p> <p>○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話など、大変内容のあるお話を聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライブ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
ICTメディア・リテラシーの推進	企画情報課 [総務]						●
事業の概要							
実施していない。							
平成21年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成22年度予定							
							予算額
							目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
生きる力を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	84%	100%	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
○ 一人一人が様々な情報について自ら考え判断できるよう、メディア・リテラシーの向上のための学習機会や各種情報について								
平成21年度実績								
○ 小学校80% 中学校71% ○ 年度当初の研修会でメディア・リテラシーの研修を行う。 ○ 長期休業を利用して外部講師を招いた校内研修を行う。 ○ 主任が職朝や終礼でウイルスチェックの呼びかけを行う。 ○ 各教科、総合的な学習の時間においてインターネットを活用し「調べ活用」に活かした。 ○ 男女及び個々のメディアリテラシーの格差を解消。								決算額
								—
								実績値
								78%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
○ 教職員全体にメディア・リテラシーへの意識が高まった。 ○ 教職員一人一人が自分のパソコンの管理を慎重に行うようになった。 ○ 指導の根拠となる学習指導要領自体、男女共同参画を反映しておりメディア・リテラシー向上における男女差を意識することは無い。								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
○ 学校のホームページを開き情報を発信する。 ○ 教職員一人一人がメディア・リテラシー向上に向けた研修を受ける。 ○ 情報機器の効果的な活用を行うとともに、危機管理に対する意識を常にもつ。 ○ 各研修会へ積極的に参加する。 ○ 情報教育の充実。								予算額
								—
								目標値
								100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課 [人事]	3.7%	3.5%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>市の一般行政職に占める女性の割合は28.9%であるのに対し、平成19年度における課長補佐級以上に占める女性の割合は2.6%であり、市の政策・方針決定過程に女性が参画できる環境が整っていない。女性も主体的に政策・意思決定に参画することで、あらゆる分野において多様な視点や考えが確保されるだけでなく、女性職員の登用は管理職員の資質の向上に不可欠である。</p>							
平成21年度実績							
<p>○ 平成21年度 管理職184人のうち女性職員10人 5.4% <内訳:部長13人(うち女性0人)、課長級55人(うち女性3人)、課長補佐級116人(うち女性7人)></p>							決算額
							—
							実績値
							5.4%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>目標数値は平成20年4月の人事異動で達成しており、平成22年4月の人事異動でも6.5%と順調に推移している。しかしながら、一般行政職に占める女性の割合28.9%と比較すると、依然として低い状況にあり、今後も女性の管理職への登用を推進する。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
<p>○ 平成22年度 管理職154人のうち女性職員10人 6.5% <内訳:部長9人(うち女性0人)、課長級43人(うち女性3人)、課長補佐級102人(うち女性7人)></p>							予算額
							—
							目標値
							6.5%(実績)

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
市職員のスキルアップ研修への参加促進	総務課 [人事]	1人		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>県研修所で行われるスキルアップ研修は、職員からの希望を募り参加させている。女性からの受講希望は希少であるが、女性の能力開発のため、人事係から女性職員を選任している。</p>							
平成21年度実績							
<p>○ 平成21年度実績 ステージアップ研修 12人 うち女性3人(平成20年度1人)</p> <p><参考> 階層別研修 12人 うち女性3人(平成20年度1人) 市町村アカデミー 6人 うち女性3人(平成20年度0人)</p>							決算額
							-
							実績値
							3人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>受講希望は少ないが、女性参加者は平成20年度と比較して増加しており、評価できるものとなっている。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							1
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成22年度予定							
<p>平成22年度はステージアップ研修18名のうち女性5名を参加させる予定である。</p>							予算額
							-
							目標値
							5人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
計画的な人事異動の実施	総務課 [人事]			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>専門職を除く若手職員については、早い段階で多様な分野の職務を経験させるための「ジョブローテーション」を推進することとしているが、女性職員についても、固定的な性別役割分担をなくし、計画的な人事異動を推進する。</p>							
平成21年度実績							
<p>○平成21年4月定期異動の状況 病院局医療職・技能労務職及び消防職を除く異動者 295人 うち女性 103人(34.9%)</p>							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>異動人数については、3支所の機構改革に伴う異動及び課長補佐が係長を兼務し、係長が担当係長となっている部署について、指揮命令系統の明確化と係長としての自覚と意識の向上を図るための異動が含まれており、目安の割合としかならない。 若手職員については、男女とも、採用後10年の間に「窓口部門」「総務管理部門」「事務執行部門」の3つの分野をなるべく経験できるように配慮しているところである。 しかしながら、職員数の減に伴い、男女を問わず異動が困難な状況になっており、長年にわたり同じ部署という職員も見受けられる。 在課年数の長い職員は必ず異動することを前提として、体制を整えていただくよう各担当課にも啓発していきたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
<p>○平成22年4月定期異動の状況 病院局医療職・技能労務職及び消防職を除く異動者 358人 うち女性 99人(40.3%)</p>							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2. 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課 [総務]	22.3%	35%	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
<p>政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会(教育委員会、選挙管理委員会等)、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会・委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。</p>								
平成21年度実績								
<p>【H.21.4.1現在の女性登用率】</p> <p>○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/5(女性がいる委員会/委員会数)、5/59(女性委員数/総委員数)→女性比率8.5%</p> <p>○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等 45/66(女性がいる委員会/委員会数)、184/1118(女性委員数/総委員数)→女性比率16.5%</p>								決算額
								—
								実績値
								16.1%
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
<p>3年以上活動を停止・休止しているものや、行政機関・団体相互の連絡調整を目的として且つ行政機関の職員が多数を占めている委員会等は除外して算出し、女性比率が75%を超えている「障害児就学指導委員会調査委員会」、「特別支援連携協議会」などは、教職員で構成される組織であるため今回の統計からは対象外とした。その結果前年比が大幅に上がったものである。</p> <p>また、各種団体や各課の長が委員となっている組織が多いことから、自ずと登用が進んでないのが現状である。条例、要綱等の改正も視野に入れ、登用の促進を図っていく必要がある。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成22年度予定								
<p>【H.22.4.1現在の女性登用率】</p> <p>○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性がいる委員会/委員会数)、5/63(女性委員数/総委員数)→女性比率7.9%</p> <p>○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等 45/64(女性がいる委員会/委員会数)、170/1105(女性委員数/総委員数)→女性比率15.4%</p>								予算額
								—
								目標値
								15.0% (H.22.4.1現在)

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2. 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	—	35%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票所の管理執行に立会う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。							
平成21年度実績							
衆議院議員総選挙及び宇和島市長選挙・宇和島市議会議員選挙において、女性の投票立会人の推薦をお願いした。しかしながら、立会時間が長時間に及ぶため、家庭の事情等により推薦されない場合が見受けられた。							決算額
							-
							実績値
							-
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
女性立会人の推薦を家事に左右されない、比較的若い女性を選任していく方策を検討していきます。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
参議院議員通常選挙及び愛媛県知事選挙の執行が予定されており、前年度に引き続き、選挙の年である。積極的に女性に就任してもらうよう「宇和島市明るい選挙推進協議会」などの関係機関とも連携して、依頼する。							予算額
							-
							目標値
							-

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2. 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 人材育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画社会づくり活動補助金交付事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
男女共同参画社会の実現に向けて活動する団体や個人に対して、補助金を交付するもの。行政機関・NPO等各種団体が主催する研修・交流事業に参加する場合や、市民を対象とした研修会の開催、啓発活動等を行う場合を対象として補助を行なっている。							
平成21年度実績							
申請なし							決算額
							—
							実績値
							—
						進捗状況	
						1	
事業に対する評価・課題等							
個人5件、団体5件を目処に広報で募集したものの、今年度においては申請が無かった。内容や利用方法の周知のついて、さらに検討が必要だと考える。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成22年度予定							
男女共同参画推進のための活動が活性化されることを目指し、前年度同様、広報に掲載して事業の周知を図り継続実施する。							予算額
							450千円
							目標値
						2件	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
<p>各種団体等に対して、女性委員を積極的に登用するよう依頼し、女性の社会進出を図ると共に、農業経営を家族の一員として共に支えることができるよう支援するものである。</p>									
平成21年度実績									
<p>女性のみで構成されている団体においては、女性の視点から農業の分野に積極的にかかわっていくための活動を展開した。他の団体などに対しては、会議等で同席した担当者間での依頼や協議を行い女性委員の登用の必要性の意識づけを図った。</p>								決算額	
								0千円	
								実績値	—
								進捗状況	3
事業に対する評価・課題等									
<p>女性のみで構成されている団体については、広範囲に女性の活動の場が展開できるように推進できた。他の団体については、女性委員の登用に関して担当者レベルでの協議にとどまり、議題としてあげ依頼することができなかった。今後は、積極的に登用の依頼を行っていききたい。</p>									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成22年度予定									
<p>今後もあらゆる機会を通して、女性委員の登用を積極的に取り入れるよう協力要請を図っていききたい。</p>								予算額	
								0千円	
								目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会等への要請	商工観光課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。							
平成21年度実績							
会議所、商工会の会員等に対して、諸会議の折に、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。							決算額
							—
							実績値
							0
							進捗状況
							1
事業に対する評価・課題等							
実態を把握できていない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
今年度も継続して依頼する。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
地域審議会への女性の参画促進	企画情報課 [総務]	34.5%	25%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
市町村の合併の特例に関する法律第5条の4に基づいて設置される市長の諮問機関で、その位置づけは地方自治法第202条の3に基づく附属機関である。合併にあたり、地域の住民の声を適切に市の施策に反映させ地域の特性に応じたきめ細やかな行政サービスを行っていくため、「地域審議会の設置に関する協議」に基づいて各地域にそれぞれ15名以内の委員で構成される地域審議会を設置しており、この審議会への女性委員の登用を促進しようとするものである。							
平成21年度実績							
<p>【宇和島地域審議会】 6/23 第14回(市の過疎対策について)、11/2 第15回(市からの諮問(意見交換))、11/25 第16回(答申書案について)、12/24 第17回(市の今後の過疎対策についての答申)、3/17 第18回(2年間の総括について)</p> <p>【吉田地域審議会】 7/9 第13回(過疎対策について答申書作成の進め方について)、7/29 第14回(過疎対策に係る意見の集約及び意見交換)、10/14 第15回(過疎対策に係る答申書作成及び意見交換)、1/7 第16回(吉田地域の意見・要望について)、1/19 第17回(市の今後の過疎対策についての答申)</p> <p>【三間地域審議会】 6/23 第12回(過疎対策答申案協議)、10/21 第13回(過疎対策答申案協議)、12/18 第14回(市の今後の過疎対策についての答申)</p> <p>【津島地域審議会】 7/13 第10回(過疎に関する意見交換)、12/14 第11回(答申に関する意見のとりまとめ)、1/21 第12回(市の今後の過疎対策についての答申)</p>							決算額
							225千円
							実績値
							35%
							進捗状況
1							
事業に対する評価・課題							
女性委員の割合は高い。どの審議会の会議でも、女性の委員も率先して意見を述べられていた。参画は進んでいると言える。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
4月に新委員の委嘱があった。昨年度に比べて、三間の委員総数が13名から12名に1名減になったため、割合としては増加(総数に変化なし)。今年度も、より積極的な女性委員の参画と発言を期待するものである。 平成22年度 地域審議会(全体としての女性割合:35.1%)							予算額
<ul style="list-style-type: none"> ・宇和島地域審議会 総数:15人 女性委員数:4人 女性の割合:26.7% ・吉田地域審議会 総数:13人 女性委員数:4人 女性の割合:30.8% ・津島地域審議会 総数:12人 女性委員数:6人 女性の割合:50.0% ・三間地域審議会 総数:14人 女性委員数:5人 女性の割合:35.7% 							550千円
							目標値
							達成済

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課	0人		①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
各種会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見も取り入れていくもの									
平成21年度実績									
女性の新規登用なし								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
委員については関係機関の所属長により構成されているため、女性が関係機関の所属長に登用される必要がある									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
現時点では現行どおり変更なし								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	環境課	12.5%	25%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>宇和島市美化運動推進委員会は、本市における美化運動の推進について協議し、もって生活環境の保全と文化の向上に資することを目的とする組織で、本委員会の委員として、女性の登用を促進しようとするものである。</p>							
平成21年度実績							
【美化運動推進委員会における女性の登用状況】 委員8名のうち女性1名(登用率12.5%)、会長：宇和島市女性団体連絡協議会会長(女性)							決算額
							—
【会議の開催状況】 平成21年7月27日(月) 美化推進委員会開催(議事) <ul style="list-style-type: none"> ○花いっぱい運動推進重点地区事業としての花いっぱい運動推進について ○環境美化推進を図るための団体・個人へのごみ袋支給について ○国道沿線等美化清掃活動としての「クリーン新宇和島」実施について ○美化推進に寄与した団体・個人の表彰実施について 							実績値
							12.5%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○委員会は各団体の代表で構成されているため男性である場合が多く、女性の登用が自ずと抑制されている。 ○市民の意識向上により環境問題及び美化推進にも賛同していただき、美化推進活動については男女の区別なく参加人数が増加しているものの、若年層の参加が少ないようにも見える。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
平成22年度予定							
○美化運動推進委員会における女性の登用状況は21年度と同様。 ○美化推進活動については21年度も計画実施し、内容的にも各種事業につき「男女共同参画」を意識して展開する。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向							
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規				
廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	廃棄物対策課	17%	30%	①充実	●	②継続	③新規				
事業の概要											
<p>一般廃棄物の減量化再生利用を促進し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために設置される、廃棄物減量等推進員への女性の参画を促進しようとするものである。</p>											
平成21年度実績											
廃棄物減量等推進委員(全体)・・・128名 うち女性・・・ 25名 内訳 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr><td rowspan="4" style="font-size: 2em;">{</td><td>40代・・・ 4名</td></tr> <tr><td>50代・・・ 3名</td></tr> <tr><td>60代・・・12名</td></tr> <tr><td>70代・・・ 6名</td></tr> </table>						{	40代・・・ 4名	50代・・・ 3名	60代・・・12名	70代・・・ 6名	決算額
{	40代・・・ 4名										
	50代・・・ 3名										
	60代・・・12名										
	70代・・・ 6名										
						34千円					
						実績値					
						20%					
$25/128=20\%$						進捗状況					
						2					
事業に対する評価・課題等											
<p>全体数に占める女性の割合は20%である。 年齢層も、【40代・・・4名、50代・・・3名、60代・・・12名、70代・・・6名】という内訳になっている。 推進員の仕事内容としては、ごみ収集ステーションへの排出指導や資源物回収の普及推進等があり、子育てに忙しい20代～40代の女性の割合が低くなっている。子供が手を離れたり仕事から退いた60代～70代の女性の割合が高い。 時間的制約の多い世代(20代～40代)の女性の参加者確保が当面の課題である。</p>											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3					
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						2					
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3					
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						2					
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						2					
平成22年度予定											
廃棄物減量等推進委員(全体)・・・138名 うち女性・・・ 25名 内訳 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr><td rowspan="4" style="font-size: 2em;">{</td><td>40代・・・ 3名</td></tr> <tr><td>50代・・・ 3名</td></tr> <tr><td>60代・・・12名</td></tr> <tr><td>70代・・・ 7名</td></tr> </table>						{	40代・・・ 3名	50代・・・ 3名	60代・・・12名	70代・・・ 7名	予算額
{	40代・・・ 3名										
	50代・・・ 3名										
	60代・・・12名										
	70代・・・ 7名										
						34千円					
						目標値					
						25名					

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
まちづくり女性会議の設立	商工観光課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。							
平成21年度実績							
○まちづくり会議の開催(月1~2回) ○まちづくり通信「Vif」を創刊し、毎号5,000部を3回発行うち1回は、宇和島商店街マップを作成し、2月発行分同時発行						決算額	
						0千円	
						実績値	—
						進捗状況	5
事業に対する評価・課題等							
○会員29名(すべて女性)がそれぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。 ○作成した宇和島商店街マップは高評価を得ており、活性化とまではいかないまでも今までにない情報発信ツールとなった。 ○持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
平成22年度予定							
21年度事業の継続及び発展 自立に向けた協議						予算額	
						—	
						目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[1] 地域社会での男女共同参画意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
啓発紙作成事業	生涯学習課	—	3,000枚	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
地域における各種事業について、性別にとらわれず、誰でも気軽に参加でき、さまざまな計画にも女性が主体的に関わることができるよう意識啓発を図る。									
平成21年度実績									
【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。 啓発キャッチフレーズを考案中								決算額	
								0千円	
								実績値	—
								進捗状況	3
事業に対する評価・課題等									
原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
各地区公民館と、詳細を協議する。								予算額	
								0千円	
								目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[2] 男性の地域活動への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	1館	5館	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
<p>高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや、男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。</p>								
平成21年度実績								
<p>【男性料理教室】 開催公民館数：2館 開催回数：3回 参加者数：43人(うち、男性36人 女性9人)</p>								決算額
								15千円
								実績値
								2
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
<p>開催公民館が、平成20年度より1館増え、合計2館になった。公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成22年度予定								
<p>【男性料理教室】 開催公民館数：3館 開催回数：4回</p>								予算額
								20千円
								目標値
								3

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	76組織		①充実		●	③新規
事業の概要							
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。							
平成21年度実績							
平成22年3月31日現在 自主防災組織数 359組織(組織率 69.5%)						決算額	
平成21年度に結成した組織数 24組織						220千円	
自主防災組織による防災訓練数 4回(4校区)						実績値	
自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数 3組織						24組織	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
現時点では未定						予算額	
						1,000千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
福祉ボランティア育成事業	福祉課	事業不実施	1,700人			
事業の概要						
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 事業を実施していない。 </div>						
平成21年度実績						
						決算額
						実績値
						進捗状況
事業に対する評価・課題等						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						
平成22年度予定						
						予算額
						目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
社会福祉団体活動推進事業	福祉課	事業不実施	26.0%			
事業の概要						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">事業を実施していない。</div>						
平成21年度実績						
						決算額
						実績値
						進捗状況
事業に対する評価・課題等						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						
平成22年度予定						
						予算額
						目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
花いっぱい運動	環境課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>花いっぱい運動推進重点地区事業として宇和島市の駅前、港の玄関口及び公共施設を市内各種団体の協力を得て、花壇・プランターに四季の花の植栽・灌水・雑草除去等の管理をしていただき花いっぱい運動の推進に努めた。</p>							
平成21年度実績							
<p>【花づくりボランティア実施団体(地域環境づくり団体)】 (旧市内)花による街づくりグループ、中組老人クラブ、住吉美化推進グループ、明倫環境美化推進グループ パールサンセット、保田自治会等 ほか (旧津島)増穂実このみ会、山財沿道美化を進める会、若葉会、畑地沿道美化を進める会、はまゆう会、 てんやわんや王国 ほか (旧吉田)御殿内集会所運営委員会、御殿内ファミリー、ニューモラル宇和島、本庁会、吉田商工会本町会 白浦三つ葉会・吉田町手をつなぐ育成会 ほか</p>							決算額
							1,860千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>緑化推進事業として年2回実施しているが、ボランティアで各団体に管理運営をしていただいております。市民からも好評を得ている。男女がともに参加できる事業であるが、女性のほうが多く、また高齢者の方の参加協力が多いという傾向もある。今後は若年層及び男性にも、参加を呼びかける啓発運動を実施したい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
平成22年度予定							
平成22年度も計画実施し、各種団体などに協力を得ながら花いっぱい運動を展開する。							予算額
							1,742千円
							目標値
							2

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
観光ボランティア育成事業	商工観光課					
事業の概要						
<p>うわじま牛鬼まつり実施の際に、イベントの案内役として、ボランティアを募り、まつり終了後も、継続的に勉強会などの参加を促し、住民主体のボランティア組織の結成を支援。</p>						
平成21年度実績						
宇和島道先案内人の会、宇和島生活若者塾拓己塾など、自立して活動を始めた団体がでてきた。						決算額
						0千円
						実績値
						—
						進捗状況
						2
事業に対する評価・課題等						
<p>観光ボランティアは、段畑、岩松、毛利家、吉田陣屋町などにおいて、すでに局地的な活動を実施している団体があるが、全域をカバーするボランティアはおらず、市域が広大なため、育成のためには意欲ある人材の確保が必要。しかし、広報、HP等で呼びかけを行っても、全く応募がなく、特に女性の参画はほとんど見受けられず、ゼロ予算ベースでの人材確保はこれが限界と考える。ただし、自主的な活動を行う団体がでてくるなど、民間の活動の中での今後の活動には期待が持てる。</p>						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4
平成22年度予定						
必要に応じて支援をする。						予算額
						0千円
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課					
事業の概要						
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。						
平成21年度実績						
○まちづくり会議の開催(月1~2回) ○まちづくり通信「Vif」を創刊し、毎号5,000部を3回発行 うち1回は、商店街マップを作成し2月発行分とあわせて発行						決算額
						0千円
						実績値
						—
						進捗状況
						5
事業に対する評価・課題等						
○会員29名(すべて女性)がそれぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。 ○作成した宇和島商店街マップは高評価を得ており、活性化とまではいかないまでも今までにない情報発信ツールとなった。 ○持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3
平成22年度予定						
21年度事業の継続及び発展 自立に向けた協議						予算額
						—
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
青少年活動振興事業	生涯学習課	活動参加者数 7,657人	10,500人	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
<p>公民館や愛護会、青少年育成団体など、行政、地域、家庭、学校が連携し、青少年が新時代の本市の担い手として心身ともに健全に育成されるようなさまざまな体験活動やボランティア活動、交流活動への参加を促進する。</p>								
平成21年度実績								
<p>【事業】 総数:42事業(市民運動会、納涼祭を除く) 【内容】 ①スポーツ・レクリエーション活動(親子ドッジボール大会、子供スポーツ大会、マラソン大会等) ②文化活動(亥の子、虫送り等) ③自然体験活動(野外キャンプ、自然観察等) ④その他の活動(地域清掃活動、環境美化活動、子ども教室等) 【参加者】 総数:9,091人 児童、保護者、青少年、地域住民、指導者</p>								決算額
								3,402千円
								実績値
								9,091人
								進捗状況
2								
事業に対する評価・課題等								
<p>公民館等は、貸館の都合上、実施回数に限りがあり、共働き家庭の増加など学童保育の普及を求める保護者のニーズに対応できない。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
<p>【事業】 総数:45事業(市民運動会、納涼祭を除く) 【内容】 ①スポーツ・レクリエーション活動(親子ドッジボール大会、子供スポーツ大会、マラソン大会等) ②文化活動(亥の子、虫送り等) ③自然体験活動(野外キャンプ、自然観察等) ④その他の活動(地域清掃活動、環境美化活動、子ども教室等) 【参加者】 総数:8,134人 児童、保護者、青少年、地域住民、指導者</p>								予算額
								3,939千円
								目標値
								8,134人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
インターネットによる施設予約の推進	企画情報課 [総務]			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
体育施設等の公共施設について、インターネットを使って予約や状況の確認が出来るシステムを整備し、利用者の利便性の向上を図るもの							
平成21年度実績							
平成19年7月1日運用開始 【予約可能施設】 丸山公園野球場・丸山公園運動広場・丸山公園多目的グラウンド・丸山公園南庭球場・天赦公園野球場・石丸公園運動広場・宮下ふれあい広場 【空き状況の公開施設】 総合体育館・丸山公園陸上競技場・保手公園運動広場							決算額
							—
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
施設予約システムの更新に伴って、対象施設の拡大を行う。 【追加施設】 吉田公園野球場、三間町国民体育館、三間町運動公園、津島勤労者体育館、第4号南予レクリエーション都市多目的広場・グラウンド							予算額
							—
							目標値
							左記参照

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課 【企画情報課】	9人	20人	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>宇和島地域及び姉妹都市の農林水産物、加工品等の販売、真珠の展示販売・加工体験、郷土料理レストランにおける宇和島の食文化の普及、米粉パンの製造販売による米消費拡大などによって産業を振興するとともに、イベントによる地域間交流の促進を図り、宇和島市のイメージアップにつなげることを目的とした施設である。この施設において、女性の運営への参画及び雇用を促進しようとするもの。</p>							
平成21年度実績							
<p>4月26日のきさいや広場オープンした後、シャボン玉ショー、当別市場in宇和島、初売りなどのイベントの開催等により地域間交流の促進及び産業振興を図った。 きさいや広場における売上は、当初計画を上回り順調な滑り出しとなった。 また、観光雑誌「じゃらん」の四国の道の駅満足度ランキングで第1位となるなど、宇和島の食、特産品を通じ、宇和島市のイメージアップが図れた。</p>							決算額
							-
							実績値
							-
							進捗状況
							-
事業に対する評価・課題等							
<p>売場の展示に季節感を持たせるなど、女性の感性を生かした運営が行われている。今後も引き続き、女性の感性を生かした経営戦略の推進が望まれる。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<p>昨年度同様、物産製造販売、事務所等における女性の参画推進、雇用促進を図りながら、施設運営を行っていく。</p> <p>【女性の参画状況】 運営のかかわっている女性の人数：9人(総人数13人)</p>							予算額
							-
							目標値
							左記参照

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
市役所本庁・支所における空きスペースの有効活用	財政課 [管財]			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>公共施設の開放等によりコミュニティ活動の場の提供に努めます。また、オンラインシステム化の充実に努め、施設を効率的に利用できるような活用方法を検討するとともに、住民による自主的な管理・運営体制の強化を図ります。</p>							
平成20年度実績							
実績なし							決算額
							—
							実績値
							—
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
<p>市役所における空きスペースの活用については、男女問わず地域住民にとって有効に利用してもらえる公共の場となるように市としてもよりいっそうの努力をしていく。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成21年度予定							
旧結出保育園の活用について地元から要望あり 男女共同参画の視点も踏まえて、今後の利用是非等検討していきたい。							予算額
							—
							目標値
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[5] 自主防災組織の育成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	76組織		①充実		●	③新規
事業の概要							
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。							
平成21年度実績							
平成22年3月31日現在 自主防災組織数 359組織(組織率 69.5%)						決算額	
平成21年度に結成した組織数 24組織						実績値	220千円
自主防災組織による防災訓練数 4回(4校区)						進捗状況	24組織
自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数 3組織							4
事業に対する評価・課題等							
男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
現時点では未定						予算額	
							1,000千円
						目標値	
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5. 市政への関心の高揚
具体的施策	[1] 市民と行政との情報・意識の共有化

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
ホームページへのアクセス件数	総務課 [企画調整]	1,711件/日	3,000件/日	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
市ホームページの充実を図ることにより、市民への行政情報の発信に努める。							
平成21年度実績							
【閲覧者数】1,767人/日(平成21年4月1日～平成22年3月31日の平均)							決算額
							-
							実績値
							1,767人/日
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
入力フォームによるホームページ上からの申し込み、ごみの分類のページなど利便性の向上に努めた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
市民がより利用しやすいホームページになるように努める。							予算額
							-
							目標値
							2,000人/日

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5. 市政への関心の高揚
具体的施策	[2] 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
パブリックコメントを求めた件数	総務課 [企画調整]	1件/年	5件/年	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
<p>市の施策に関する基本的な計画等の立案にあたり、その目的、内容その他必要な事項を公表して、広く市民からの意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行うことにより、市の施策形成過程における公平性の確保及び透明性の向上を図るとともに、市民の積極的な市政参加の推進を図る。</p>								
平成21年度実績								
平成21年6月9日 職員へ制度の周知 平成21年度: 1件							決算額	-
							実績値	1件/年
							進捗状況	3
事業に対する評価・課題等								
<p>計画策定スケジュールを既に決定している計画もあり、十分な制度の実施ができなかった。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成22年度予定								
職員へパブリックコメント制度の周知を図る。							予算額	-
							目標値	5件/年

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5. 市政への関心の高揚
具体的施策	[3] ホームページを利用した議会情報の発信

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
議会インターネットライブ中継	議会事務局			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで議会の様子が見られるようにする。							
平成21年度実績							
年4回の定例議会を宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで放送した。							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
議場に来なくてもインターネットにより家庭でも議会が傍聴できる。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
22年度も実施予定							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5. 市政への関心の高揚
具体的施策	[6] 議会への関心の高揚

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向						
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●			
議場を活用したイベント等の開催	議会事務局	—	1回/年	①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
議場において、弦楽器や合唱などの議場を利用したイベント等を開催することで、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指す。										
平成21年度実績										
実績なし									決算額	—
									実績値	—
									進捗状況	—
										—
事業に対する評価・課題等										
議会という硬いイメージを払拭する上では評価できる。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—		
平成22年度予定										
予算化していない。									予算額	—
									目標値	—
										—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援・認定農業者制度)	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
平成21年度実績							
平成21年度家族経営協定締結数 14家族 合計86家族						決算額	
						0千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	5
事業に対する評価・課題等							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新しい経営に参加しようとする人が経営参画しやすくなった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成22年度予定							
今後も家族経営協定締結を積極的に推進する。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成21年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。								決算額	—
								実績値	2回
								進捗状況	2
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額	—
								目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
院内保育所の運営	病院局			①充実		●	③新規
事業の概要							
看護師確保の一環として、看護師が働きやすい環境整備のため、乳児又は幼児を対象に院内保育所を設置、運営している。(定員50人)							
平成21年度実績							
年延利用児童数8,502人 1日平均32.57人						決算額	
						46,582千円	
						実績値	
						1施設	
						進捗状況	5
事業に対する評価・課題等							
○看護師不足でもある現在、病院隣接地に保育所を設置することで、不規則な業務を行っている看護師が安心して従事できる環境が整備されており、看護師の働きやすい環境を確保している。 ○看護師勤務状況が不規則なため、保育時間の見直しが求められている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						-	
平成22年度予定							
臨時職員を1名増員し、毎週土曜日の園児を受け入れており、今後も受入状況の改善に努める。						予算額	
						46,847千円	
						目標値	-

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						●
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成21年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成22年度予定							
							予算額
							目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」～皆さん、ぜひ検診を受けてください～ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う〜み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」～アニマル浜口流 体当たり子育て論～) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
<p>【男女共同参画防災講演会】 日 時:平成21年12月20日(日) 会 場:宇和島市役所2階 大ホール 講 師:正井 礼子 氏 (NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演 題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災～あなたの大切な人は大丈夫?～」 参加者:約100名</p>							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。</p> <p>○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライブ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
シルバー人材センター充実支援	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。</p>							
平成21年度実績							
事業受託件数：3,000件 就業実人員：385人 就業延人員：28,095人日						決算額	
						13,000千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
事業受託件数：3,300件 就業実人員：430人 就業延人員：29,000人日						予算額	
						13,000千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
商店街におけるコミュニティ・ビジネス事業	商工観光課					
事業の概要						
<p>宇和島恵美須町商店街にて、空き店舗を活用し農水産品等の販売施設を運営している。その一端として、商店街組合女性有志が企業組合を立上げ、ヘルシー弁当の宅配、販売を実施している。</p>						
平成21年度実績						
<p>ヘルシー弁当を週2回(水、日)販売している。宅配のほか、店舗前でも惣菜等を含め販売した。およそ80~100食程度の販売実績がある。また、施設自体も年間1万2千人程度の利用があり、商店街活性化の一助となっている。</p>						決算額
						360千円
						実績値
						—
						進捗状況
						5
事業に対する評価・課題等						
<p>食をテーマとして活性化を図るにあたり、上記のように、女性の活躍の場が増えており組合一丸となった取組となっている。</p>						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—
平成22年度予定						
<p>引き続き事業を実施し、組合での施設自己運営を目指している。</p>						予算額
						840千円
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催)	商工観光課					
事業の概要						
<p>事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。</p>						
平成21年度実績						
<p>事業拡大支援セミナー8回開催、60社参加。人材育成各種セミナー17回および宇和島地域合同就職面接会1回の開催、578名の参加。</p>						決算額
						7,504千円
						実績値
						左記参照
						進捗状況
事業に対する評価・課題等						
<p>事業拡大支援セミナーは目標15社のところ、60社の参加。人材育成各種セミナーおよび宇和島地域合同就職面接会は目標245名のところ、578名の参加であり、予想以上の成果があった。</p>						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5
平成22年度予定						
<p>事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催</p>						予算額
						14,530千円
						目標値
						300人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課						●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
実態を把握できていない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
団体を通じ、農林業従事者への啓発	農林課					
事業の概要						
従来から男社会と考えられていた農林業の分野において、女性の積極的な進出を図り、男女が共に協力し合ってよりよい職場づくりを行う。						
平成21年度実績						
熟年就農講座等あらゆる機会において、積極的に女性の参加を呼びかけ、農林業への理解を深めた。					決算額	
					0千円	
					実績値	—
					進捗状況	3
事業に対する評価・課題等						
農林業に対する、男社会のイメージを少しでも払拭することが重要と考えられる。今後も、広く啓発活動に取り組んでいきたい。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					3	
平成22年度予定						
あらゆる機会を捉えて、女性の参加を促進するよう図っていきたい。					予算額	
					0千円	
					目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
団体を通じ、水産業従事者への啓発	水産課					
事業の概要						
<p>男女雇用機会均等法やパートタイム労働法、育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等へ啓発を行い、出産・育児のために一度離職した場合の再就職についても、啓発につとめようとするものです。</p>						
平成21年度実績						
<p>漁業協同組合関係団体等へ、男女共同参画関係のパンフレットやイベントの告知を行いました。</p>						決算額
						—
						実績値
						—
						進捗状況
						3
事業に対する評価・課題等						
<p>イベントの参加など、協力を得られたが、労働法関係の啓発不足であった。</p>						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3
平成22年度予定						
<p>男女雇用機会均等法やパートタイム労働法、育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等へ啓発を行い、出産・育児のために一度離職した場合の再就職についても、啓発につとめたい。</p>						予算額
						—
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[4] 男女雇用機会均等法等について市民への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~ (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画出前講座	企画情報課 [総務]	0回/年	5回/年	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行なうもの。</p>							
平成21年度実績							
<p>○宇和島人権擁護委員協議会 男女共同参画委員会主催 日時：平成21年12月19日(土) 場所：鶴島公民館 講師：正井 礼子氏 テーマ：「ドメスティックバイオレンスの現状について」</p>							決算額
							200千円
							実績値
							1回
							進捗状況
							1
事業に対する評価・課題等							
<p>各種団体が主体的に行なう活動の中で、男女共同参画社会づくりに向けた勉強会を行なうことは、大変有意義な事と考える。勉強会を行なった団体からは、「内容も分かりやすく、20名程度の少人数であったため、質問などしやすく大変良く、成果があった」との意見を頂いた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>昨年度同様に広報へ掲載して事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行なう。</p>							予算額
							200千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~ (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィ検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。</p> <p>○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話など、大変内容のあるお話を聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
商工会議所、商工会を通じ事業者等への啓発	商工観光課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業者等への啓発について依頼する。									
平成21年度実績									
会議所、商工会の会員等に対して、諸会議の折に、事業者等へ依頼する。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
実態を把握できていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
今年度も継続して依頼する。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[6] 労働に関する相談や苦情への対応

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。							
平成21年度実績							
【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う〜み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名							決算額
							3,095千円
【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[7] セクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[8] セクシュアル・ハラスメントの相談対応

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィ検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話など、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[9] 男女どちらかの性の進出が遅れている分野への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p> <p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。</p> <p>○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[9] 男女どちらかの性の進出が遅れている分野への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						●
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成21年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成22年度予定							
							予算額
							目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[10] 市の契約手法の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
入札(見積)参加資格業者登録への反映の検討	財政課					
事業の概要						
<p>市が発注する工事や購入する物品等において、契約相手となる企業等の男女共同参画の推進への取組状況(男女雇用機会均等法やパートタイム労働法などの遵守やポジティブ・アクション(積極的改善措置)、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進など)の評価について、その可能性を検討します。</p>						
平成21年度実績						
<p>平成20年度同様、国県市町等状況を観察しながら、次期(平成23・24年度)入札参加資格申請登録において、格付等の評価へ反映することが出来ないか等を検討。</p>						決算額
						—
						実績値
						—
						進捗状況
						2
事業に対する評価・課題等						
<p>契約の主な相手方が零細企業であるため、格付等の評価への導入で、契約の競争性・公平性を保つ(または強化)ことが可能かどうかよく吟味する必要がある。</p>						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—
平成22年度予定						
<p>愛媛県は、子育て支援に関する育児休業制度等を就業規則として定めている企業に対して工事の格付に加点するものとしており、当市でも、次期(平成23・24年度)入札参加資格申請の登録時での導入が可能か、調査・検討・見直しを継続して実施する。</p>						予算額
						—
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2. 母性健康管理対策の推進
具体的施策	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う〜み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田 荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2. 母性健康管理対策の推進
具体的施策	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援)	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
平成21年度実績							
平成21年度家族経営協定締結数 14家族 合計86家族							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
5							
事業に対する評価・課題等							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新しい経営に参加しようとする人が経営参画しやすくなった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
今後も家族経営協定締結を積極的に推進する。							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2. 母性健康管理対策の推進
具体的施策	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
商工会議所、商工会を通じ事業者等への啓発	商工観光課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業者等への啓発について依頼する。									
平成21年度実績									
会議所、商工会の会員等に対して、諸会議の折に、事業者等へ依頼する。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
実態を把握できていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
継続								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●	
市職員のセクハラ被害相談への対応のマニュアル化	総務課 [人事]						●	
事業の概要								
市職員のセクハラ被害相談への適切な対応のため、セクハラ被害相談対応マニュアルを作成するもの。								
平成21年度実績								
未実施							決算額	—
							実績値	—
							進捗状況	1
事業に対する評価・課題等								
担当者の育成が必要								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—		
平成22年度予定								
担当者の育成、また担当者に研修を受講させ、マニュアル化に取り組みたい。							予算額	—
							目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
セクハラ相談窓口設置	総務課 [人事]			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
セクハラ相談窓口を設置し、相談しやすい体制を整える。							
平成21年度実績							
従前よりセクハラ相談窓口は人事担当課に設けている。							決算額
							-
							実績値
							-
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
担当者の育成が必要。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							2
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成22年度予定							
女性相談員も設置する。							予算額
							-
							目標値
							-

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
選挙時の開票作業における女性参画促進	選挙管理委員会	—	10%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙の開票作業に女性の比率を高めていこうとするものである。							
平成21年度実績							
衆議院議員総選挙及び宇和島市長選挙・宇和島市議会議員選挙において、女性開票事務従事者として、11名を配置しました。(開票事務比率 男性92% 女性8%)							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
今後とも女性の開票事務者を増員していきたいと思ます。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
参議院議員通常選挙及び愛媛県知事選挙の執行が予定されており、前年度に引き続き、選挙の年である。積極的に開票事務を行ってもらうよう要請していきます。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
病院局における各施設へのセクハラ相談窓口	病院局	6箇所	6箇所	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
<p>病院局の各施設(医療行政管理部、3病院、2老健)に、セクシュアルハラスメントの被害者を支援するため、相談窓口を設置し情報の提供を行う。</p>									
平成21年度実績									
<p>全施設において、事務局を相談窓口としたりは相談担当者を任じることにより、相談に対応するための体制を整えた。いずれの施設も相談はなかった。</p>								決算額	—
								実績値	6箇所
								進捗状況	5
事業に対する評価・課題等									
<p>今後は、相談しやすい環境作りが必要。</p>									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
<p>○セクハラ行為についての対応と対策の研究。 ○職員間のセクハラ行為が発生した場合、躊躇無く相談していただける環境を醸成して行くように努める。</p>								予算額	—
								目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
市立宇和島病院の改築に伴う就労環境の整備	病院局			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>従来の労働環境において、施設面で職員に不便、不安等を来していた部分につき改善を行い、身体的または精神的な負担の軽減を図ろうとするもの。</p>							
平成21年度実績							
<p>○職員だけが使用するエリアについては、部外者が出入りできないよう電気錠での管理とし、また施設内各所にテレビカメラを設けていることで、準夜・深夜勤務者にも安心な施設を提供できている。 ○病棟、外来にはスタッフ用の休憩室・トイレが設けられ、また管理部門には主に当直医師、看護師のためのシャワー室が複数設置されるなど、従来より職員用の施設が充実している。 ○平成21年度中の北棟の完成により、レストラン、コンビニ、ATM等の利用が可能となった。</p>							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
<p>○セキュリティシステムは不規則な業務を行っている看護師が従事する上で役に立っており、不審者対策・防犯機能がある。 ○限られた範囲内での改築であるため、職員にとって十分な施設が整ったとは言えない部分もあるが、病室や廊下が広くなり、リハビリ用庭園もできるなど患者の療養環境が向上したことが、自ずと診療・看護等の業務に従事する職員の就労環境の改善にもつながっていると考える。 ○北棟の完成により、患者の利便性のみならず、不規則な勤務に従事する職員の福利厚生にも向上したと考える。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
今後も継続し、就労環境の改善に努めていく。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[1] 農林水産業、商工業など自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
家族経営協定締結の支援	農林課	72戸	35100戸	①充実		●	③新規	
事業の概要								
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。								
平成21年度実績								
平成21年度家族経営協定締結数 14家族 合計86家族								決算額
								0千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
5								
事業に対する評価・課題等								
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新しい経営に参加しようとする人が経営参画しやすくなった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
農業関係の事業について、認定農業者でなくては事業参加者になれないので、今後も家族経営協定締結を推進する。								予算額
								0千円
								目標値
								—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 農業委員会等への参画支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
農業委員への女性の参画促進	農業委員会	2人	2人	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
<p>宇和島市農業委員会農業委員の定数は47人で、公選によるものが40人、土地改良区・共済・農協推薦がそれぞれ1人、議会推薦が4人となっている。これまで女性農業委員が選出されておらず、平成20年10月改選時に議会推薦枠4人のうち2人の女性委員が誕生した。平成23年の改選時には、公選からも女性委員が選出されるように「男女共同参画社会」について理解を深めていこうとするものである。</p>								
平成21年度実績								
平成21年度は改選時ではなかったため実績なし							決算額	—
							実績値	2人
							進捗状況	3
事業に対する評価・課題等								
平成23年の改選時には推薦枠だけでなく、公選からも女性委員の立候補を促し「男女共同参画社会」の理解を深めていきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成22年度予定								
—							予算額	—
							目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 家族経営協定の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
家族経営協定締結の支援	農林課	72戸	35100戸	①充実		●	③新規	
事業の概要								
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。								
平成21年度実績								
平成21年度家族経営協定締結数 14家族 合計86家族							決算額	
							0千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	5
事業に対する評価・課題等								
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新しい経営に参加しようとする人が経営参画しやすくなった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成22年度予定								
今後も家族経営協定締結を積極的に推進する。							予算額	
							0千円	
							目標値	
							—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 家族経営協定の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
家族経営協定締結の支援	農業委員会	72戸	35戸100戸	①充実		●	③新規	
事業の概要								
<p>宇和島市農業支援センターが開催する家族経営協定締結時に、会長・事務局が出席して、調印式の挨拶・調印の立会人をする。また、農業者の安心で豊かな老後生活をサポートする農業者年金の加入推進、情報の提供を行なう。</p>								
平成21年度実績								
(本事業の主管は農林課)							決算額	—
							実績値	—
							進捗状況	—
								—
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成21年度予定								
—							予算額	—
							目標値	—
								—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業)	企画情報課 [総務]	88%	100%	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。 また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。</p>							
平成21年度実績							
【入札・契約】 設計施工監理業務委託 ￥65,940,000- 伝送路幹線工事 ￥653,517,000- センター設備工事 ￥185,850,000- 伝送路引込工事(9工区) ￥457,684,000- 離島電気通信設備工事 ￥17,377,000- その他工事等 ￥66,534,890- 総事業費 ￥1,446,902,890- ケーブルテレビ 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数5,927件 加入率37.74% 光インターネット 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数1,692件 加入率10.77% ReachDSL+インターネット 対象世帯 約381世帯 加入申込数約41件 加入率10.765% 無線インターネット 対象世帯 18世帯 加入申込数2件 加入率11.11% ※民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。							決算額
							1,446,902千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
目標を達成したため予定なし。							予算額
							—
							目標値
							目標達成

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
担い手アクションサポート事業(スキルアップ活動・経営相談・指導相談)	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>担い手アクションサポート事業を通して生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。</p>							
平成21年度実績							
<p>スキルアップ活動による女性認定農業者の先進地の視察を始め、税理士による経営・経理相談、熟年就農講座などの開催により、女性の生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行うことができた。</p>							決算額
							4891千円
							実績値
							—
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>女性認定農業者、南予女性果樹同志会、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
<p>国の補助事業廃止に伴い22年度以降中止とする。</p>							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
担い手アクションサポート事業(担い手支援ワンストップ窓口設置)	農林課			①充実	②継続	③新規
事業の概要						
担い手アクションサポート事業を通して農業分野に女性が積極的に進出し男女共同参画を促進する。						
平成21年度実績						
担い手アクションサポート事業を通して生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。						決算額
						23千円
						実績値
						—
						進捗状況
						3
事業に対する評価・課題等						
女性認定農業者、南予女性果樹同志会、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3
平成22年度予定						
22年6月より、毎週火曜日に南予地方局、えひめ南農業協同組合の職員が駐在し、ワンストップ窓口の充実を図り積極的に農業指導等を推進する。 農家が視野を広め生産技術・販売意欲の向上をはかり、情報提供を行っていききたい。						予算額
						13千円
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
農業構造改革対策事業(特産物の開発)	農林課					
事業の概要						
生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。						
平成21年度実績						
女性認定農業者・宇和島市生活研究協議会などの先進地の視察を始め、税理士による経営・経理相談、熟年就農講座などの開催により、女性の生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行うことができた。						決算額
						0千円
						実績値
						—
						進捗状況
						3
事業に対する評価・課題等						
女性認定農業者、南予女性果樹同志会、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3
平成22年度予定						
積極的に研修会に参加し、生産技術の向上や農産物・加工品の開発や販売に力の向上をはかり、情報提供を行っていきたい。						予算額
						0千円
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
宇和島市生活研究協議会の活動支援	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>宇和島市の農山漁村において、農漁家生活の研究と農業改良を学習実践している女性の自主的なグループが、情報や技術等を研究しあい、グループの健全な発展を図っている。</p>							
平成21年度実績							
<p>緑の募金街頭活動や研修会の開催、交流会を行った。 主な活動として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国生活研究グループ連絡協議会全国大会参加 ・愛媛県ふるさとづくり推進大会参加 ・宇和島市・鬼北地区生活研究協議会交流大会 ・えひめ食文化普及講座参加 年4回 ・その他 							決算額
							617千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○各単位のグループ活動は自主的に行われている。今後はメンバーの高齢化と共に活動が衰退していかないように、新規会員の拡大と、積極的な協議会の活動が展開できるよう指導していきたい。</p> <p>○構成員が女性しかいないため、男女共同参画の視点で捉えることが困難である。今後は男性も巻き込んだ活動が図れるよう検討していきたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
<p>昨年同様の活動が自主的に行えるよう、また積極的に活動が展開できるよう支援する。</p>							予算額
							579千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
宇和島地域ブランド化事業	商工観光課					
事業の概要						
真珠を核とした宇和島地域のブランド化に取り組み、地域産業の活性化と交流人口の拡大を目指す。						
平成21年度実績						
女性団体の有志による、企業組合が継続運営されている。						決算額
						0千円
						実績値
						—
						進捗状況
						—
事業に対する評価・課題等						
女性が中心となり地域の活性化に取り組む中で、企業組合を立ち上げ起業したことは大きな成果である。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3
平成22年度予定						
販売の促進に取り組む。						予算額
						0千円
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
有用貝類・海藻類試験研究事業(特産品の開発)	水産課					
事業の概要						
生産技術の向上や水産物加工品の販売など、女性の自営業への参画促進するため、技術に関する学習会開催や情報提供を行うものである。						
平成21年度実績						
トサカノリ養殖 普及技術指導 イワガキ養殖 普及技術指導						決算額
						—
						実績値
						—
						進捗状況
						4
事業に対する評価・課題等						
生産者がある程度の収益をあげているが、さらなる技術品質の向上を目指す必要がある。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—
平成22年度予定						
生産技術の向上や水産物加工品の販売など、女性の自営業への参画促進するため、技術に関する学習会開催や情報提供を行いたい。						予算額
						300千円
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
農林漁業振興事業資金利子補給事業(経営体制の強化)	水産課					
事業の概要						
農林漁業者等に対し、低利資金の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その振興に資する。						
平成21年度実績						
						決算額
平成21年度 農林漁業振興事業資金利子補給金						47,400千円
近代化資金 35,021,099 円						実績値
共同化資金 216,120円						左記参照
真珠養殖漁業経営安定資金 46,685 円						進捗状況
漁業経営維持安定資金 12,116,310円						—
事業に対する評価・課題等						
世界的な景気の低迷は今後長期化することが予測され、漁業を取り巻く環境はかつてない厳しい状況にあるため、資金の返済方法(回数・金利)等の変更を要すると思われる。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—
平成22年度予定						
						予算額
農林漁業者等に対し、低利資金の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その振興に資する。						56,610千円
(予算額は利子補給金分)						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[5] 快適に働くための条件整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
家族経営協定締結の支援	農林課	72戸	35100戸	①充実		③新規
事業の概要						
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。						
平成21年度実績						
平成21年度家族経営協定締結数 14家族 合計86家族						決算額
						0千円
						実績値
						左記参照
						進捗状況
5						
事業に対する評価・課題等						
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新しい経営に参加しようとする人が経営参画しやすくなった。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4
平成22年度予定						
今後も家族経営協定締結を積極的に推進する。						予算額
						0千円
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
うわじま虹色ツーリズム事業(体験型観光の展開)	商工観光課					
事業の概要						
<p>宇和島市の自然や暮らしを感じてもらえる体験型観光の推進を実施するため、各種団体の長からなる協議会と、市民の有志からなる研究会を設置し、地域資源の発掘と、体験型観光の推進を図る。</p>						
平成21年度実績						
<p>○組織づくりと自立支援のためのサポートを実施した。 ○協議会補助金は、農林課所管。</p>						決算額
						500千円
						実績値
						—
						進捗状況
						5
事業に対する評価・課題等						
<p>協議会の事務局を市が担当し、市民有志からなる研究会の自立支援を行っていたが、平成22年度より新たに「虹色ツーリズム」という組織で、自立運営することとなった。これにより、協議会は解散。</p>						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5
平成22年度予定						
<p>当初の目的を達成したことにより「虹色ツーリズム」という組織として、市より離れ独立した運営を行う。 平成22年度より虹色ツーリズムは地域団体として活動を独自に行う。</p>						予算額
						0千円
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
学校給食における地元水産物の使用食数の拡大(魚食普及及び食育推進事業)	水産課	30200食	100,000食	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>地元産の魚導入による地産地消の推進(農山漁村の活性化)しようとするものである。</p>							
平成21年度実績							
<p>平成19年 39,327食 平成20年 30,178食 平成21年 18,114食 学校給食に導入した魚の漁食啓発チラシを作成し、児童生徒の認識を深めると同時に、子どもを通じ家庭への普及啓蒙を図った。</p>							決算額
							951千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>地元の魚は値段が高いため、あまり使えない 調理場の関係で調理方法が限定されるため、回数が増やせない。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
<p>地元産の魚導入による地産地消の推進(農山漁村の活性化)したい。</p>							予算額
							—
							目標値
							100,000

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
元気な漁村づくり推進事業	水産課					
事業の概要						
実施なし						
平成21年度実績						
						決算額
						実績値
						進捗状況
事業に対する評価・課題等						
<p style="text-align: center;">男女共同参画の視点での評価</p> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか 性別による固定的な役割分担等が行われていないか 事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか 事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか 広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						
平成22年度予定						
						予算額
						目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
シーカヤック関連整備事業	水産課 商工観光課			①充実		●	③新規
事業の概要							
シーカヤックによる交流人口の拡大をめざす。							
平成21年度実績							
宇和島シーカヤッククラブを主体とし、講習会や親子ふれあい体験教室等を開催。 シーカヤック艇庫を整備し、事業の充実を図った。							決算額
							745千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
利用者は女性も多いが、クラブの活動メンバーに女性がない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
緊急雇用創出事業を活用し職員2名を雇用。 その他は、継続して実施							予算額
							3,560千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[1] 起業活動の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						●
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成21年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成22年度予定							
							予算額
							目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[1] 起業活動の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
アグリビジネス講座(グリーンツーリズム体験・パソコン講座・お菓子作り講座等)	農林課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
農山漁村の女性の知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を支援する。									
平成21年度実績									
各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開した。								決算額	
								500千円	
								実績値	—
								進捗状況	4
事業に対する評価・課題等									
今後も、情報提供や各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開していく。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成22年度予定									
新しい起業家の育成と知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を展開していきたい。								予算額	
								0千円	
								目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						●
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成21年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成22年度予定							
							予算額
							目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
担い手アクションサポート事業(スキルアップ活動)	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
経営改善・能力向上研修 ○女性認定農業者情報収集研修 ○津島生産婦人部研修							
平成21年度実績							
○22年2月1日～4日(3泊4日) 女性認定農業者情報収集研修 2名 ○22年1月11日～13日(3泊4日) 津島生産婦人部研修 11名(内女性3名)							決算額
							4719千円
							実績値
							—
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
担い手が有する個別の経営課題や技術習得に的確に対応するため、専門的な知識の習得を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
国の補助事業廃止に伴い22年度以降中止とする。							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課			①充実		●	③新規
事業の概要							
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。							
平成21年度実績							
事業拡大支援セミナー8回開催、60社参加。人材育成各種セミナー17回および宇和島地域合同就職面接会1回の開催、578名の参加。							決算額
							7,504千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
事業拡大支援セミナーは目標15社のところ、60社の参加。人材育成各種セミナーおよび宇和島地域合同就職面接会は目標245名のところ、578名の参加であり、予想以上の成果があった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催							予算額
							14,530千円
							目標値
							300人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						●
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成21年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成22年度予定							
							予算額
							目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
アグリビジネス講座(グリーンツーリズム体験・パソコン講座・お菓子作り講座等)	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
農山漁村の女性の知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を支援する。							
平成21年度実績							
各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開した。							決算額
							500千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
今後も、情報提供や各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開していく。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
新しい起業家の育成と知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を展開していきたい。							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
熟年就農講座	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
高齢者等の自発的な農業への取り組みを支援する。							
平成21年度実績							
宇和島支部外旧自治体ごとに開催し、地域の特性を生かした活動を展開した。 開催回数：宇和島地区 年4回 吉田地区 年6回 三間地区 年4回 津島地区 年4回 主な講習内容：夏野菜の管理について、秋蒔き野菜の作り方について、熟年帰農について、鳥獣害対策について など							決算額
							243千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
女性が積極的に農作業に取り組み、農業を理解しようと、毎年多くの女性が参加している。講義内容がマンネリ化しないよう参加者の意見を取り入れながら取り組んだ。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
国の補助事業廃止に伴い22年度以降中止とする。							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課			①充実		●	③新規
事業の概要							
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。							
平成21年度実績							
事業拡大支援セミナー8回開催、60社参加。人材育成各種セミナー17回および宇和島地域合同就職面接会1回の開催、578名の参加。							決算額
							7,504千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
事業拡大支援セミナーは目標15社のところ、60社の参加。人材育成各種セミナーおよび宇和島地域合同就職面接会は目標245名のところ、578名の参加であり、予想以上の成果があった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催							予算額
							14,530千円
							目標値
							300人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[4] 再就職への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
関係機関との連携	商工観光課			①充実		●	③新規
事業の概要							
求人情報の提供を受け、市HPでの広報を行う。							
平成21年度実績							
年36回の掲載							決算額
							0千円
							実績値
							0
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
月約1,000ページビューあり十分広報の役割を果たしている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
継続							予算額
							0千円
							目標値
							1000ページビュー

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[4] 再就職への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課			①充実		●	③新規
事業の概要							
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。							
平成21年度実績							
事業拡大支援セミナー8回開催、60社参加。人材育成各種セミナー17回および宇和島地域合同就職面接会1回の開催、578名の参加。							決算額
							7,504千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
事業拡大支援セミナーは目標15社のところ、60社の参加。人材育成各種セミナーおよび宇和島地域合同就職面接会は目標245名のところ、578名の参加であり、予想以上の成果があった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催							予算額
							14,530千円
							目標値
							300人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[1] 国際ボランティア養成講座の開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
中国象山区との交流事業(中国語講座開催事業)	総務課 [企画調整]	53人	40人	①充実		●	③新規	
事業の概要								
中国象山区との友好交流の一環として、宇和島市国際交流員を講師とし、週1回公民館で開催するものであり、市民が語学を学ぶことにより相互理解や友好親善が推進されることを目的としている。								
平成21年度実績								
中国語講座 講師 王 姿妍 週1回(木)19:00~21:30吉田公民館で開催 開催実日数48回 (初級・中級の2講座開講) 受講登録者数 53名(男23名、女30名) 延べ受講者数1,083名								決算額 5千円 実績値 96講座 進捗状況 4
事業に対する評価・課題等								
参加希望者は目標値を越えたが、継続的に受講できる方は5割に満たないのが実情である。しかし、参加者の多くは中国交流に大変熱心であり、象山区からの技術研修生と積極的な交流を図る等活発に活動している。尚、9月には愛媛県日中農林水産交流協会吉田支部が主催した象山区訪中団に14名(男7名・女7名)参加し、交流を深めている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
受講生が継続的且つ楽しく語学を学べるように、テキストのみではなく、絵付きカードの使用や象山区研修生等を参加させて、生きた中国語を実感させる。								予算額 12千円 目標値 60名

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
ハワイ交流事業	総務課 [企画調整]			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>国際交流団体や住民との連携を深め、国際化に対応した地域づくりの活性化を図る。</p> <p>愛媛とハワイの子供たちが一堂に会し、交流の意味をこめた野球大会を隔年でハワイ、愛媛で実施している。えひめ丸の不幸な事故を風化させることなく後世に伝えるとともに姉妹都市としての友好関係をさらに深めることを目的として開催。</p>							
平成21年度実績							
愛媛ハワイ交流少年野球大会 21年度はハワイにて実施。							決算額
							0千円
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
<p>隔年での実施のため、平成21年度はハワイにて交流事業を行った。</p> <p>事務局においては、歓迎レセプション事業を行っているため、昨年度の実績は無かったものの、昨年度の交流も盛大に行なわれたようである。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
平成22年度は、11月22日・23日に交流試合、22日の夜、歓迎レセプションが行なわれる予定である。総務課職員が一丸となり、盛大に歓迎レセプションが行なえる体制づくりに取り組んでいる。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
津島中学校カナダ研修事業	学校教育課			①充実		●	③新規
事業の概要							
事業中止のため実施していない。							
平成21年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成22年度予定							
							予算額
							目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
日韓友好支援事業	生涯学習課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>【目的】 国際感覚を持った有為な人材育成に寄与するとともに、国際親善、国際交流を推進する。</p> <p>【内容】 宇和島市内の小学生と浦項市(韓国)の小学生がお互いの国を訪問して、ホームステイや交歓会を行うことにより相互理解と日韓親善を深める。</p>							
平成21年度実績							
<p>【日韓友好「少年少女の翼」派遣事業】(日本から韓国へ) 訪問日程 8月18日(火)～8月21日(金) 訪問先 韓国 浦項市 参加者 市内小学6年生31人 引率者8人</p> <p>韓国から日本への訪問は中止。</p>							決算額
							2,800千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
日韓の外交上の影響を受けやすく、突然の中止を余儀なくされる場合がある。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<p>【日韓友好「少年少女の翼」派遣事業】(日本から韓国へ) 訪問日程 8月17日(火)～8月22日(日) 訪問先 韓国 浦項市</p> <p>【日韓友好姉妹校交流】(韓国から日本へ) 訪問日程 7月22日(木)～7月26日(月)</p>							予算額
							3,000千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						●
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。							
平成21年度実績							
【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏 (NPO法人女性と子ども支援センター「ウイメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[2] 農林水産業従事者に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援)	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
平成21年度実績							
平成21年度家族経営協定締結数 14家族 合計86家族						決算額	
						0千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	5
事業に対する評価・課題等							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新しい経営に参加しようとする人が経営参画しやすくなった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成22年度予定							
今後も家族経営協定締結を積極的に推進する。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話など、大変内容のあるお話を聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田 荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課 [人事]	7.8日	職員1人平均 年10日以上	①充実		●	③新規	
事業の概要								
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた、健康的な生活を支援する。								
平成21年度実績								
平成21年1月～12月までの年次有給休暇取得日数 10日5時間(3病院除く)								決算額
								—
								実績値
								10日5時間
								進捗状況
								100.0%
事業に対する評価・課題等								
市立宇和島病院は、改築により、未だ有給休暇が取得できにくい状況が継続している。 (業務多忙で集計も未だできていない)								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
病院局についても平均10日以上取得できるよう推進する。								予算額
								—
								目標値
								10日

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]			①充実		●	③新規	
事業の概要								
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。								
平成21年度実績								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成21年5月下旬より、職員の特別休暇制度を充実させた。裁判員制度による裁判員として伴う特別休暇を創設した。 ○ 平成22年1月より、嘱託職員の年次有給休暇繰越制度を創設した。当年における年次有給休暇の残日数について、20日を限度に次年へ繰越することができる制度を創設した。 								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
非正規職員の勤務条件改善を行ったが、今後も財政状況等を考慮しながら改善に努めたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成22年4月より、勤務時間の短縮、時間外勤務手当の支給割合の引き上げ及び時間外勤務代休時間の新設を行った。職員の勤務時間について、1週間あたりの勤務時間を40時間から38時間45分に短縮した。1ヶ月60時間を越える時間外勤務について、時間外勤務手当の支給割合を引き上げた。1ヶ月に60時間を越える時間外勤務を行った職員に対して、時間外勤務手当の支給割合の引き上げ分の支給に代えて、時間外勤務時間を代休時間として指定できることとした。 ○ 平成22年4月より、子の養育に係る特別休暇を創設した。正職員について、妻の産前産後期間に子を養育するための特別休暇を創設した。 								予算額
								—
								目標値
								—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課						●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)						決算額	
						0千円	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
						2	
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						2	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	88%	100%	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。</p> <p>また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。</p>							
平成21年度実績							
【入札・契約】 設計施工監理業務委託 ￥65,940,000- 伝送路幹線工事 ￥653,517,000- センター設備工事 ￥185,850,000- 伝送路引込工事(9工区) ￥457,684,000- 離島電気通信設備工事 ￥17,377,000- その他工事等 ￥66,534,890- 総事業費 ￥1,446,902,890- ケーブルテレビ 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数5,927件 加入率37.74% 光インターネット 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数1,692件 加入率10.77% ReachDSL+インターネット 対象世帯 約381世帯 加入申込数約41件 加入率10.765% 無線インターネット 対象世帯 18世帯 加入申込数2件 加入率11.11% ※民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。							決算額
							1,446,902千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
目標を達成したため予定なし。							予算額
							—
							目標値
							目標達成

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。							
平成21年度実績							
【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏 (NPO法人女性と子ども支援センター「ウイメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり						
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援						
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進						
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進						
関連事業	担当課	現状値(H20)	目標値(H24)	計画での方向			
勤務時間制度のあり方検討	総務課 [人事]			①充実		②継続 ●	③新規
事業の概要							
ワーク・ライフ・バランスを推進するための1つの策がテレワークであり、国では2010年までに2005年比でテレワーカー人口比率倍増を図り、就業人口に占める割合を2割にすることを目標としている。							
平成21年度実績							
実績なし。							決算額
							—
							実績値
							—
						進捗状況	
						—	
事業に対する評価・課題等							
平成19年度に試行したが、庁外からテレワーク勤務者に問合せがあった場合の対応、テレワーク勤務者の勤務管理に問題がある等、様々な問題点が生じた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
実施予定なし。							予算額
							—
							目標値
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
短時間勤務制度の導入	総務課 [人事]			①充実		●	③新規	
事業の概要								
<p>平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短時間勤務制度を導入した。</p> <p>勤務形態：3時間55分/日×週5日(週19時間35分)、4時間55分/日×週5日(週24時間35分)、7時間45分/日×週3日(週23時間15分)、7時間45分/日×週2日+3時間55分/日×週1日(週19時間25分)</p>								
平成21年度実績								
○ 平成21年度実績 1人							決算額	—
							実績値	1人
							進捗状況	3
事業に対する評価・課題等								
代替職員の確保及び仕事の引継ぎに課題がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成22年度予定								
—							予算額	—
							目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課 [人事]	—	年間上限 360時間	①充実		●	③新規	
事業の概要								
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。								
平成21年度実績								
○ 平成21年度実績 141,868時間(病院114,023時間 水道3,219時間 その他24,626時間) 前年度比20,048時間減 年間360時間超過職員 71人(病院67人 水道2人 その他2人)								決算額
								—
								実績値
								左記参照
								進捗状況
4								
事業に対する評価・課題等								
平成20年度実績は、161,916時間(病院129,319時間 水道5,523時間 その他27,074時間)で、21年度には総時間数で20,048時間、12.4%減少している。 職員数が減少している中で、事務の効率化により時間外勤務時間数は減少している。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
今後も業務の効率化に努め、時間外勤務時間数の減少に努めたい。 正規職員について、国に準拠して育児する職員に関する勤務条件の改正を行う。 ・育児のために早出遅出勤務をすることができる職員の範囲を緩和する。 ・3歳未満の子のある職員が超過勤務免除の申し出があった場合、措置を講ずることが著しく困難な場合を除き、超過勤務をさせてはならないこととする。								予算額
								—
								目標値
—								

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課						●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィ検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	88%	100%	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。</p> <p>また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。</p>							
平成21年度実績							
【入札・契約】 設計施工監理業務委託 ￥65,940,000- 伝送路幹線工事 ￥653,517,000- センター設備工事 ￥185,850,000- 伝送路引込工事(9工区) ￥457,684,000- 離島電気通信設備工事 ￥17,377,000- その他工事等 ￥66,534,890- 総事業費 ￥1,446,902,890- ケーブルテレビ 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数5,927件 加入率37.74% 光インターネット 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数1,692件 加入率10.77% ReachDSL+インターネット 対象世帯 約381世帯 加入申込数約41件 加入率10.765% 無線インターネット 対象世帯 18世帯 加入申込数2件 加入率11.11% ※民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。							決算額
							1,446,902千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
目標を達成したため予定なし。							予算額
							—
							目標値
							目標達成

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課						●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)						決算額	
						0千円	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
						2	
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						2回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[1] 家庭での男女共同参画に関する意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
啓発紙作成事業	生涯学習課	—	3,000枚	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
地域における各種事業について、性別にとらわれず、誰でも気軽に参加でき、さまざまな計画にも女性が主体的に関わることができるよう意識啓発を図る。									
平成21年度実績									
【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。 啓発キャッチフレーズを考案中								決算額	
								0千円	
								実績値	—
								進捗状況	3
事業に対する評価・課題等									
原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
各地区公民館と、詳細を協議する。								予算額	
								0千円	
								目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
保育所・子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。</p>							
平成21年度実績							
<p>地域子育て支援拠点事業を5法人保育園で実施</p> <p>・平成21年度決算額内訳(単位:千円) (宇和島済美保育園:7,491、立正保育園:8,002、尾串保育園:7,491、石丸保育園:7,491、元気の泉保育園:7,491)</p>							決算額
							37,966千円
							実績値
							5箇所
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
1保育園において休日も実施しており、父親の利用もある							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							37,966千円
							目標値
							5箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	教育総務課	100%	100%	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
<p>保育園・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進する。</p>								
平成21年度実績								
<p>○家庭参観日(父親参加)等を通して園の取り組みや指導内容の理解を図る ○参観日・子育て学習会・行事等を活用し、幼稚園への理解と協力を図る ○父親中心の参観日を実施する ○男性にも育児への積極的な協力参加を呼びかけ、園にも気軽に足を運んでもらうような行事を心掛ける ○PTAの研修会や講演会参加への啓発を行ってきた ○家庭通信や保育参観・園行事への参加などを通して、子育てに関心を示してもらう</p>								決算額
								-
								実績値
								100%
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
<p>○家庭との連携を図る。保護者の幼児教育に関する理解の推進を図る。 ○保護者と連携を図りながら、子育て学習会・家庭参観日・行事等を通して幼児教育への理解を図る。 ○子供の姿を見たり触れあったりできた。 ○園行事への参加や幼児の送迎など、父親も子育てに協力している。 ○男性の参観日や育児講座への参加が年々増えている。 ○参観等に参加する父親の姿も多く見られるようになってきている。父親同士が交流を深めたり、情報交換ができたりするような場の提供を工夫していきたい。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成22年度予定								
<p>○家庭参観日を通して意識啓発する。 ○父親中心の参観日を実施する。 ○地方祭への父親の協力、家族(父親)参観日の実施 ○父親の役割、母親の役割を考えるとともに、子育ての大切さも知らせる。 ○親子遠足、家族参観、夕涼み会、運動会 ○父親参加の家族参観日を通して子育てに対する意識の啓発</p>								予算額
								-
								目標値
								100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	45%	100%	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発の促進について。 ○ 学校行事・PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。 								
平成21年度実績								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校54% 中学校57% ○ 各PTA活動行事への参加。 ○ みまもり隊活動。 ○ おやじの会が発足し、父親の学校参加の意識が向上してきている。 ○ 道徳、学級活動、総合的な学習の時間、家庭科などの授業をとおして、男女が仲良く生活するだけでなく、お互いが協力しあって生活していくことの大切さを指導した。 ○ 様々な学校行事のなかで父親と児童との触れ合いを持つ。 ○ 学校評価者委員会で父親の出番について意見がでたため、学校評価結果の公表時に意識付けを行った。 ○ 「父親の家庭教育参加を考える集い」等の研修会の照会と情報提供を行った。 								決算額
								—
								実績値
								54%
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動会のテント設営の積極的な協力があつた。 ○ 父親の学校教育参加がしやすくなるように創意工夫が必要。 ○ 父親・母親が共に活動することにより、相互理解が深まり、子どもへも望ましい姿を見せることができた。 ○ 父親の積極的参加が見られるようになった。 ○ 父子家庭への支援体制の必要性を感じる。 								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
<ul style="list-style-type: none"> ○ PTA研修において父親の子育て参加に関する話し合いを行う予定。 ○ 父親が気軽に参加でき、世代間交流も図られるような行事や活動の機会を提供。 ○ 全教育活動を通して、男女が協力しあって生活する心情や態度を育成。 ○ 学校行事への一層の参加の呼びかけを行う。 								予算額
								—
								目標値
								100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
保育所事業(親子料理教室・育児教室)	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
男性を対象とした料理教室、育児講座、介護講座などを開催し、男性の家事・育児等への参画を促進します。							
平成21年度実績							
実績なし							決算額
							0千円
							実績値
							0
						進捗状況	
						1	
事業に対する評価・課題等							
特になし							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
特になし							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
両親学級(日曜日に本庁・夜間に三間支所で実施)	保険健康課	7講座		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。							
平成21年度実績							
【パパママスクール】 (対象) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター(年3回コース) 三間保健福祉センター(年2回コース) (内容) 自己紹介、妊娠中と産後のからだの変化・家族計画の講話 お父さんの妊婦体験、赤ちゃんのお風呂の入れ方実習(沐浴) (従事者) 保健師						決算額	
						11千円	
						実績値	
						5講座	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ・受講率は、8.9%と昨年と変わらず低率であるため、母子健康手帳交付時に受講を勧めていきたい。 ・受講者アンケートから、「学級に参加して育児・家事に協力しようと思った」と答えた夫は、98%であり、出産後の育児協力に対する意識付けができています。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成22年度予定							
						予算額	
<ul style="list-style-type: none"> ・三間実施分は、夜間開催のパパママスクールのみとする。 ・パパママスクールで仲間作りを行い、夫婦ぐるみの交流を図っていく。 						9千円	
						目標値	
						5回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	1館	5館	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや、男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男性料理教室】 開催公民館数：2館 開催回数：3回 参加者数：43人(うち、男性36人 女性9人)</p>							決算額
							15千円
							実績値
							2館
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
<p>開催公民館が、平成20年度より1館増え、合計2館になった。公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
<p>【男性料理教室】 開催公民館数：3館 開催回数：4回</p>							予算額
							20千円
							目標値
							3館

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
市職員の仕事と子育ての両立等についての相談窓口での相談受付	総務課 [人事]			①充実		●	③新規
事業の概要							
市職員の仕事と子育てについて相談を受ける窓口を設置し、仕事と子育ての両立ができるよう職員のサポートを行うもの。							
平成21年度実績							
総務課人事係で相談を受ける体制となっており、産前休暇願申請の際に個別に相談を受けることとしている。							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
職員が気軽に相談できる雰囲気づくりを心掛けたい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
継続して、気軽に相談できる雰囲気づくりに努める。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
市職員の育児休業等取得率の向上 (少子化・子育て支援)	総務課 [人事]	男性0% 女性100%	男性10% 女性100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えるとともに、男性職員の取得を促進していく。							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成21年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績 対象者 男性33人 女性20人 取得者数 男性0人(0%) 女性20人(100%) ○ 育児短時間勤務取得者数 女性1人 						決算額	—
						実績値	0%、100%
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
育児休業制度及び育児短時間勤務制度の周知を行うとともに、男性職員の育児休業取得を促進する。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						1	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						2	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						2	
平成22年度予定							
正規職員について、国に準拠して男性職員の育児休業を取得促進するための育児休業制度の改正を行い、育児休業制度の周知を行う。 ・育児休業等(育児短時間勤務、部分休業を含む。)をすることができる職員の範囲を緩和する。 ・子の出生の日から57日の間に最初の育児休業を取得した職員は、特別の事情がない場合も、再度の育児休業を取得することができるものとする。 ・再度の育児休業等を行うことができる事情について、配偶者と交互に養育したか否かにかかわらず、最初の育児休業をした後、3ヶ月を経過した場合には取得できるものとする。						予算額	—
						目標値	2%、100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[2] 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
子どもの看護休暇等の特別休暇の周知と取得の促進	総務課 [人事]			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>「子の看護のための休暇」は、職員が負傷又は病気の小学校就学の始期に達するまでの子の看護を行なう場合で、その勤務しないことが相当と認められるときを対象とする特別休暇で、1年において5日の範囲内で認められる。 子どもの看護休暇等の子育てを支援する特別休暇制度の周知を行い、取得の促進を図る。</p>							
平成21年度実績							
○ 平成21年度子の看護休暇取得 1人 3日							決算額
							—
							実績値
							1人
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
<p>制度の周知を行う。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
<p>正規職員について、国に準拠して子の看護による特別休暇の日数を拡充するために休暇制度の改正を行い、特別休暇制度の周知を行う。</p> <p>・子の看護休暇日数について、年5日から子が2人以上の場合は年10日に拡充する。</p>							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[2] 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[3] 男性の育児休業取得に向けた意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
「えひめの保育」等を通じた情報提供・意識啓発	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
「えひめの保育」や各種情報紙など、あらゆる機会や手段を活用し、男性の育児休業取得に向けた意識啓発を行う。							
平成21年度実績							
「えひめの保育」や各種情報紙などを保育所に配布している。							決算額
							0千円
							実績値
							—
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
なし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年度同様							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[4] 育児支援サービスの利用促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]			●			
事業の概要							
各種保育サービスや地域支援体制など支援サービスや制度について周知に努め、公的サービスの利用を促進します。							
平成21年度実績							
「宇和島市保育サービスネットワーク」としてホームページを開設しており、随時更新を行っている。							決算額
							0千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
保育所や子育て支援サービスの内容など多岐に渡って掲載しており、かなり充実していると思われる。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[5] 保育サービス総合連絡調整会議の開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
保育サービス総合連絡調整会議の開催	福祉課 [子育て支援]					●	
事業の概要							
<p>様々な保育ニーズに対応したサービスを提供するため、保育サービス総合連絡調整会議を開催し、地域の保育施設や保育資源を整理し、それらが効果的に活用できるよう調整を行う。</p>							
平成21年度実績							
実施なし							決算額
							0千円
							実績値
							0回
						進捗状況	
						2	
事業に対する評価・課題等							
特になし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						-	
平成22年度予定							
開催予定							予算額
							0千円
							目標値
							1回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[6] 延長保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
延長保育の充実	福祉課 [子育て支援]	6箇所	7箇所	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
開園時間を越える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実する。							
平成21年度実績							
法人 6保育園で実施							決算額
							36,042千円
							実績値
							6箇所
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
開園時間を越える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実した。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様に実施する							予算額
							36,716千円
							目標値
							7箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[7] 休日保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
休日保育の充実	福祉課 [子育て支援]	1箇所		①充実		●	③新規
事業の概要							
保護者の日曜・祝日の勤務などの理由によって保育ができない場合の対応を充実します。							
平成21年度実績							
1 法人保育園において実施 ・当該保育園が、それまでの補助額では運営上厳しいことと、国の基準額が上がったことにより、補助額を倍増して実施した。							決算額
							1,176千円
							実績値
							1箇所
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
日曜、祝日に保育が必要な人に対しては十分な対応ができたが、今後の利用促進のための啓発は必要。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
利用があるため、当該保育園の運営状況及び国の基準等を勘案して継続。							予算額
							1,176千円
							目標値
							1箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[8] 特定保育の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
特定保育の実施	福祉課 [子育て支援]	0箇所	1箇所(H21)	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
就労形態等の多様化に伴い、家庭での保育が一時的に困難となる場合など、様々な保育ニーズに対応するため、週2・3回程度、また、午前か午後のみなどの柔軟な保育事業を実施する。								
平成21年度実績								
実績なし								決算額
								270千円
								実績値
								0箇所
								進捗状況
							1	
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成22年度予定								
予定なし								予算額
								270千円
								目標値
								0箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[9] 病後児保育の充実(施設型)

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
病後児保育の充実(施設型)	福祉課 [子育て支援]	1箇所	2箇所(H21)	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
現在、実施されている病後児保育に対して支援を行い、保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育を充実する。								
平成21年度実績								
こおり小児科にて実施							決算額	
							7,306千円	
							実績値	
							1箇所	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育に対応できた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成22年度予定								
前年と同様に実施							予算額	
							9,408千円	
							目標値	
							1箇所	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[10] 子育て短期支援事業(ショートステイ)の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
子育て短期支援事業(ショートステイ)の充実	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
関係機関と連携を取りながら、保護者の病気や仕事のため、子どもの養育が困難になった時に利用できる子育て短期支援事業を充実する。							
平成21年度実績							
なし							決算額
							0千円
							実績値
							—
						進捗状況	
						—	
事業に対する評価・課題等							
特になし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
なし							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[11] 一時保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
一時保育の充実	福祉課 [子育て支援]	6箇所	7箇所	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応するため、また、保護者の心理的・肉体的負担の解消を図るためにも、一時保育を充実する。								
平成21年度実績								
法人 6保育園にて実施								決算額
								8,100千円
								実績値
								6箇所
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応できた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成22年度予定								
前年と同様に実施								予算額
								8,100千円
								目標値
								6箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[12] パソコンネットワークの構築

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
地域内における保育サービスに関するパソコンネットワークを構築し、病後児保育・一時保育・認可外保育施設などの空き状況の情報を提供する。							
平成21年度実績							
「宇和島市保育サービスネットワーク」としてホームページを開設しており、保育所の空き状況の随時更新を行っている。							決算額
							0千円
							実績値
							—
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
年齢や更新のタイミングにより正確な情報伝わりにくい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年と同様に実施							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[13] 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
児童保育の充実	福祉課 [子育て支援]	9箇所	10箇所	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>地域の実情にあわせて子育て支援を充実させるため、小学生の放課後の居場所を確保する放課後子どもプラン(放課後児童クラブ)を充実する。(対象者1～3年生)</p>							
平成21年度実績							
放課後児童クラブ 公設公営 1クラブ 公設民営 3クラブ 民設民営 5クラブ を開設。登録者数 合計 329人							決算額
							23,411千円
							実績値
							9箇所
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>利用者は年々増えているが、現在の9クラブで充分対応出来ている。 国・県の補助基準額が下がっているため、各クラブとも運営に苦慮している。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
放課後児童クラブ 公設民営 4クラブ 民設民営 5クラブ 計 9クラブを開設。 登録者数 350人							予算額
							24,759千円
							目標値
							9箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[13] 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	6箇所	6箇所	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
放課後に小学校の余裕教室及び公民館を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を確保、地域住民の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化施設、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかにはぐくまれる環境づくりを推進する。							
平成21年度実績							
							決算額
【鶴島公民館】 実施日数：① 36日 ②参加児童：14人/回 【天神公民館】 実施日数：① 9日 ②参加児童：12人/回 【和霊公民館】 実施日数：① 7日 ②参加児童：20人/回 【高光公民館】 実施日数：① 86日 ②参加児童：13人/回 【住吉小学校】 実施日数：①167日 ②参加児童：6人/回 【三間小学校】 実施日数：①171日 ②参加児童：11人/回 【二名小学校】 実施日数：① 57日 ②参加児童：6人/回							3,390千円
							実績値
							7箇所
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
平成20年度から1箇所増え、合計7箇所での実施になった。小学校3校分については、待機児童に対する放課後対策事業として一定の評価ができる。しかし、公民館等は貸館の都合上実施回数に限りがあり、共働き家庭の増加等、学童保育の普及を求める保護者のニーズに対応できない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
【鶴島公民館】 実施予定日数：35日 【天神公民館】 実施予定日数：15日 【和霊公民館】 実施予定日数：10日 【高光公民館】 実施予定日数：172日 【住吉小学校】 実施予定日数：185日 【三間小学校】 実施予定日数：187日 【二名小学校】 実施予定日数：189日 【成妙小学校】 実施予定日数：158日(開設予定)							予算額
							2,553千円
							目標値
							8箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[14] 地域子育て支援センター事業への支援充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]	1箇所		①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>現在行われている地域子育て支援センター事業に対して、連絡及び連携を図るための支援を充実する。また、休日開所型地域子育て支援センターを設置し、保護者の育児相談、保育サービスの利用相談に対して、休日も対応できる体制を整備する。</p>							
平成21年度実績							
休日開所型地域子育て支援センターを1箇所設置							決算額
							8,002千円
							実績値
							1箇所
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
充実して実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様に実施							予算額
							8,002千円
							目標値
							1箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[15] つどいの広場事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
つどいの広場事業	福祉課 [子育て支援]	5箇所	2箇所(H21)	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
主に乳幼児(0～3歳)を持つ子育て中の親が、うち解けた雰囲気の中で気軽に集い交流できる場を提供する。また、子育ての相談に応じる環境の提供を行う。							
平成21年度実績							
地域子育て支援拠点事業を5法人保育園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも出張開催している。							決算額
							37,966千円
							実績値
							5箇所
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
充実して実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							37,966千円
							目標値
							5箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[16] ファミリー・サポート・センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
ファミリー・サポート・センター事業	福祉課 [子育て支援]	0箇所	1箇所	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
子育て中の保護者が急な仕事や用事などにより、子どもの世話ができないとき、一時的に地域住民が相互協力をしながら、子育ての手助けを行う。									
平成21年度実績									
平成22年度からの開設に向けて、事業内容の周知、啓発を行った。 利用会員、サポート会員等の募集を行い、平成22年度からの開設のために、講習会を実施した。								決算額	
								381千円	
								実績値	
								0箇所	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
予定数に近い会員登録が出来た。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成22年度予定									
利用サービスを開始する。								予算額	
								3,555千円	
								目標値	
								1箇所	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[17] 児童館設置の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
児童館設置の検討	福祉課 [子育て支援]	0箇所	1箇所	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
地域において健全な子どもを育成し、情報交換やふれあいの場を提供していくために、児童館の設置を検討する。							
平成21年度実績							
実績なし							決算額
							0千円
							実績値
							0箇所
						進捗状況	
						1	
事業に対する評価・課題等							
なし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						-	
平成22年度予定							
特になし							予算額
							0千円
							目標値
							0箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[18] 育児支援等各種の情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
育児休業取得者、育児を行う就業者に対する育児支援等の、国・県の関係諸施策や各種制度の広報・情報提供に努め、関係団体と連携して啓発に努める。							
平成21年度実績							
市のホームページにより保育サービスネットワークについて、最新情報を発信している。							決算額
							0千円
							実績値
							—
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
特になし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[19] 乳幼児・児童を持つ家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
乳幼児医療費助成・児童手当	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
児童手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、乳幼児・児童を養育している家庭の福祉の増進を図る。							
平成21年度実績							
児童手当の交付 567,530千円 乳幼児医療費の負担 127,893千円							決算額
							695,423千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
5							
事業に対する評価・課題等							
国、県の施策に基づき、実施していく。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
国、県の施策に基づき、実施していく。 児童手当は、子ども手当に制度改正があり平成22年度予算額が大幅に増嵩している。							予算額
							1,540,100千円
							目標値
—							

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[20] ひとり親家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
母子家庭医療費助成・児童扶養手当	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
児童扶養手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、母子家庭等の福祉の増進を図る。							
平成21年度実績							
児童扶養手当の交付 422,990千円 母子医療費の負担 78,294千円						決算額	
						501,284千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	5
事業に対する評価・課題等							
国、県の施策に基づき、実施していくが、年々増大している。 児童扶養手当が平成22年8月より父子家庭も対象となる。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
国、県の施策に基づき、実施していく。						予算額	
						503,000千円	
						目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[21] ひとり親家庭への相談・支援活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
家庭・児童相談室(相談員3人)	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
ひとり親家庭に対して、民生児童委員、主任児童委員等との連携を図りながら、生活一般及び自立生活に必要な相談・支援活動を充実させていく。							
平成21年度実績							
1名の母子自立支援員を配置し、母子家庭よりの相談を受けたり、小口資金や福祉資金の貸付けなど支援活動を実施している。							決算額
							0千円
							実績値
							36人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
母子家庭が増えており、毎年相談件数も増えている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年度と同様							予算額
							0千円
							目標値
							40人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[22] ひとり親家庭への就労支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
母子自立支援事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
ひとり親家庭の社会的、経済的自立を推進していくために、国や県と連携を取りながら推進する。							
平成21年度実績							
自立を目指す母子家庭に対して、資格を取得するための教育訓練費の支給や高等技能訓練等促進費の支給事業を実施している。							決算額
							370千円
							実績値
							2人
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
国の施策が頻繁に変更になるため、対応に苦慮している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
前年度と同様							予算額
							8,540千円
							目標値
							8人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[23] 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
子育て支援広報啓発事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>思春期から生命の尊さや親となる喜びを学ぶ機会の充実を図り、子育てに喜びを感じる社会づくりに努める。また、結婚や子どもを生き育てることの意義や、社会全体で子育てを支える必要性などについて、広く市民の意識を高めるため、各種の啓発活動を推進する。</p>							
平成21年度実績							
市のホームページにより保育サービスネットワークについて、最新情報を発信したり、市の広報で啓発している。							決算額
							0千円
							実績値
							—
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
特になし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年度と同様							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[23] 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
健康衛生推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	68%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 生命の尊さや親となる喜びを学ぶ機会の充実。 ○ 子育てに喜びを感じる社会作り。 ○ 社会全体で子育てを支える必要性などについての啓発活動の推進。 ○ 生命尊重を基盤とした教育の実施。 ○ 道徳や飼育当番活動により、生命の尊さを学ぶ機会の充実を図る。 ○ 個人懇談会での支援や助言。 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校40% 中学校71% ○ 学校だより、学級通信、保健だより、保護者アンケート等を通して、学校と家庭が連携していくことの大切さを啓発。 ○ 児童も家族に一員であることを自覚させ、協力して生活して行く事を学習している。 ○ PTA活動を生かして、子育ての喜びを感じる社会の必要性を啓発。 ○ 学校保健委員会に高学年児童・保護者が参加し、家庭生活のあり方について学習した。 ○ 地域ぐるみでの子育て支援啓発のために、授業にゲストティーチャーを積極的に取り入れた。 ○ 家庭との「連絡ノート」の交換により、しつけ等に関する保護者への助言や子どもの指導の共通理解等を図った。 							決算額
							—
							実績値
							45%
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ さまざまな家庭に対する啓発の仕方が課題となった。 ○ 学級PTAで、子どもの成長に関する悩み等を話し合う時間の確保が必要。 ○ 家庭と地域との連携強化の必要性を感じる事が多くあった。 ○ 学級PTAを充実したことにより、日頃の悩み等を話し合う場として定着し、子育て世代としての情報交換を生かすことができた。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 人権・同和教育懇談会で、生命のつながり・生命尊重をテーマに保護者と共に学習する。 ○ 学級PTAをより定着させるとともに、広報・啓発活動の充実を図る。 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	21%	①充実		●	③新規	
事業の概要								
交差点及び横断歩道の車道と歩道の段差をなくし、歩行者にやさしい道作りをするもの。								
平成21年度実績								
市立病院周辺、駅前通りから裁判所までの歩道整備及び点字ブロックの設置を行った。								決算額
								13,566千円
								実績値
								4路線
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
近年の財政状況に対して市内の補修箇所増加により予算確保が困難になっている。しかし、交通弱者に対して、最優先の道作りを行っていかねばならないと考えている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
歩行者にとって危険な箇所について、市民からの要望によりその都度補修を行う予定である。								予算額
								500千円
								目標値
								3箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
<p>出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障害者、ベビーカーを含む子供連れの人などに優しい公園造りを目指すもの。</p>									
平成21年度実績									
バリアフリーを設計に反映させた丸山球場改修工事の完成。								決算額	
								700百万円	
								実績値	
								公園1箇所	
								進捗状況	4
事業に対する評価・課題等									
<p>丸山球場改修事業の完成により、陸上競技場等の丸山公園第2期整備区域を含めた広い範囲で、移動等円滑化が達成出来た。ただし小規模公園を含めた既存施設の改修計画は未策定であることから、財政措置を含めた今後の対応が必要となる。</p>									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成22年度予定									
小規模公園を含めた既存施設の調査								予算額	
								-	
								目標値	
-									

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	56戸	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>少子高齢社会に対応するため、公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。</p>							
平成21年度実績							
なし(19年度中に全56戸改修済み)							決算額
							—
							実績値
							目標値達成済
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
—							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
なし							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
保育所地域交流事業	福祉課 [子育て支援]	12箇所		①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進する。</p>							
平成21年度実績							
公立7園、法人5園で実施							決算額
							1,663千円
							実績値
							12箇所
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>世代間の交流を促進することができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年と同様に実施							予算額
							1,709千円
							目標値
							12箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
幼稚園における地域交流	教育総務課	100%		①充実		●	③新規
事業の概要							
様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育園・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進する。							
平成21年度実績							
○公民館や地域の高齢者・小学校・中学校・高等学校との連携や様々な交流活動を行う ○地域の老人クラブ・小学校・公民館等との連携や交流を図る ○中学生、高校生の職場体験学習の実施 ○地方祭、祖父母交流参観会、中学生の職場体験学習、幼・小関連教育の実施 ○高齢者・地域・保・幼・小の方々とのつながりがあり、毎年恒例で行っているものもある。今年度は新たに「ウナギの放流」「イチゴ狩り」にも招待された。 ○近くの幼稚園や隣接する小学校との交流学習、祖父母、未就学児童との交流等を実施した。 ○小学校・老人クラブとの交流や公民館活動への参加など様々な交流を行う。							決算額
							-
							実績値
							100%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
○様々な世代間の交流ができ、園内ではできないいろいろな体験をして活動の場が広がった。 ○育児の大変さ、喜びが少し理解できたと思う。 ○地方祭に積極的に協力していただいた。中学生との交流を幼児は喜んだ。幼・小の連携がスムーズである。 ○園外保育等を通じ、もう少し地域に出向く機会を増やしていくことも必要 ○様々な世代との交流を通じ、優しくしてもらったり、相手の役に立ったりする経験をすることができた。人とかかわる力を育てることの重要性や幼稚園の取組を保護者にも知らせていくことが大切である。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
○公民館や地域との交流 ○幼・小交流や老人クラブ等地域に人々と様々な形に連携を深め交流を促進していく ○中学生、高校生の職場体験学習の実施 ○地方祭(牛鬼、神輿)への参加 ○祖父母交流参観日の実施 ○21年度事業の継続実施 ○地元中学・高校の職場体験の場所として活用してもらう							予算額
							-
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
豊かな人間性育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	94%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な世代間の交流や中学生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、小中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流の促進について。 ○ 地場産業の見学学習の実施。 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校85% 中学校71% ○ クリーンウォークで歩道の清掃をした。 ○ 地域の方の協力により田植え、梅干作り、みかん作り、昔の遊び体験などをおこなった。 ○ 中学生とのボランティア活動の実施。 ○ 公民館事業への参加や健全育成協議会の構成を男女関係無く行っている。 ○ 学級レクリエーションや親善球技大会、学級PTA等を実施。 ○ 地域の行事(お盆の口説き、舞踊)の参加。 ○ 地域の方をゲストティーチャーで招待し指導を受ける。 							決算額
							—
							実績値
							83%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の小中学生と一緒に活動することで連帯感を養い、自分たちの住んでいるところの環境について考えることができた。 ○ 様々な体験活動を行って、農業の大切さを知り、それを伝えてくれたお年寄りへの感謝の気持ちを持つことが出来た。 ○ 世代間交流がうまくできた。 ○ 保護者間の親善に効果的である。 ○ 地域との連携は、高い学校評価を得ている。 ○ 男女が共に活動し、人間性が豊かになった。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級や異年齢の集団によるボランティア活動や、体験活動を通して、児童の内面に根ざした道徳性を育てる。 ○ 家庭、地域との連携のもと日常尾生活における道徳的実践力の育成。 ○ 公民館と連携を図り、企画運営を行う。 ○ 地区別教育懇談会を開催し、学校・保護者・地域の方(保護司・警察共助員等)が参加して、生徒の健全育成について話し合いと情報交換をしている。 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域交流推進事業	生涯学習課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>世代間交流や郷土芸能の伝承に係る学級講座及びさまざまな体験学習等を推進し、地域や学校、家庭での交流を促進する。</p>							
平成21年度実績							
【公民館講座】							決算額
実施公民館数：22館							681千円
実施回数：167回							実績値
実施時間数：317.3時間							—
参加者数：3,131人(うち、男性1,307人 女性1,824人)							進捗状況
内容：郷土民謡講座、昔の遊び(老人クラブと小学生)、光る泥だんご作り、親子で作る竹とんぼ、 親子料理教室、しめ縄作り、三世代交流(餅つき、稲刈り)、郷土史学級、手話教室、 郷土芸能学級等							4
事業に対する評価・課題等							
<p>限られた予算の中で、さまざまな学級講座や体験学習が実施できたことは評価できる、しかし、実施していない公民館もあるため、全地域で実施できるよう努力が必要である。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
【公民館講座】							予算額
実施公民館数：25館							619千円
実施回数：111回							目標値
実施時間数：244時間							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[1] 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>職員が家族を介護しなければならなくなった場合には、肉体的、精神的に職業生活と介護の二重の負担がかかることとなり、離職に至ることとなりかねない。介護休暇は、このような事態を回避するため、一定期間の休暇(無給)を認めることにより職員の離職を回避するもの。</p> <p>取得可能期間: 2週間以上6か月以下</p>							
平成21年度実績							
○ 平成21年度実績 1人(夫1人)							決算額
							—
							実績値
							1人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
平成14年度から取得可能期間が3か月から6か月に改正され、介護状態が長期に継続する場合に対応できることとなった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
正規職員について、国に準拠して介護のための短期の特別休暇を新設し、特別休暇制度の周知を行う。							予算額
・負傷、疾病又は老齢により2週間以上にわたり日常生活に支障のある者を介護する場合、年5日(2人以上は10日)の特別休暇を新設する。							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[1] 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[3] 介護支援サービスの利用促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
高齢者支援推進体制の整備	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
地域の介護・福祉サービスの提供体制を支える中核的機関として、関係機関との連携のもと、地域が抱える課題の把握・解決に向け支援体制を整備する。							
平成21年度実績							
地域ケアネットワーク会議…… 2回 介護支援専門員部会 …… 6回 訪問介護事業所連絡会 …… 4回 訪問看護事業所連絡会 …… 4回 通所介護・通所リハビリ事業所連絡会…… 4回 グループホーム連絡会 …… 4回							決算額
							585千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
5							
事業に対する評価・課題等							
○地域ケアネットワーク会議を中心に、専門部会、事業所連絡会など保健・医療・福祉の関係機関が横のつながりを持ちながら定期的に連絡会・研修会を開催し、広く・深いネットワークの構築が図れてきた。 ○介護支援専門員に対して、日常的に個別支援を行い、また、定期的な研修会を開催することで、質の向上が図れた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
○地域ケアネットワーク会議をはじめ各部会・連絡会の開催 ・地域ケアネットワーク会議 ・介護支援専門員部会 ・介護サービス事業所関係部会 ・医療・介護施設関係部会 ・介護予防関係部会 ○高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)の強化							予算額
							905千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る							
平成21年度実績							
利用者数：182名 支給件数：1,265件 支給費総額：7,257,753円						決算額	
						7,258千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったためある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
利用者数：220名 支給件数：1,450件 支給費総額：8,700,000円						予算額	
						8,700千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る</p>							
平成21年度実績							
利用者数：249名 支給月数：1,800ヶ月 支給費総額：9,000,000円						決算額	
						9,000千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったためある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
利用者数：250名 支給月数：2,000ヶ月 支給費総額：10,000,000円						予算額	
						10,000千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域自立生活支援事業(栄養改善配食事業(週1回配食、安否確認))	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。</p>							
平成21年度実績							
利用者数：162名 配食件数：8,279件 支給費総額：1,827,650円(委託料のみ)						決算額	
						1,828千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>食事の提供が週に1回(昼食)のみであったため、十分な事業効果が得られていなかった。H21年度から週3回を上限に利用回数を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
利用者数：200名 配食件数：11,000件 支給費総額：3,000,000円(委託料のみ)						予算額	
						3,000千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
防犯灯設置補助金交付事業	総務課			①充実		●	③新規
事業の概要							
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与するため、宇和島市の自治会が防犯灯を新規設置する場合及び既存防犯灯照明器具を一式交換する場合に補助金を交付するもの。							
平成21年度実績							
平成21年度実績: 44件 計529,422円							決算額
							529,422円
							実績値
							44件
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与することができた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成22年度予定							
現況において、効果的な事業であるため、引き続き実施する予定である。							予算額
							640千円
							目標値
							4

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]	29回		①充実		●	③新規
事業の概要							
乳幼児など児童に対する暴力を容認しない社会環境をつくるための啓発を推進するとともに、生涯を通じて暴力への加害者にも被害者にもなることがないよう、啓発、情報提供を行う。また、関係機関と連携し、女性に対する暴力を誘引する有害環境の浄化を推進する。							
平成21年度実績							
							決算額
							1,329千円
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 " 実務者会の開催 3回 " ケース進行管理会の開催 3回 " 個別ケース会の開催 14回							実績値
							21回
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
年々困難なケースが増えている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
							予算額
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 " 実務者会の開催 3回 " ケース進行管理会の開催 3回 " 個別ケース会の開催 10回							1,329千円
							目標値
							17回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
高齢者に対する暴力(家族による年金の取上げ、虐待)の防止	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>高齢者虐待の早期発見、早期対応のため、地域の関係機関等による連携を一層推進するとともに、地域コミュニティの中における相互の見守り機能を向上させ、虐待の防止へとつなげる取組を推進する。また、高齢者虐待をより早くと確に発見し、関係機関の連携による適切な支援が展開できるよう、保健・医療・福祉関係者等の知識の向上を図るとともに、地域住民の高齢者虐待防止に関する関心や意識を高めていくための普及啓発を行う。</p>							
平成21年度実績							
<p>○虐待に関する相談件数……303件 ○養護者による虐待通報件数……26件(うち認定件数16件) ・被虐待者の性別……男性4人、女性……12人 ・虐待の種類……身体的虐待12件 介護・世話の放棄、放任4件 心理的虐待12件 経済的虐待6件 ○養介護施設従事者等による虐待通報件数……1件(うち認定件数0件) ○高齢者虐待防止研修会への講師派遣……5回</p>							決算額
							4,891千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
事業に対する評価・課題等							
<p>○高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)の構築により、高齢者虐待の早期発見、関係機関との連携のもと迅速な対応体制が確立された。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
<p>○高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)の機能充実……協力事業所や見守り推進員と連携し、地域全体で見守りや訪問等を行い、虐待等を発見したときに迅速に対応していく。 ○高齢者虐待防止研修会への講師派遣を行う。</p>							予算額
							5,870千円
							目標値
—							

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>街頭における「声かけ」によって、少年の非行を未然に防ぎ、少年自身に自らの行為の過ちに気付かせるような補導活動を進める。</p> <p>昼間補導 16:00～18:00 夜間補導 19:30～21:30</p>							
平成21年度実績							
「愛の一声」 年間対象者総数 763人 (内訳) 小学生 198人 (男124人 女74人) 中学生 220人 (男117人 女103人) 高校生 338人 (男200人 女138人) その他 7人 (男5人 女2人)							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
事業に対する評価・課題等							
<p>少年補導委員は、あらゆる機会を通して、自ら補導委員としての資質を高め、日常の活動の中で青少年に「愛の一声」をかけられるように研鑽を心がけることが大切である。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成22年度予定							
ボランティア精神による各地区での「愛の一声」運動を推進し、前年度同様に積極的な声かけを実施する。							予算額
							-
							目標値
							-

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
市民啓発推進事業	人権啓発課	1回		①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>市民を対象に、人権啓発パネル展を開催し、すべての人の人権が保障され、乳幼児から高齢者にいたるまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。</p>							
平成21年度実績							
事業名:人権啓発パネル展 会 場:南予文化会館ロビー 平成21年6月28(日水) 参加者:500名						決算額	
						0円	
						実績値	
						1回	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
<p>今年度の人権啓発パネル展は、配偶者等からの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の女性に対する暴力の予防と根絶に向けた啓発を目的にしたものであったが、今後は、女性だけでなく児童、高齢者、障害者、外国人労働者等あらゆる暴力の予防と根絶に向けたものにしていく必要がある。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成22年度予定							
今年度も9月23日(木)に南予文化会館ロビーで人権啓発パネル展を開催予定。						予算額	
						0円	
						目標値	
						1回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[2] 配偶者からの暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
DVIに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]	1回		①充実		●	③新規
事業の概要							
講座の開催やパンフレットの作成配布など、配偶者等からの暴力についての認識を深め、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発に努める。							
平成21年度実績							
相談窓口を市のホームページに掲載し、また県から送付されたパンフレット等を配布した。							決算額
							0千円
							実績値
							1回
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
特になし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							0千円
							目標値
							1回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[3] ストーカー行為防止対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>広報誌による啓発や、警察広報への協力などにより、つきまとい、待ち伏せなどのストーカー行為とそれに対する自己防衛策の周知に努めるとともに、相談体制の充実を図る。</p>							
平成21年度実績							
2名の相談員を配置し婦人相談事業として、相談業務を実施している。							決算額
							0千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
警察などの関係機関との連携はとれている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[4] 外国人労働者に対する暴力等の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
外国人登録申請時における事業主に対する啓発事業	市民課						●
事業の概要							
外国人登録申請の際、暴力防止に関するパンフレットを事業主に配布する。							
平成21年度実績							
配布に適するパンフレットの用意ができず、実施しなかった。							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							1
事業に対する評価・課題等							
配布資料の検討を実施したい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
配布資料の検討をしたい。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[1] 相談事業の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]	167件		①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>様々な問題を抱えた男女の相談指導の充実を図るとともに、関係機関と連携し、配偶者等からの暴力の防止に努める。</p>							
平成21年度実績							
2名の相談員を配置し、婦人相談を実施している。							決算額
							1,739千円
							実績値
							177件
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							1,739千円
							目標値
							150件

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課					
事業の概要						
ドメスティックバイオレンスやストーカー行為等の被害者から申請を受け、申出者の住民票・戸籍附票等の発行交付を制限している。また関係する課の協力を得て、各課が扱う住所情報の保護にも配慮している。						
平成21年度実績						
平成21年度の申出件数は17件。						決算額
						—
						実績値
						—
						進捗状況
						5
事業に対する評価・課題等						
特に問題点や支援もなく運営された。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—
平成22年度予定						
21年度の内容継続。						予算額
						—
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
配偶者等からの暴力等の相談体制の充実を図るとともに、関係機関とのネットワークを確立し、被害者保護と自立を支援する取組を強化する。							
平成21年度実績							
2名の相談員(1名常勤・1名週3日)を配置し、婦人相談を実施している。 必要な場合には、県婦人生活センターで保護を行う。							決算額
							0千円
							実績値
							0回
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成21年度予定							
前年と同様							予算額
							20千円
							目標値
							0回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[3] 雇用の分野以外でのセクシュアル・ハラスメントの防止・相談体制の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>2名の相談員を配置し、相談を受けている。 教育の場などの雇用の分野以外におけるセクシュアル・ハラスメントに対して、広報紙、ホームページによる意識啓発や情報提供を行う。また、被害者を支援するため、相談窓口について情報提供を行う。</p>							
平成21年度実績							
<p>市のホームページに相談窓口の案内を掲載し、各種相談があった方に、窓口で情報提供をおこなっている。 必要が生じた場合には、警察等との連絡体制は整備されている。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							3回
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							0千円
							目標値
							0回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[1] 健康教育・健康相談

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
健康相談事業	保険健康課	275回		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、ひいては個々の健康管理に資するものである。							
平成21年度実績							
1) まちの健康相談室 実施回数(会場):102回(市役所・保健センター・公民館等) 内容:健康に関する相談・健診結果の説明・血圧測定・体重測定・検尿(必要時) 参加者:延べ402人						決算額	
						228千円	
						実績値	
						304回	
2) その他の健康相談 歯周疾患健康相談・病態別健康相談・市民健康相談等 実施回数:202回 参加者:延べ2,774人						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
まちの健康相談室において、来所者数は、昨年度よりさらに減少し、高齢化、固定化している。若い世代が来所しやすいように夕方の健康相談を実施したが、来所者はほとんどなかった。実施方法や、回数等の見直しが必要である。 市民健康相談をがん検診や、市民が集まる機会に実施し、若い年代や、特定健診の対象とならない人への相談や血圧測定も行うことができ好評だった。 今年度は、健診後に健診結果説明会を実施した。受診者の約2割の参加ではあったが、郵送した健診結果を事前に見て来所しているため、健康に関する問題意識をもったの参加が多く、効果的であった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成22年度予定							
①効果的な健康相談の実施 ・「まちの健康相談室」の実施回数、場所等の見直し。宇和島地区では、市役所で毎月実施する。 ・各地区の状況に応じた「まちの健康相談室」や、「市民健康相談」を実施する。						予算額	
②相談の機会を増やす ・がん検診時の健康相談の回数を増やす。 ・人の多く集まる機会を利用して健康相談を実施する。 ・定例の健康相談以外に、来庁、電話等による相談ができることを市民に周知する。 ・市民のニーズに合った健康相談を実施する。(出前健康相談)						256千円	
						目標値	
						215回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[1] 健康教育・健康相談

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																								
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規																					
健康教育事業	保険健康課	185回		①充実	●	②継続	③新規																					
事業の概要																												
生活習慣病の予防その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資する。																												
平成21年度実績																												
1) 集団健康教育・各種団体や健診会場等での取り組み ・メタボリックシンドロームに関する普及啓発 ・がん検診受診勧奨 ・離島での歯科教育の実施・「出前講座」の実施							決算額																					
2) その他の啓発活動 ・広報「健康づくり通信」掲載 ・がん予防ロビー展の実施(本庁ロビー)							576千円																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般(健康に関すること)</td> <td style="text-align: center;">74</td> <td style="text-align: center;">1,129</td> </tr> <tr> <td>歯周疾患</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">408</td> </tr> <tr> <td>骨粗鬆症(転倒予防)</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">88</td> </tr> <tr> <td>病態別(生活習慣病に関すること)</td> <td style="text-align: center;">162</td> <td style="text-align: center;">8,554</td> </tr> <tr> <td>介護予防</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">382</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">273</td> <td style="text-align: center;">10,561</td> </tr> </tbody> </table>								回数	人数	一般(健康に関すること)	74	1,129	歯周疾患	10	408	骨粗鬆症(転倒予防)	6	88	病態別(生活習慣病に関すること)	162	8,554	介護予防	21	382	合 計	273	10,561	実績値
	回数	人数																										
一般(健康に関すること)	74	1,129																										
歯周疾患	10	408																										
骨粗鬆症(転倒予防)	6	88																										
病態別(生活習慣病に関すること)	162	8,554																										
介護予防	21	382																										
合 計	273	10,561																										
							273回																					
							進捗状況																					
							4																					
事業に対する評価・課題等																												
<ul style="list-style-type: none"> ・メタボリックシンドロームの予防については、内臓脂肪の模型や写真がインパクトが強く、受診者もよく見ていた。また、健診時ミニ教育で全員に配布するチラシの裏にヘルスアップ実践講座等の案内を一緒に掲載することで、参加者を募ることが出来た。 ・特定健診や結果説明会後の教室では、参加者の関心も高く、受講者が増加した。生活改善に対する意識も高く目的を持って参加しており、対象者の関心が強いときにタイムリーに受講できる計画を立てることが効果的であると考えられる。 ・がん予防については、婦人がん検診の時に、子宮がんの原因であるヒトパピローマウイルスが20歳代の女性に多く感染していることを伝えることで、親子や家族で検診を受ける習慣づくりが少しずつ広まっている。 																												
男女共同参画の視点での評価																												
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4																					
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5																					
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5																					
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5																					
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5																					
平成22年度予定																												
<ul style="list-style-type: none"> ・本庁ロビーにて、多くの市民に健康への関心を持ってもらえるようロビー展を実施する。 ・特定健診や健診結果説明会の後に継続参加できるように実施日を設定する。 ・健康教育で習得した知識や体験を自宅でも継続的に取り組んだり、習慣化できるような内容にする。 ・出前講座の継続実施、内容の充実を図る。 ・地域で活動している食生活改善推進協議会や、公民館等各種団体からの依頼による健康教育時に、団体の目的としているものに加え、対象者の年齢層などを考慮し、保健師や栄養士が伝えたいことも盛り込んだ内容にし、相乗効果を狙う。 							予算額																					
							599千円																					
							目標値																					
							223回																					

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
特定保健指導の推進	保険健康課	27%	45%	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>内臓脂肪型肥満に着目した特定健診の結果から、階層化を行い、生活習慣改善の必要性に応じて「情報提供」、「動機付け支援」、「積極的支援」に分け、特定保健指導を行うものである。</p> <p>特定保健指導は内臓脂肪型肥満の要因となっている生活習慣病を改善することを目的に、「動機付け支援」、「積極的支援」の対象者と共に、自らの生活習慣を振り返り、生活改善目標を設定し、実践(行動)に取り組むことができるよう、またセルフケア(自己管理)ができるよう支援するものである。</p>							
平成21年度実績							
<p>特定保健指導</p> <p>動機付け支援 対象者 343名 初回面接実施者 198名 実施率 57.7% (年度内終了者 35名)</p> <p>積極的支援 対象者 200名 初回面接実施者 94名 実施率 47.0% (年度内終了者 18名)</p> <p>特定保健指導受診者の改善状況(積極的支援から動機付け支援、動機付け支援から対象外になったもの)</p> <p>平成20年度特定保健指導受診者 積極的支援 改善者 35人(39.7%)</p> <p>動機付け支援 改善者 72人(37.7%)</p>							決算額
							581千円
							実績値
							53.80%
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
<p>初回面接の受診者は、昨年より低下している。性別で見ると、積極的支援対象者の出現率の高い男性の保健指導実施率が低い状況である。</p> <p>毎年、特定保健指導に該当する方は、受講する意識が低くなっているため、初回面接の受診率が引くなっている。特定保健指導のアプローチ、実施方法について考えていく必要がある。</p> <p>積極的支援では初回面接後に、2回以上の面接などの継続支援が必要となるため、忙しいなどを理由により中断する人が昨年度13%あった。そのため、面接の時間がとりにくい方には、通信を利用して、生活状況を確認し、継続して支援している。</p> <p>市独自の指導用冊子を作成したことで、利用者が保健指導後も振り返り、目標の継続に活用してもらうことができた。(記録版・運動版)</p> <p>特定保健指導の受診者の改善状況では、約3割の人が改善、約5割の方が変化なしで状態の悪化や進行予防に特定保健指導の効果が見られた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>・特定保健指導の効果・事例や、特定保健指導を受けてのアンケート結果をちらしにし、特定健診時に行なう健康教育や、広報等でPRする。</p> <p>・初回面接時に継続支援は面接または通信にて支援できることや、中間、評価に対しては、夕方にも実施できることなどを説明する。また、各教室や、まちの健康相談等を案内し、対象者自身に、受けやすい方法を選択してもらい、継続支援を受けやすくする。</p> <p>・効果的な指導を実施するため、指導用教材「栄養版」の冊子を作成する。</p>							予算額
							604千円
							目標値
							60.0%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
健康教育事業	保険健康課	10回		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
体験型健康教育を通して、生活習慣病の発症や重症化予防に関する正しい知識を普及するとともに、楽しみながら生活習慣行動の改善について実践し、健康づくりの意識付けと定着化を図る							
平成21年度実績							
①バランス食講座 参加者：延べ49人 会場(開催回数)：宇和島保健センター(2回)、吉田公民館(1回)、三間保健福祉センター(1回)、津島保健センター(1回) 内容：「自分の食事を振り返る、食事バランスガイド、主食・主菜・副菜の量を知る」 ②コレステすつきり教室 参加者：17人 会場(開催回数)：宇和島保健センター(1回) 内容：「脂質異常症、LDLとは？、食事とコレステロールの関係」 ③ヘルシーウォーキング 参加者：延べ46人 会場(開催回数)：総合福祉センター(5回)、吉田公民館(2回)、三間保健福祉センター(3回)、津島各公民館(3回) 内容：「正しいウォーキングの実践、ストレッチ」							決算額
							24千円
							実績値
							19回
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ・「バランス食講座」では広報を見て参加したという人が少なかった。「コレステすつきり教室」では比較的、広報による参加が多かった。「バランス食」という内容は広すぎてわかりにくいいため、魅力を感じにくいのではないかと考えられる。ポイントをしぼった内容で、講座の名称もわかりやすいものにする必要がある。 ・「コレステすつきり教室」では、基本的なことはすでに理解されていた方もおり、内容の検討が必要である。 ・実際に食材を見て、触れる体験型の方が実感がわき、印象に残りやすいので効果があると考えられる。 ・ヘルシーウォーキングでは、ウォーキングの基礎だけでなく、家庭でできる筋トレや、雨の日などの家での過ごし方なども内容に盛り込んでほしいという意見が多く聞かれた。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・脂質異常症と血圧に関する食生活改善の講座をポピュレーションアプローチの講座として設定する。 ・LDLコレステロールの講座を2回コースとし、詳しい内容を勉強できる場として提供する。 ・自宅でできる筋トレの方法や、ウォーキングができないときに自宅でできる運動を、内容に取り入れる。 ・宇和島地区は、運動編と栄養編を隔月の日曜日開催とし、特定健診等の後に継続参加できるように設定する。 ・継続実施できるよう、ウォーキングマップを作成する。 							予算額
							108千円
							目標値
							20回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
糖尿病教室	病院局 (宇和島病院)	14回		①充実		●	③新規	
事業の概要								
入院患者や外来患者を対象として、医師により糖尿病の基礎知識や治療法に関する講義を行うほか、発病または進行を予防するための食事栄養・運動等の療法について栄養士、リハビリ技師等が指導するなど、実践に繋がる学習機会の提供を行うもの。								
平成21年度実績								
実施回数 27回。(夜間糖尿病教室1回。調理実習5回含む。) 延べ参加者数454名(入院患者61名、外来患者393名)								決算額
								—
								実績値
								27回
								進捗状況
								5
<p>○定期的に開催しており、また開催時には随時院内放送も実施していることから患者にも広く浸透し、糖尿病予防に対する意識啓発を図ることができた。</p> <p>○毎回、参加者の血糖値を測定するとともに、自己血糖測定器の点検を行っており、糖尿病またはその予備群の患者を中心として病態の把握や自己管理指導を行うことができた。</p> <p>○糖尿病または糖尿病が原因となって引き起こす疾病についての基礎知識や治療法について、糖尿病専門医が講義を行うほか、食事、運動、薬物などによる療法に関して、栄養士、理学療法士、薬剤師など各専門分野から糖尿病療養指導士のスタッフが指導を行うことにより、日常的な実践につながる情報を提供することができた。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成22年度予定								
今後も定期的実施。 患者会(パール会)活動を通して、世界糖尿病デー(11/14)のイベントも実施予定。								予算額
								—
								目標値
								—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
心臓病教室	病院局 (宇和島病院)	10回		①充実		●	③新規	
事業の概要								
<p>入院患者や外来患者を対象として、特に3大疾病の1つである心筋梗塞を引き起こす可能性のある心臓病に焦点をあて、生活習慣を改善することで予防につなげるため、医師による病気の基礎知識及び治療法に関する講義、栄養士による栄養食事指導など実践に繋がる学習機会の提供を行うもの。</p>								
平成21年度実績								
								決算額
								-
実施回数12回 延べ参加者数 200名(入院患者34名、外来患者166名)								実績値
								12回
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
<p>○定期的に開催しており、また開催時には院内放送も実施していることから患者にも広く浸透し、心臓病予防に対する意識啓発を図ることができた。</p> <p>○重篤な心臓病を引き起こす要因となる高血圧や不整脈に関する基礎知識、心臓病を発病した場合の治療法など、毎回テーマに沿って、循環器内科医師または薬剤師による講義を実施するとともに、病態に応じたまたは予防のための食事療法について栄養士が指導を行うことで、日常的な実践につながる情報を提供することができた。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成22年度予定								
								予算額
月1回実施予定。								-
								目標値
								月1回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[3] 壮年期からの健康づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
健康相談事業	保険健康課			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>(心の健康相談)</p> <p>心の健康に関する個別の相談に対し、相談窓口の周知を行い、必要な助言及び情報提供等を行うことにより、個々のもつ悩み等を軽減していくよう支援することを目的として実施するものである。</p> <p>相談内容には、受療にあたっての相談や社会復帰のための相談等も含まれ、年6回精神科スタッフの協力を得て、個々のケースに対応している。</p>							
平成21年度実績							
<p><実施場所> 宇和島市障害者福祉センター むつみ荘</p> <p><日程・スタッフ> 毎月第1水曜日;年12回 予約制 保健師 *偶数月午後のみ精神科スタッフ従事</p> <p><利用者状況> 実人員 13人 延人員 17人</p>							決算額
							67千円
							実績値
							12回
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>・相談内容として、うつ病に関するものをはじめ多岐にわたっており、年齢も思春期から高齢期まで幅広い。</p> <p>・市民が活用しやすい相談窓口として周知強化したことにより、利用ニーズも高まっている。精神科医師の相談が多いが、相談・受診等適切なルートにつなぐよう保健師の判断も重要となっている。</p> <p>・うつのサインに関する知識の普及が引き続き必要と思われる。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p><周知方法></p> <p>・各年代に沿った相談窓口周知のためのパンフレット作成</p> <p>・医療機関、公民館、民生委員、学校、各種相談窓口(行政)等への案内ちらし配布やポスター掲示依頼</p> <p>* 定例相談回数及びスタッフについては、H21年度同様</p> <p>* 各種相談窓口と連携し、フォローが必要なケースに対応する</p>							予算額
							82千円
							目標値
							12回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[4] 男性に対する健康づくり支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
心の健康づくり事業(年に数回の公演、精神科医師による相談(予約制))	保険健康課			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>(心の健康づくり講演会) 壮年期の自殺者が増加する中、自殺企図者の約半数近くに見られる「うつ病」への対策として、H19年度から取り組んでいる健康教育事業である。専門医による講演会を開催することにより、「うつ病」に関する正しい知識の普及・気軽に相談や受診ができる体制づくりとともに、広く市民の心の健康づくりへの意識高揚を図ることを目的とする。</p>							
平成21年度実績							
テーマ 身近な「うつ」を見逃さないために ～うつ病の症状・治療・予防について～ 講師：財団法人 正光会宇和島病院 渡部 亜矢子医師						決算額 20千円	
日時 平成21年7月5日(日) 午後1時30分～3時30分 会場 宇和島市役所 2階大会議室 参加者 114人						実績値 1回	
						進捗状況 4	
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ・働き盛り年代の参加勧奨のため、各種団体に出向き講演会周知とともに実施可能な団体で健康教育を実施した結果、壮年期の参加者が約7割を占めた。 ・うつ病の自己チェックを盛り込んだ内容が好評。受講後、受診を希望する人もあり、身近な専門医の講演が受診への抵抗感を軽減したと思われる。 ・市中央での講演だけでなく、今後は地域への知識普及・浸透が課題である。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成22年度予定							
<<心の健康づくり教育事業の推進>> * 年間計画に基づき、地域に出向いた教育を実施する ①各種関係団体と連携した教育 … 宇和島市食生活改善推進協議会、母子愛育会、男性料理教室生等 ②出前講座『こころのリフレッシュ講座』 ③“こころの健康”パネル展の実施等						予算額 20千円	
						目標値 1回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[4] 男性に対する健康づくり支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
健康教育事業	保険健康課			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>(男性版ヘルスアップ実践講座)</p> <p>体験型健康教育を通して、生活習慣病の発症や重症化予防に関する正しい知識を普及するとともに、楽しみながら生活習慣行動の改善について実践し、健康づくりの意識付けと定着化を図ることを目的とし、特に男性をターゲットとした運動・栄養の講座を開催しようとするものである。</p>							
平成21年度実績							
1) 栄養編 平成21年7月6日 会場：宇和島保健センター 男性参加者 13人 内容：「自分の食事を振り返る・食事バランスガイド・アルコールの上手な飲み方」						決算額	
2) 運動編 ①ヘルシーウォーキング 平成21年11月19日 会場：総合福祉センター 男性参加者 1人 内容：「正しいウォーキングの実践、ストレッチ」						実績値	4回
②筋トレ体験教室 平成21年9月4日・18日 会場：吉田ふれあい運動公園 男性参加者 延16人 内容：「トレーニング機器を利用した筋トレ・家庭でできる筋トレ」						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>参加対象を男性に限定した講座を開催したが、参加者が少なかった。 特に、「ヘルシーウォーキング」は、男性版の日程の参加は一人であった。しかし、休日の開催には夫婦での参加もあり、男性に限定するより、夫婦での参加を勧める方が効果があると考えられる。 「筋トレ体験教室」では、夜間の開催であったが、農繁期の時期と重なり参加できなかった人が多かった。参加者は、機器に触れることが少ないことから、目的を持って参加し、満足度も高かった。また、継続実施を望む声も多く聞かれた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
参加しやすい時期を検討し、参加者を増やす。(農繁期と重ならないようにする。休日実施等) 教室だけの実施だけでなく、機器がなくても、継続実施できるよう、家庭でできる筋トレの内容を入れる。 男性版の日程だけでなく、他の日程でも夫婦で参加するよう勧奨していく。						予算額	25千円
						目標値	4回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
健康教育事業	保険健康課	3回		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>(楽しく卒煙講座) グループワークを中心に、生活習慣病の発症や重症化予防に関する正しい知識を普及するとともに、楽しみながら生活習慣行動の改善について実践し、特に禁煙の意識づけと定着化を図ることを目的とする。</p>							
平成21年度実績							
会場：宇和島保健センター 参加者：H21年度新規参加者(実) 4人 H20年度からの継続参加者(実) 3人 (内1人は、禁煙体験者として参加)						決算額	
						0千円	
						実績値	
						3回	
						進捗状況	
						2	
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ・広く参加者を募集するため、市内のドラッグストアの禁煙グッズコーナーにチラシを置いたが、年1回の講座の実施で、平日でもあることから参加数が少なかった。本人が「禁煙を決意した日」から禁煙を開始できる個別へのアプローチも必要であるとする。 ・継続参加者にも参加してもらい、禁煙した時のつらさや、禁煙中の吸いたい気持ちのコントロールの方法などを、体験を交えて話してもらった。新規参加者は、継続参加者へ質問したり、自分の今までの体験を話したりなど、活発な意見交換ができた。しかし、新規参加者の中で3か月以上の禁煙継続ができたものはいなかった。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・職域や地域の仲間で取り組めるよう、集団効果を狙った「出前講座」を実施する。 ・禁煙しようと思ったときから、取り込めるよう、希望者には、個別での禁煙支援を行う。 						予算額	
						25千円	
						目標値	
						3回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
健全育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	84%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 喫煙や飲酒について、その健康被害に関する正確な情報の提供に努める。 ○ 未成年者の喫煙、飲酒について、家庭・学校・地域が一体となってその予防の促進推進。 ○ 職場や公共の場所における受動喫煙防止対策の普及促進の充実。 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校82% 中学校85% ○ 喫煙・飲酒と健康について「保健」「特別活動」に位置づけ授業で指導している。 ○ 敷地内全面禁煙としている。 ○ 参観日に学校薬剤師を招き、保護者、全校児童を対象に薬物乱用防止教室を実施。 ○ 公共施設でのマナーについての学習。 ○ 体育科において、喫煙・飲酒の害について指導。 ○ PTA・健全育成協議会を通して飲酒・喫煙の禁止の働きかけ。 ○ 禁煙教室・薬物禁止教室を開き、健康な生活ができるように予防の促進を図った。 							決算額
							—
							実績値
							83%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 正しい知識の定着につながっている。 ○ 家庭との連携の強化が必要である。 ○ 敷地内禁煙は、運動会や地域の行事の中で徹底することが難しい。 ○ 子どもの手の届かないところへ保管するよう保護者に啓発が必要。 ○ 禁煙や薬物防止についての学習を通して、健康の増進に努めることができた。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校保健委員会で高学年児童・保護者・学校保健委員会を対象に薬物乱用防止について講演。 ○ 公共施設でのマナーについての学習。 ○ 来校者・教職員の敷地内禁煙の徹底。 ○ 喫煙・飲酒の健康被害についての学習。 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
受動喫煙防止対策事業(公民館施設内禁煙)	生涯学習課	10館	30館	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
不特定多数の住民が利用する公民館において、受動喫煙防止対策を推進するために、平成24年度までに全館施設内禁煙を目指す。								
平成21年度実績								
5館増えて、合計15館							決算額	0千円
							実績値	15館
							進捗状況	4
事業に対する評価・課題等								
市が管理している公民館は、市の方針として実施できるが、地元管理の集会所を兼ねた公民館については、建物全体の禁煙は困難。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成22年度予定								
5館増の合計20館							予算額	0千円
							目標値	20館

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
敷地内禁煙の実施(施設内禁煙からの充実)	病院局	1施設	2施設	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
<p>受動喫煙の防止対策を図るため、施設内部の禁煙だけでなく、病院敷地における全面禁煙を目指すもの。平成20年10月に宇和島病院が施設内禁煙を実施し、吉田病院と併せて2施設となった。津島病院については、施設内及び敷地内における指定場所での喫煙を可としている。</p>								
平成21年度実績								
宇和島病院、吉田病院において、継続し、敷地内禁煙の実施。							決算額	—
							実績値	2施設
							進捗状況	4
事業に対する評価・課題等								
津島病院においても、喫煙室を廃止し、今後敷地内禁煙を目指す。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成22年度予定								
○敷地内禁煙の継続。(宇和島病院、吉田病院)							予算額	—
							目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
喫煙室(入所者向け)の設置	介護老人保健施設(病院局)			①充実	②継続	●	③新規
事業の概要							
受動喫煙防止対策を図るため、入所者用の喫煙室を設置するもの。							
平成21年度実績							
2施設とも、従来より設置されている喫煙室(入所者向け)を継続利用。							決算額
							-
							実績値
							-
							進捗状況
							-
事業に対する評価・課題等							
喫煙室を利用する際に、マナーが守られないケースがある。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成22年度予定							
喫煙室に於ける通所利用者と入所者の喫煙マナーの指導。(受動喫煙防止と火災予防の観点から)							予算額
							-
							目標値
							-

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[6] 女性の健康管理、保持、増進のための健康教育・相談支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																															
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規																																												
母親学級・両親学級	保険健康課	7コース		①充実	●	②継続	③新規																																												
事業の概要																																																			
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とする。																																																			
平成21年度実績																																																			
【マタニティスクール、マタニティクッキング、パパママスクール】 (対象) 〔マタニティスクール〕 宇和島市に居住地を有する妊婦 〔パパママスクール・マタニティクッキング〕 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター(年3回コース) 三間保健福祉センター(年2回コース) (内容)							決算額																																												
							0千円																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内 容</th> <th>マタニティスクール</th> <th>マタニティクッキング</th> <th colspan="2">パパママスクール</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①自己紹介</td> <td></td> <td>①妊娠中の栄養に</td> <td>①自己紹介</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②妊娠中の生活</td> <td></td> <td>についての講義</td> <td>②妊娠中と産後のからだの</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③妊娠中の歯の手入れ</td> <td></td> <td>②調理実習</td> <td>変化</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④出産への心がまえ</td> <td></td> <td>③試食</td> <td>③お父さんの妊婦体験</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤座談会</td> <td></td> <td></td> <td>④赤ちゃんのお風呂の入</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>れ方(沐浴実習)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>⑤家族計画について</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							内 容	マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール						①自己紹介		①妊娠中の栄養に	①自己紹介		②妊娠中の生活		についての講義	②妊娠中と産後のからだの		③妊娠中の歯の手入れ		②調理実習	変化		④出産への心がまえ		③試食	③お父さんの妊婦体験		⑤座談会			④赤ちゃんのお風呂の入					れ方(沐浴実習)					⑤家族計画について		実績値
内 容	マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール																																																
①自己紹介		①妊娠中の栄養に	①自己紹介																																																
②妊娠中の生活		についての講義	②妊娠中と産後のからだの																																																
③妊娠中の歯の手入れ		②調理実習	変化																																																
④出産への心がまえ		③試食	③お父さんの妊婦体験																																																
⑤座談会			④赤ちゃんのお風呂の入																																																
			れ方(沐浴実習)																																																
			⑤家族計画について																																																
							5コース																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>マタニティ</th> <th colspan="2">マタニティクッキング</th> <th colspan="2">パパママスクール</th> </tr> <tr> <th>スクール</th> <th>全数</th> <th>(再掲)夫</th> <th>全数</th> <th>(再掲)夫</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇和島地区</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>5</td> <td>79</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>三間地区</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>26</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27</td> <td>31</td> <td>6</td> <td>105</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table>								マタニティ	マタニティクッキング		パパママスクール		スクール	全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫	宇和島地区	25	27	5	79	38	三間地区	2	4	1	26	13	計	27	31	6	105	51	進捗状況															
	マタニティ	マタニティクッキング		パパママスクール																																															
	スクール	全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫																																														
宇和島地区	25	27	5	79	38																																														
三間地区	2	4	1	26	13																																														
計	27	31	6	105	51																																														
							4																																												
事業に対する評価・課題等																																																			
・パパママスクールで他の教室への参加を呼びかけたことにより、全スクールの参加率が向上したと思われる。 ・妊娠の経過や出産準備、育児に関する知識の向上を図った。																																																			
男女共同参画の視点での評価																																																			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4																																												
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4																																												
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4																																												
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4																																												
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3																																												
平成22年度予定																																																			
・マタニティクッキングについて夫の参加が多かった日曜日開催分の日数を1回から2回に増やす。							予算額																																												
							0千円																																												
							目標値																																												
							5コース																																												

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[6] 女性の健康管理、保持、増進のための健康教育・相談支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																																			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規																																																
妊産婦相談	保険健康課	60回		①充実	●	②継続	③新規																																																
事業の概要																																																							
妊娠・出産及び産褥期における異常の予防及び健康増進に関し必要に応じて支援し、妊娠・出産・育児に対する不安を軽減する。また妊婦同士の交流の場とする。																																																							
平成21年度実績																																																							
(対象) 宇和島市に住民登録をしている妊産婦 (場所・回数) 【定例妊産婦相談】 宇和島保健センター、吉田公民館、 三間保健福祉センター、津島保健センター 各12回/年 ※育児相談と同時開催 【随時妊産婦相談】・集会所や公民館、 電話等において随時実施。 (内容) 個々の妊産婦に応じた相談 (従事者) 保健師・栄養士						決算額																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>妊婦</th> <th>回数</th> <th>相談者数(実)</th> <th>相談者数(区)</th> <th>産婦</th> <th>回数</th> <th>相談者数(実)</th> <th>相談者数(区)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇和島地区</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>宇和島地区</td> <td>12</td> <td>74</td> <td>207</td> </tr> <tr> <td>吉田地区</td> <td>12</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>吉田地区</td> <td>12</td> <td>62</td> <td>193</td> </tr> <tr> <td>三間地区</td> <td>15</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>三間地区</td> <td>12</td> <td>36</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>津島地区</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>津島地区</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>51</td> <td>20</td> <td>29</td> <td>計</td> <td>48</td> <td>172</td> <td>436</td> </tr> </tbody> </table>						妊婦	回数	相談者数(実)	相談者数(区)	産婦	回数	相談者数(実)	相談者数(区)	宇和島地区	12	6	10	宇和島地区	12	74	207	吉田地区	12	5	9	吉田地区	12	62	193	三間地区	15	6	6	三間地区	12	36	36	津島地区	12	3	4	津島地区	12	0	0	計	51	20	29	計	48	172	436	0千円	
妊婦	回数	相談者数(実)	相談者数(区)	産婦	回数	相談者数(実)	相談者数(区)																																																
宇和島地区	12	6	10	宇和島地区	12	74	207																																																
吉田地区	12	5	9	吉田地区	12	62	193																																																
三間地区	15	6	6	三間地区	12	36	36																																																
津島地区	12	3	4	津島地区	12	0	0																																																
計	51	20	29	計	48	172	436																																																
						実績値																																																	
						48回																																																	
						進捗状況																																																	
						—																																																	
事業に対する評価・課題等																																																							
・H21年度からは、育児相談と同日開催の妊婦相談として相談回数も各12回実施した。そのため、産婦相談は昨年より増加しているが、ちらしを見ての参加は少ない。妊婦相談も健康手帳交付時の相談が主であり、定例日相談者は少ない。																																																							
男女共同参画の視点での評価																																																							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—																																																	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—																																																	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—																																																	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—																																																	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—																																																	
平成22年度予定																																																							
・母子健康手帳交付時に妊婦相談を勧奨する。						予算額																																																	
						0千円																																																	
						目標値																																																	
						48回																																																	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規																															
妊婦健康診査(公費負担)	保険健康課	2回/人	514回/人	①充実	●	②継続		③新規																														
事業の概要																																						
母子保健法の規定により、妊娠中の女性の健康の保持増進を図るために、妊婦健康診査を実施し、その費用の全部または、一部を助成することにより、妊婦の経済的な負担の軽減を図り、安心安全な妊娠・出産に資することを目的とするものである。																																						
平成21年度実績																																						
<p>・平成19年度まで、妊娠前期、後期の2回について公費負担を実施していたが平成20年度から、妊娠期を通して公費負担回数を5回に加えて9回計14回(一人当たり公費負担58,710円)に拡充して実施。</p> <p>・県外里帰り出産についても公費負担で対応。利用の仕方等を説明すると共に受診勧奨を実施。</p> <p>・妊婦一般健康診査受診票に朝食の摂取状況、喫煙状況の質問項目を設け、必要な支援を行う。</p> <p>・受診票の表紙にマタニティマークを掲載し、妊婦への周知を行なう。</p>								決算額																														
<p>①5枚綴り分交付数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全地区</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1回目</td><td>612</td><td>98.4</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>619</td><td>80</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>523</td><td>89.8</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>629</td><td>84.5</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>634</td><td>82.1</td></tr> </tbody> </table>									全地区	受診率	1回目	612	98.4	2回目	619	80	3回目	523	89.8	4回目	629	84.5	5回目	634	82.1	27,690千円												
	全地区	受診率																																				
1回目	612	98.4																																				
2回目	619	80																																				
3回目	523	89.8																																				
4回目	629	84.5																																				
5回目	634	82.1																																				
<p>②9枚綴り分交付数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全地区</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1回目</td><td>638</td><td>100</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>648</td><td>100</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>650</td><td>100</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>653</td><td>100</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>657</td><td>95</td></tr> <tr><td>6回目</td><td>660</td><td>80.7</td></tr> <tr><td>7回目</td><td>661</td><td>58.4</td></tr> <tr><td>8回目</td><td>662</td><td>39.5</td></tr> <tr><td>9回目</td><td>663</td><td>23.8</td></tr> </tbody> </table>									全地区	受診率	1回目	638	100	2回目	648	100	3回目	650	100	4回目	653	100	5回目	657	95	6回目	660	80.7	7回目	661	58.4	8回目	662	39.5	9回目	663	23.8	実績値
	全地区	受診率																																				
1回目	638	100																																				
2回目	648	100																																				
3回目	650	100																																				
4回目	653	100																																				
5回目	657	95																																				
6回目	660	80.7																																				
7回目	661	58.4																																				
8回目	662	39.5																																				
9回目	663	23.8																																				
								80.9%																														
								進捗状況																														
								3																														
事業に対する評価・課題等																																						
<p>・ほとんどの妊婦が定期的に妊婦健診を受診しており、経済的な負担を減らすことで適切な受診につながっていると思われる。</p> <p>・今年度は9回分受診票の追加交付を実施したため、交付した受診票全てが必要でなかったこと、8回目以降は出産して未使用のためか受診率は40%をきっている。</p> <p>・14回の受診票は徐々に浸透しつつある。この拡充により、妊婦にとってよりよいサービスの提供が出来ているが、国の補助事業であるため、継続については担保できない状況であることと、定められた検査以外の検査については、妊婦本人の負担となることが課題としてあげられる。</p>																																						
男女共同参画の視点での評価																																						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-																														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-																														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-																														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-																														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-																														
平成22年度予定																																						
<p>・5回分、9回分の受診票共に、利用の仕方等の説明を行い、適切な時期に利用できるよう支援する。</p> <p>・県外里帰り出産についても、母子健康手帳交付児に説明し、スムーズに助成金の申請ができるよう配慮する。</p>								予算額																														
								33,000千円																														
								目標値																														
								100%																														

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																															
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規																												
母親学級・両親学級	保険健康課	7コース		①充実	●	②継続	③新規																												
事業の概要																																			
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とする。																																			
平成21年度実績																																			
【マタニティスクール、マタニティクッキング、パパママスクール】 (対象) 〔マタニティスクール〕 宇和島市に居住地を有する妊婦 〔パパママスクール・マタニティクッキング〕 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター(年3回コース) 三間保健福祉センター(年2回コース) (内容)						決算額																													
						0千円																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>マタニティスクール</th> <th>マタニティクッキング</th> <th>パパママスクール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内</td> <td>①自己紹介 ②妊娠中の生活 ③妊娠中の歯の手入れ ④出産への心がまえ ⑤座談会</td> <td>①妊娠中の栄養についての講義 ②調理実習 ③試食</td> <td>①自己紹介 ②妊娠中と産後のからだの変化 ③お父さんの妊婦体験 ④赤ちゃんのお風呂の入れ方(沐浴実習) ⑤家族計画について</td> </tr> <tr> <td>従事者</td> <td>保健師</td> <td>栄養士・保健師</td> <td>保健師</td> </tr> </tbody> </table>							マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール	内	①自己紹介 ②妊娠中の生活 ③妊娠中の歯の手入れ ④出産への心がまえ ⑤座談会	①妊娠中の栄養についての講義 ②調理実習 ③試食	①自己紹介 ②妊娠中と産後のからだの変化 ③お父さんの妊婦体験 ④赤ちゃんのお風呂の入れ方(沐浴実習) ⑤家族計画について	従事者	保健師	栄養士・保健師	保健師	実績値	5コース																
	マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール																																
内	①自己紹介 ②妊娠中の生活 ③妊娠中の歯の手入れ ④出産への心がまえ ⑤座談会	①妊娠中の栄養についての講義 ②調理実習 ③試食	①自己紹介 ②妊娠中と産後のからだの変化 ③お父さんの妊婦体験 ④赤ちゃんのお風呂の入れ方(沐浴実習) ⑤家族計画について																																
従事者	保健師	栄養士・保健師	保健師																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>マタニティスクール</th> <th>マタニティクッキング</th> <th>パパママスクール</th> </tr> <tr> <td></td> <td>全数</td> <td>(再掲)夫</td> <td>全数</td> <td>(再掲)夫</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇和島地区</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>5</td> <td>79</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>三間地区</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>26</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27</td> <td>31</td> <td>6</td> <td>105</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table>							マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール		全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫	宇和島地区	25	27	5	79	38	三間地区	2	4	1	26	13	計	27	31	6	105	51	進捗状況	4	
	マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール																																
	全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫																															
宇和島地区	25	27	5	79	38																														
三間地区	2	4	1	26	13																														
計	27	31	6	105	51																														
事業に対する評価・課題等																																			
<ul style="list-style-type: none"> ・パパママスクールで他の教室への参加を呼びかけたことにより、全スクールの参加率が向上したと思われる。 ・マタニティクッキングについて夫の参加が多かった日曜日開催分の日数を1回から2回に増やす。 																																			
男女共同参画の視点での評価																																			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4																													
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4																													
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4																													
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4																													
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3																													
平成22年度予定																																			
<ul style="list-style-type: none"> ・三間支所実施分は、勤労妊婦の増加により、「マタニティスクールとマタニティクッキングの参加者が少なくなったため、22年度よりパパママスクール(夜間開催)のみの実施とした。 ・津島支所からは宇和島保健センターへの参加が定着してきているため中止した。 ・学級受講後の「夫の喫煙行動」、「夫の育児の協力」、「参加者同士の交流」について学級受講者アンケートを実施する。 						予算額																													
						0千円																													
						目標値																													
						5コース																													

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
妊産婦相談	保険健康課	60回		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
妊娠・出産及び産褥期における異常の予防及び健康増進に関し必要に応じて支援し、妊娠・出産・育児に対する不安を軽減する。また妊婦同士の交流の場とする。							
平成21年度実績							
(対象) 宇和島市に住民登録をしている妊産婦 (場所・回数) 〔定例妊産婦相談〕 宇和島保健センター、吉田公民館、 三間保健福祉センター、津島保健センター 各12回/年 ※育児相談と同時開催	妊婦		産婦		決算額		0千円
	回数	相談者数(実)	回数	相談者数(実)	相談者数(延)	相談者数(延)	
宇和島地区	12	6	10	12	74	207	実績値 48回 進捗状況 —
吉田地区	12	5	9	12	62	193	
三間地区	15	6	6	12	36	36	
津島地区	12	3	4	12	0	0	
計	51	20	29	計	48	436	
〔随時妊産婦相談〕・集会所や公民館、電話等において随時実施。							
(内容) 個々の妊産婦に応じた相談							
(従事者) 保健師・栄養士	妊婦		産婦		進捗状況		
	人数		人数		—		
	来所等	電話相談	来所等	電話相談			
	全地区	46	14	全地区	12	11	
事業に対する評価・課題等							
・H21年度からは、育児相談と同日開催の妊婦相談として相談回数も各12回実施した。そのため、産婦相談は昨年より増加しているが、ちらしを見ての参加は少ない。妊婦相談も健康手帳交付時の相談が主であり、定例日相談者は少ない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
・母子健康手帳交付時に妊婦相談を勧奨する。							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
母子健康手帳の交付事業	保険健康課	617人		①充実		●	③新規
事業の概要							
妊娠・出産・育児に関する一貫した記録と情報を提供し、安全で安心できる出産及び育児に役立てる。							
平成21年度実績							
(対象)	宇和島市に住民登録をしており、妊娠届出書(妊娠証明書)を提出した妊婦						決算額
(場所)	本庁及び支所窓口にて、交付						94千円
(内容)	母子健康手帳・妊婦一般健康診査受診票交付、保健指導、ハイリスク妊婦の把握、妊婦アンケートの実施、母子保健事業の紹介、母性健康管理指導事項連絡カードの説明、出産後の諸手続きの説明						実績値
(従事者)	保健師						605人
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠、出産、育児に関して不安のある妊婦がやや増加傾向にあるため、不安軽減のための対策が必要である。 ・妊娠中の喫煙や受動喫煙による胎児や妊婦への影響を伝え、よりいっそう禁煙を進める必要がある。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
胎児への影響(低出生体重児の予防)を含め、禁煙を推進する。							予算額
禁煙の具体的な情報提供を行なう。							98千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
安産教室	病院局 (宇和島病院)	33回		①充実		●	③新規
事業の概要							
妊婦の健康管理の必要性についての啓発や妊娠・出産に関する不安等に対応できる相談を行うもの。							
平成21年度実績							
毎月第1、第3、第4水曜日に実施。(第1水曜日は栄養指導)							決算額
【栄養指導分】 実施回数 8回 延べ参加者数 32名(外来患者)							-
【一般分】 実施回数 21回 延べ参加者数 195名							実績値
							29回
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
○定期的に開催しており、また該当者には検診時に案内していることから、初産の方でも気軽に参加することができる。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成22年度予定							
引き続き月3回程度実施予定							予算額
							-
							目標値
							月3回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
育児学級	病院局 (宇和島病院)			①充実		●	③新規
事業の概要							
産後の健康管理の必要性についての啓発や育児に関する不安等に対応できる相談を行うもの。退院時だけでなく、外来に来られた妊婦を対象として、参加を呼びかけている。							
平成21年度実績							
毎月第2水曜日に実施。 実施回数 6回 延べ参加者数 18名							決算額
							—
							実績値
							6回
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
定期的に開催しており、また該当者には、検診時に案内しているが、参加者が少ない。							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
引き続き月1回程度実施予定							予算額
							—
							目標値
							月1回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
カンガルー学級(母乳育児支援学級)	病院局 (吉田病院)			①充実		●	③新規
事業の概要							
母乳育児についての相談、座談会を実施するもの。							
平成21年度実績							
平成19年度は2か月に1回実施していたが、20年度以降は実施していない。							決算額
							—
							実績値
							0
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
○常勤産婦人科医不在(平成21年度分娩件数 … 0件) ○助産師の不足 上記により、当学級は現在開催していない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
開催予定なし。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[8] 生涯スポーツの推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	廃止	③新規
総合型スポーツクラブの組織充実への支援	生涯学習課 [スポ振興]						
事業の概要							
年齢や体力に応じた様々な運動やスポーツに「いつでも、どこでも、だれもが」親しむことのできる環境を整備し、市民の健康の維持・増進を目指す総合型スポーツクラブの宇和島AITANスポーツクラブを助長しようとするものである。							
平成21年度実績							
平成21年度より、愛媛女子短期大学が主導するクラブとなり、行政組織並びに市体育協会は組織から離れる。 (平成21年度 廃止)							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
—							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
平成21年度より、廃止							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	2. 教育・相談の充実
具体的施策	[1] HIV／エイズや性感染症に関する知識の普及

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
HIV／エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発	保険健康課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>国内のHIV感染者・エイズ患者の新規報告数は、平成16年に1,000件を突破した後、毎年1,000件を超える状態が続いている。20年は1,557人と過去最高となり、21年は1,428人(速報値)と前年からは減少したが、依然高い値を示している。そのため、早期発見のために、検査機会を提供する必要がある。愛媛県においては、保健所が検査・相談体制の構築を進めている。市においても、保健所が実施するHIV検査及び相談事業等について、ポスター、チラシ、広報等の手段により、市民へ広く周知するなど、感染症の正しい知識の普及・啓発を図っている。</p>							
平成21年度実績							
<p>愛媛県内の保健所が実施する定期相談に加え、「愛媛HIV検査普及週間(6月1日～7日)」に実施される定期外(休日・夜間等)の相談・検査について、ポスターの貼付等により、広く市民に周知した。また、世界エイズデーに呼応して定められた「愛媛エイズ予防週間(12月1日～7日)」に実施される相談・検査についても、ポスターの掲示や市広報誌への掲載等により、広く市民に周知した。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							-
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>県内の患者・感染者の発生は、平成11年までに毎年1～3件であったが、12～15年は7～8人とほぼ横ばいで推移、16～17年は5人と若干減少、18年は7人と再び増加、19年は11人と過去最高となった。21年は2件と大きく減少したが、引き続き予断を許さない状況といえる。このような状況から、正しい知識の普及等、啓発活動を推進するとともに、感染への不安がある場合の早期受診に加え、エイズへの誤解・偏見のない環境を作る必要がある。</p> <p>市においては、現在のところ、愛媛県内の保健所が実施する相談・検査事業の周知および、正しい知識の啓発活動における協力が中心である。引き続きの協力体制を継続するとともに、市広報誌・ホームページ等を活用した、積極的な普及・啓発活動が求められる。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成22年度予定							
前年度と同様							予算額
							0千円
							目標値
							-

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	2. 教育・相談の充実
具体的施策	[1] HIV/エイズや性感染症に関する知識の普及

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
健康衛生推進事業・人権啓発推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	82%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ HIV/エイズや性感染症に関する正しい知識や相談・検査体制について広報紙や情報紙等で普及・啓発の促進。 ○ 学校での児童生徒が発達段階に応じた正しい知識を身につけ、適切な行動が取れるようにするための教育の推進について。 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校80% 中学校85% ○ 「保健」「特別活動」に位置づけ授業で指導した。 ○ 発達段階に応じた指導。 ○ 児童用図書でエイズ関係の本を保健室に置くなどして、児童が興味を持って学習できるようにしている。 ○ 人権教育の視点では、「一人一人を尊重し、あらゆる偏見や差別は許されない」児童を育てるように努めた。 ○ 全校生徒を対象にした性教育講演会を実施した。 ○ 世界エイズデー及びその習慣において、保健委員会による集会や展示物、保健だより等による啓発活動を行った。 							決算額
							—
							実績値
							78%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 正しい知識の定着につながっている ○ 保護者への啓発や連携が課題である ○ 小学校段階で身に付けておくべき知識は指導した ○ 自分自身の問題としてとらえ、正しい知識を身に付け、共に助け合って生きる必要がある ○ 保護者の認識については、把握しづらい 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 血液の扱い方についての指導 ○ 性に関する保健指導・保健学習の充実 ○ 世界エイズデー及びその習慣において、保健委員会による集会や掲示物、保健だより等による啓発活動を行う 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	2. 教育・相談の充実
具体的施策	[2] 発達段階に応じた生命と人権を大切にする性教育の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
生きる力を育む教育推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	91%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 性と生殖に関し健康であることの重要性について、発達段階に応じて男女ともに正確な知識を持ち、自ら健康管理を行うことができるようにする。 ○ 生命尊重・人格尊重・男女平等の精神に基づき、自分自身を大切にし、相手の心身の健康についても思いやりを持つことができるような性教育の推進。 ○ 学校においては学習指導要領にのっとり、児童生徒の発達段階を踏まえる。 ○ 保護者や市民の理解を得ながら、行き過ぎた内容と成らないよう適切に指導を行う。 ○ 家庭においても性と生命について適切な教育が行えるよう機会をとらえて広報・啓発の推進をおこなう。 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校85% 中学校85% ○ 「理科」「保健」「特別活動」に位置づけ授業で指導した。 ○ 年間指導計画に従って、発達段階に応じた性教育を実施した。 ○ 保健だよりにより、心身ともに健康な生活への意識向上を図った。 ○ 児童の実態に応じた「基本的な生活習慣」の徹底を行った。 ○ 生命誕生のしくみを知り、一人一人がかげがえのない存在であることを理解させるよう努めた。 ○ 大学教授を迎え、思春期教室を開催した。 							決算額
							—
							実績値
							83%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 発達段階を考慮したり、保護者との連携を図ったりしながら指導要領に沿った内容を指導することが課題である。 ○ 自分たちの体や生命の誕生について、正しい知識を学び、意欲的に学習することができた。 ○ 発達段階に応じて、生命尊重・人格尊重等について各教科で学習ができた。 ○ 間違った情報や過度の情報に惑わされることのないように自分で正しい判断が出来るように指導をしなければならない。 ○ 講演を保護者にも公開し、親子で理解を深めることができた。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 参観日における性教育の授業公開。 ○ 各学年、性に関する指導を計画的に取組む。 ○ 養護教諭と学級担任によるTT授業や、保健集会を計画的に実施する。 ○ 学校だより・保健だよりで啓発。 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
基本健康診査の推進(H19年度老人保健法→H20年度特定健診の受診率)	保険健康課	13.8%	65%	①充実	②継続	●	③新規

事業の概要

糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的とし、内臓脂肪症候群に着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を要する者を的確に抽出するための健診を行う。

平成21年度実績

						決算額
						19,199千円
						実績値
						3994人
						進捗状況
						4

	健診区分	回数	受診者数(人)		計(人)
			該当者	非該当者	
特定健診	集団	69	2,948	42	3,354
	個別		354	10	
後期高齢者健診	集団	69	579	0	632
	個別		53	0	
その他の健診	集団	69	8		8
	個別		0		

事業に対する評価・課題等

昨年同様、受診率は低い状況である。今年度は特に、個別健診の受診者が減っている。集団健診に比べて健診料が2,000円で、割高感があるのではないかと考えられる。

新聞に受診勧奨広告を入れた後は100名程度の申込みあり、有効な周知方法であったと考える。

若い時期からの生活習慣病予防のためにも、今後も対象を絞った受診勧奨など効果的な周知方法を検討する。また、未受診者の健診への価値観を変えていくことが重要と思われる。

一日で全てのがん検診を受けられる日は受診者が多いことから、がん検診とのセット検診を増やすことが有効と考える。

11月末に40～64歳の特定健診未受診者に、受診券を送付後、受診者が増加した。しかし、受診できる期間が農水産業の繁忙の時期でもあったため、受診期間の検討や未受診者への受診券送付時期を検討する必要がある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成22年度予定

①特定健診についての周知徹底 ・地区に応じた受診勧奨対策(健康教育・ポスター掲示等)を計画的に実施する。 ・新聞に受診勧奨広告を年2回折り込む。ケーブルテレビを活用し、健診PRを行う。 ・年度末年齢40歳に受診券を同封した受診勧奨通知を行う。 ・未受診者への受診券の送付時期を、各地区の健診実施状況等に合わせて実施する。	予算額
②魅力ある特定健診の設定 ・年度末年齢40歳の自己負担額を無料とする。 ・集団健診においてがん検診とのセット検診日を増やす	28,420千円
③利用しやすい個別健診の設定 ・自己負担額を集団健診と同額の1,000円にする。 ・実施期間拡充、2月末までにする。	目標値
	5000人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	94回		①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>がんが国民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、がん予防重点健康教育及びがん検診の実施に関し必要な事項を定め、がんの予防及び早期発見に推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させる。</p> <p><対象> 胃がん・肺がん・大腸がん検診:40歳以上の者 子宮がん検診:20歳以上の女性 乳がん検診:40歳以上の女性 前立腺がん検診:40歳以上の男性</p>							
平成21年度実績							
がん検診別受診状況		※胃がん検診(胃カメラ)受診数:465人は含まず。		集団検診実施回数		決算額	
	受診者(人)	受診率(%)		回数		50,576千円	
胃がん	2,883	8.4		胃がん	69		実績値
肺CTがん	879	2.8		肺CTがん	17		10.80%
肺CRがん	2,030	8.6		肺CRがん	65		進捗状況
大腸がん	3,705	11.3		大腸がん	69		5
前立腺がん	1,332	10.4		前立腺がん	69		
子宮頸がん	2,087	16.0		子宮頸がん	53		
乳がん	2,224	18.4		乳がん	41		
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診では、肺がんCR検診以外は受診者が増加した。 ・個別検診では胃がん検診(胃カメラ)、子宮頸がん検診の受診者は増加している。 ・子宮頸がん・乳がんについては、地区組織への健康教育や乳幼児健診での若い母親への受診勧奨、無料クーポン券、ピンクリボンの普及活動を通じ若い世代の関心が高まり受診者が増えたと考える。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・1日で全てのがん検診を受けられる日を設定する。 ・地区に応じた受診日程を設定する。(休日を含む全曜日で実施) ・利用しやすい個別検診として特定健診と同様、実施期間の拡充を図る。 ・乳幼児健診や子育て支援事業等で子宮頸がん検診の受診勧奨を行う。 ・がん予防月間と合わせてパネル展示やケーブルテレビによるPRを行う。 						予算額	
						58,000千円	
						目標値	
						50%	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
医療懇談会の実施(地域住民の健康増進)	病院局 (津島病院)	42自治会	30自治会	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
地域住民の健康増進を図るため、自治会単位での医療懇談会の実施。							
平成21年度実績							
集会所等において、病院長及びスタッフが住民と医療について懇談を行った。 44自治会で実施。出席者数764人。							決算額
							—
							実績値
							44自治会
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
目標値を大きく上回り、実績をあげている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
昨年と同様に、各自治会で医療懇談会を開催していく。 目標値50自治会、800人。							予算額
							—
							目標値
							50自治会

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局 (宇和島病院)			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向け、地域がん診療拠点病院として認定を受けている。以下の方針に基づき、圏域の医療機関とも連携を図りながら、手術、放射線療法、化学療法等による治療を行うとともに、患者または家族からの相談に対する情報提供や転院等の調整、早期発見を啓発するための広報活動を実施するなど、地域のがん医療水準の引き上げを目指して機能している。</p> <p>○専門的ながん医療の提供を行う。 ○地域の医療機関の情報を把握し、連携の拠点として、地域におけるがん医療提供体制の構築に寄与する。 ○地域のがん医療を支える人材を育成する。</p>							
平成21年度実績							
○新病院開院後「外来化学療法室」が設置され、従来各科の外来処置室で行っていた通院による化学療法について、専用のエリアで実施している。						決算額	
○セカンドオピニオン外来(木曜日・午後、事前予約制)を設けることにより、患者が他施設で受けた診断や治療法について、従来よりも相談しやすい体制を整えている。						6,373千円	
○医療福祉相談支援センターを窓口として、患者または家族からの相談を受け付け、医師、看護師等との連携を図りながら、がんの治療等に関する情報提供や心理面での支援などを行った。						実績値	
面接相談(訪問等を含む) 741件						左記のとおり	
電話相談 550件						進捗状況	
○年3回の市民公開講座、院外の医師を招いての治療セミナー、医療スタッフの研修会を行った。						5	
○愛媛県がん診療連携協議会「緩和ケア研修会」を実施し、関係医療機関相互の連携を図った。							
事業に対する評価・課題等							
○退院、転院調整や在宅ケアに関する相談など個々の患者に応じたがん治療支援が実施できた。また、市民を対象とした講演会等も開催して多くの参加を得ることができ、がん拠点病院からの情報発信を行うことができた。							
○年々がんに関する情報が専門化しており、患者及びスタッフのスキルアップが必要である。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
継続して機能の充実を図る。						予算額	
							—
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
人間ドックの充実(施設設備・検査項目)	病院局 (宇和島病院)			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
1日ドックを月～金曜日の各日で1日あたり5名まで、2日ドックを火・水曜日、木・金曜日の2クールで1クールあたり8名まで、脳ドックを火曜日、木曜日に1名ずつ受け入れ、実施している。検査メニューは充実しており、また同程度の内容で実施している県内の他施設に比べて安価な料金設定を行っていることにより、圏域の受診率向上にも寄与している。また、受診時には、集団による健康管理指導も実施している。							
平成21年度実績							
新病院の開院に伴って施設面でも改善され、ドックエリアには、2日ドック用にバス・トイレ付きの個室8室を完備するとともに、専用の内科診察室、検査の合間や食事の際に利用可能なラウンジを設けるなど、受診者の利便性も向上している。また、2日ドック対象者については、個別に健康管理指導をおこなっている。 【ドック受診者】 1日ドック：777名 2日ドック：587名 (脳ドック内数：75名) 受診者数計：1,364名(男性 634名、女性 730名)						決算額	—
						実績値	左記のとおり
						進捗状況	5
						事業に対する評価・課題等	
○ドック最終日に集団指導を実施し、個人個人にあった健康管理に役立っている。 ○各種検査や診察を通常の外来診療に組み込んで実施しているため、人員体制、設備的な側面から1日あたりの受け入れ人数を増員できない現状がある。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成22年度予定							
継続して実施						予算額	—
						目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[2] がん検診の体制整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	94回		①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>がんが国民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、がん予防重点健康教育及びがん検診の実施に関し必要な事項を定め、がんの予防及び早期発見に推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させる。</p> <p><対象> 胃がん・肺がん・大腸がん検診:40歳以上の者 子宮がん検診:20歳以上の女性 乳がん検診:40歳以上の女性 前立腺がん検診:40歳以上の男性</p>							
平成21年度実績							
がん検診別受診状況 ※胃がん検診(胃カメラ)受診数:465人は含まず。				集団検診実施回数		決算額	
	受診者(人)	受診率(%)			回数	50,576千円	
胃がん	2,883	8.4		胃がん	69	実績値	
肺CTがん	879	2.8		肺CTがん	17	10.80%	
肺CRがん	2,030	8.6		肺CRがん	65	進捗状況	
大腸がん	3,705	11.3		大腸がん	69	5	
前立腺がん	1,332	10.4		前立腺がん	69		
子宮頸がん	2,087	16.0		子宮頸がん	53		
乳がん	2,224	18.4		乳がん	41		
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診では、肺がんCR検診以外は受診者が増加した。 ・個別検診では胃がん検診(胃カメラ)、子宮頸がん検診の受診者は増加している。 ・子宮頸がん・乳がんについては、地区組織への健康教育や乳幼児健診での若い母親への受診勧奨、無料クーポン券、ピンクリボンの普及活動を通じ若い世代の関心が高まり受診者が増えたと考える。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・1日で全てのがん検診を受けられる日を設定する。 ・地区に応じた受診日程を設定する。(休日を含む全曜日で実施) ・利用しやすい個別検診として特定健診と同様、実施期間の拡充を図る。 ・乳幼児健診や子育て支援事業等で子宮頸がん検診の受診勧奨を行う。 ・がん予防月間と合わせてパネル展示やケーブルテレビによるPRを行う。 						予算額	
						58,000千円	
						目標値	
		50%					

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[2] がん検診の体制整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局 (宇和島病院)			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向け、地域がん診療拠点病院として認定を受けている。以下の方針に基づき、圏域の医療機関とも連携を図りながら、手術、放射線療法、化学療法等による治療を行うとともに、患者または家族からの相談に対する情報提供や転院等の調整、早期発見を啓発するための広報活動を実施するなど、地域のがん医療水準の引き上げを目指して機能している。</p> <p>○専門的ながん医療の提供を行う。 ○地域の医療機関の情報を把握し、連携の拠点として、地域におけるがん医療提供体制の構築に寄与する。 ○地域のがん医療を支える人材を育成する。</p>							
平成21年度実績							
○新病院開院後「外来化学療法室」が設置され、従来各科の外来処置室で行っていた通院による化学療法について、専用のエリアで実施している。 ○セカンドオピニオン外来(木曜日・午後、事前予約制)を設けることにより、患者が他施設で受けた診断や治療法について、従来よりも相談しやすい体制を整えている。 ○医療福祉相談支援センターを窓口として、患者または家族からの相談を受け付け、医師、看護師等との連携を図りながら、がんの治療等に関する情報提供や心理面での支援などを行った。 面接相談(訪問等を含む) 741件 電話相談 550件 ○年3回の市民公開講座、院外の医師を招いての治療セミナー、医療スタッフの研修会を行った。 ○愛媛県がん診療連携協議会「緩和ケア研修会」を実施し、関係医療機関相互の連携を図った。						決算額	
						6,373千円	
						実績値	
						左記のとおり	
						進捗状況	
						—	
事業に対する評価・課題等							
○退院、転院調整や在宅ケアに関する相談など個々の患者に応じたがん治療支援が実施できた。また、市民を対象とした講演会等も開催して多くの参加を得ることができ、がん拠点病院からの情報発信を行うことができた。 ○年々がんに関する情報が専門化しており、患者及びスタッフのスキルアップが必要である。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
継続して機能の充実を図る。						予算額	
						—	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
国民健康保険直営診療所運営事業	保険健康課	9施設4医師	9施設5医師	①充実		●	③新規	
事業の概要								
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所(9診療所(2出張所を含む))を安定的に運営し、地域住民に対する医療を充実させ、男女がともに安心して暮らすことができる地域づくりを行います。</p> <p>現在医師4名で不足している状況を改善するため、医師(所長)を5名体制とします。それにより各医師の兼任管理を適正化し、各診療所の診療体制を充実・継続させるものです。</p>								
平成21年度実績								
<p>平成19年度末の医師1名の退職と平成20年度の医師1名の採用で、兼務する診療所に変更があったものの、4名体制での運営となっています。なお、地理的要因等の関係で1名の医師が3診療所を兼務する形となっています。</p> <p>医師の募集状況は、市ホームページ及び愛媛大学医学部ホームページへの掲載を継続しています。また、愛媛県への自治医科大学卒業医師の配置要望を行っていますが、限られた医師定員で配置されるには至っていません。</p> <p>医師の応募状況は、メール等による問合せが年間1～2件ありました。その中で年度末(3月)に紹介のあった件については、現地視察や赴任に係る諸条件等の問い合わせ・協議等を継続し、赴任に向けての協議を進めています。</p>							決算額	0千円
							実績値	9施設4医師
							進捗状況	3
事業に対する評価・課題等								
<p>全国的に医師数が不足している状況の中で、宇和島市においても市立吉田病院、市立津島病院も医師募集を行なっている現状もあり、診療所として非常に厳しい状況にあります。</p> <p>現在の募集条件(給与の増額など)を変更することは財政上厳しく、現状維持での募集が精一杯の状況です。</p> <p>勤務地の情報(地域、診療所、設備、行政等との連携)を広く周知し、医師赴任まで繋げる必要があります。また、赴任されてから診療所・医師へのサポートを含め、長期間安定して勤務できる体制を構築することも今後の課題の一つです。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成22年度予定								
<p>昨年度末、医師から問い合わせ(全国自治体病院協議会を通じて)等があり、交渉等の結果、本年7月から遊子診療所に赴任していただくこととなりました。それにより、宇和島市国民健康保険直営診療所は、9施設5医師体制となりました。</p> <p>医師募集については、市HPや愛媛大学医学部HP等への掲載をとりやめました。</p> <p>今後は、新任医師をはじめ、診療所・医師へのサポートを実施し、長期間安定した診療体制を維持していきます。</p>							予算額	0千円
							目標値	1

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
診療船うわじま維持管理事業	保険健康課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所で診療船うわじまを維持管理(運航等)を行い、離島での医師の兼任管理を実施し、地域医療の充実を図るものです。また、兼任管理中における緊急搬送等も行い、地域住民の生命の安全を確保するものです。</p>							
平成21年度実績							
<p>平成21年度は、戸島診療所木村所長の嘉島診療所兼任管理で月曜日、水曜日及び金曜日の午前に運航を実施しています。毎年度、定期的に年2回の定期ドックを実施し、診療船の維持管理を行なっています。</p>							決算額
							4,392千円
							実績値
							—
							進捗状況
							1
事業に対する評価・課題等							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所はへき地・離島に設置してあるため、民間交通機関の便数が少なく、診療所間の移動に民間交通機関が利用できないため、公用車・診療船による兼任管理を実施する必要があります。特に離島においては、定期連絡船の運航数、運航時間、台風災害時等の運行停止等があり、診療船の果たす役割は非常に大きなものがあります。</p> <p>今年度は九島診療所の医師赴任により、兼任管理の一部変更を行ないました。それに伴い運航日程の変更があり、診療船の年間運航日数は減少しました。現在は、下波(柿の浦)から出発し、戸島と嘉島の医師兼務の移送を行っています。しかし、今後の医師の配置状況によっては、運航区間の変更が考えられます。そのため、診療所所長(医師)との協力体制の確立と診療船の効率運用により、地域医療の安定的な提供に努める必要があります。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<p>現在のところ、診療所所長(医師)の異動がないため、昨年度と同様に兼任管理に伴う診療船運航を実施します。また、年2回の定期ドックも実施します。</p> <p>医師の異動により、診療日程の変更、兼任管理の変更を伴えば、適宜、実情に即して対応します。</p>							予算額
							4,977千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
病院と診療所の連携強化	保険健康課			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所と市立宇和島病院との連携を強化し、診療所及び病院の役割の明確にし、疾病の段階や状態により住民(患者)にとっての最適な地域医療を提供します。</p> <p>診療所は1次医療機関として、患者の診察治療に当たり、急性期等緊急性の高い患者を市立宇和島病院へ紹介します。また、市立宇和島病院は2次医療機関として急性期等を経過した患者の家庭・地域での生活のため、診療所へ紹介します。</p> <p>診療所及び病院が相互に連携することで、患者のQOLを高め、地域医療の充実を図ります。</p>							
平成21年度実績							
<p>診療所による「開放型病院」オープンシステムにより、診療所からの紹介・入院した患者さんを診療所医師が市立宇和島病院で診ることができます。</p> <p>診療所から市立宇和島病院への患者紹介及び、市立宇和島病院から診療所への患者紹介を実施し、患者の疾病段階や状態による最適な医療を提供しています。(急性期の患者の市立病院での治療・入院等、市立宇和島病院退院後の自宅等での療養(在宅看取り等を含む)など、病院と診療所の連携により患者・家族のQOLの向上を図っています。)</p>						決算額	0千円
						実績値	—
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>それぞれの事例により対応等はことなるが、</p> <p>①離島においては、患者の移送手段が限定されてしまうこと。</p> <p>②診療所で受け入れる場合に医療機器等の設備面で問題が生じる場合があること。</p> <p>③診療所医師不在時に患者への対応ができない場合があること。</p> <p>などの問題があり、特に病院から診療所への事例で、今後、対応できないことが考えられること。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成22年度予定							
前年度と同様。						予算額	0千円
						目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
病院と診療所の連携強化	病院局			①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所と市立宇和島病院との連携を強化するとともに、診療所及び病院の役割を明確にし、疾病の段階や状態により住民(患者)にとっての最適な地域医療を提供する。</p> <p>診療所は1次医療機関として、患者の診察・治療に当たり、急性期等緊急性の高い患者を市立宇和島病院へ紹介する。また、市立宇和島病院は2次医療機関として急性期等を経過した患者の家庭・地域での生活のため、診療所へ紹介する。</p> <p>診療所及び病院が相互に連携することで、患者のQOLを高め、地域医療の充実を図る。</p>							
平成21年度実績							
<p>○「開放型病院」オープンシステムにより、診療所からの紹介で入院した患者を診療所医師が市立宇和島病院で診ることができる。</p> <p>○診療所から市立宇和島病院への患者紹介及び、市立宇和島病院から診療所への患者紹介を実施し、患者の疾病段階や状態による最適な医療を提供している。(急性期の患者の市立病院での治療・入院等、市立宇和島病院退院後の自宅等での療養(在宅看取り等を含む)など、病院と診療所の連携により患者・家族のQOLの向上を図っている。)</p>						決算額	-
						実績値	-
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>それぞれの事例により対応等は異なるが、</p> <p>①離島においては、患者の移送手段が限定されてしまうこと。</p> <p>②診療所で受け入れる場合に医療機器等の設備面で問題が生じる場合があること。</p> <p>③診療所医師不在時に患者への対応ができない場合があること。</p> <p>などの問題があり、特に病院から診療所への事例で、今後、対応できないことが考えられる。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成22年度予定							
前年度と同様。						予算額	-
						目標値	-

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
ヘリポートの設置	病院局 (宇和島病院)	1施設	1施設	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>災害拠点病院として、災害時等の緊急搬送ができるよう屋上ヘリポートを設置しており、発着回数等から推測して、飛行場外離着陸場の位置づけで運用している。設備的には、初めて着陸するパイロットにも見やすさと安心感を与えるため、見やすい角度に照明装置を設置し、上空から目につきやすいカラーリングを施すなど、安全面を考慮したものとなっている。また本体部分は、劣化を抑えるためアルミ化しており、コスト優先ではなく安全優先に配慮されている。なお、運用によっては、離島や山岳地帯からの搬送等も可能であり、県防災航空事務所と日頃より訓練等により、運用確認を行っている。</p>							
平成21年度実績							
救急搬送患者発生時のフローについて、宇和島消防本部、愛媛県防災航空隊と協議を行い、確定した。 ○搬送件数3件							決算額
							—
							実績値
							3件
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
運用フローが決定し、患者搬送も行い、目標は達成したと思われる。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
ヘリポート以外での地域医療の充実について、新たな事業を検討する必要がある。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
交流拠点施設からの地域産品宅配サービス事業の検討	企画情報課 [企画調整]	0件	100件	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
実施していない。									
平成21年度実績									
								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成22年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
コミュニティバス運行事業	企画情報課 [企画調整]	年間乗車人数 42,418人	43,000人	①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>事業者路線バスの廃止代替路線として6路線、交通空白地域への対策として1路線、本市直営のコミュニティバス(定期定路線)を運行している。</p>							
平成21年度実績							
利用者 41,356人						決算額	
						24,681千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>旧市町ごとの公共交通施策の差異、あるいは交通空白地域の存在等による地域間格差も生じており、運行形態を含む抜本的な見直しを行う必要がある。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
三間、吉田地区においてデマンドタクシーの実証運行を予定しており、その検証結果を参考として、各路線の見直し等を図る。						予算額	
						11,204千円	
						目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
生活交通バス路線維持・確保事業	企画情報課 [企画調整]			①充実		●	③新規
事業の概要							
住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する路線バス運行に要する経費の一部を補助するもの。							
平成21年度実績							
国庫補助路線 5,074千円 4系統 県バス運行対策費補助路線 208千円 1系統 県単補助路線 20,618千円 7系統 市町単独路線 6,208千円 12系統							決算額
							32,108千円
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
路線バスにおいては、利用者の減少→路線廃止、減便等縮小→さらなる利用者の減少、といった悪循環に陥っており、路線再編、経費削減等、事業者の経営努力による対応は、既に限界にきている。路線バスの交通網は辛うじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
継続して実施。							予算額
							18,016千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
離島航路維持・確保事業	企画情報課 [企画調整]			①充実		●	③新規
事業の概要							
離島住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する離島航路運航に要する経費の一部を補助するもの。							
平成21年度実績							
九島航路 35,828千円 日振航路 57,937千円							決算額
							93,765千円
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
離島航路においては、離島人口の減少を主な原因とする収入源により、欠損額は増加する一方であり、経費削減等、事業者の経営努力による対応も、既に限界にきている。航路はかろうじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
継続して実施。							予算額
							83,753千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
在宅福祉事業(宇和島市緊急通報装置貸与事業)	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>独居高齢者および重度身体障害者等に対し緊急通報装置を貸与することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図る。</p>							
平成21年度実績							
利用者数：365人 緊急出動回数：31回 総事業費：2,472,562円						決算額	
						2,473千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったためある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
利用者数：340人 緊急出動回数：5回 総事業費：4,596,000円(委託料2,246、設置手数料460、機器購入1,890)						予算額	
						4,596千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る							
平成21年度実績							
利用者数：182名 支給件数：1,265件 支給費総額：7,257,753円						決算額	
						7,258千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったためある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
利用者数：220名 支給件数：1,450件 支給費総額：8,700,000円						予算額	
						8,700千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域自立生活支援事業(栄養改善配食事業(週1回配食、安否確認))	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。</p>							
平成21年度実績							
利用者数：162名 配食件数：8,279件 支給費総額：1,827,650円(委託料のみ)						決算額	
						1,828千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>食事の提供が週に1回(昼食)のみであったため、十分な事業効果が得られていなかった。H21年度から週3回を上限に利用回数を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
利用者数：200名 配食件数：11,000件 支給費総額：3,000,000円(委託料のみ)						予算額	
						3,000千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る</p>							
平成21年度実績							
利用者数：249名 支給月数：1,800ヶ月 支給費総額：9,000,000円						決算額	
						9,000千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったためある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
利用者数：250名 支給月数：2,000ヶ月 支給費総額：10,000,000円						予算額	
						10,000千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
コミュニケーション支援事業	福祉課	事業利用者数 350人	320人	①充実		●	③新規
事業の概要							
聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者等の意思疎通の円滑化を目的に、手話通訳等の方法により障害者等とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を実施する。							
平成21年度実績							
手話奉仕員派遣263回、要約筆記奉仕員派遣49回							決算額
							1,382千円
							実績値
							429人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
20年度に比べて利用者数は増加しているが、限られた人が利用している状況があり今後の課題といえる。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							1,275千円
							目標値
							350人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
移動支援事業	福祉課	事業利用者数 36人	83人	①充実		●	③新規
事業の概要							
屋外で移動に著しい制限のある視覚障害者、全身性障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児に対して、外出のための支援を行うことにより当該障害者等の移動に関する福祉の向上に寄与する。							
平成21年度実績							
身体34名、知的8名、精神2名							決算額
							1,955千円
							実績値
							44人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
必要な支援を実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							3,468千円
							目標値
							50人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域活動支援センター	福祉課	事業利用者数 (月別)160人	200人	①充実		●	③新規
事業の概要							
障害者(児)及びその家族等に対して地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することにより、障害者等の地域生活支援の促進に寄与する。							
平成21年度実績							
地域活動支援センターさかえ他5箇所・・・延利用人数12,719名 月別 166人							決算額
							26,760千円
							実績値
							166人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
必要な支援を提供している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							23,580千円
							目標値
							166人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
日常生活用具給付等事業	福祉課	事業利用者数 434人	520人	①充実		●	③新規
事業の概要							
在宅の重度障害者(児)に対し、日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、もって障害者の福祉の増進に寄与する。							
平成21年度実績							
給付件数 2,077人 事業利用者実人数 532人							決算額
							20,634千円
							実績値
							532人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
障害者の日常生活に必要な支援を実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
平成21年度と同様に実施する							予算額
							19,000千円
							目標値
							450人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
相談支援事業	福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
障害者等が自立した社会生活を営むことができるよう、障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を実施する。							
平成21年度実績							
地域活動支援センター柿の木 実人数:134人・延人数:1,892人 相談支援センター豊正園 実人数:173人・延人数:2,039人 南愛媛療育センター 実人数:218人・延人数:618人 グリーン工房 実人数:34人・延人数:218人 総計 実人数:559人・延人数:4,767人							決算額
							25,213千円
							実績値
							4,767人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
必要な相談支援を実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
平成21年と同様に実施する。							予算額
							25,542千円
							目標値
							4,800人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
自立支援給付事業	福祉課					
事業の概要						
障害のため医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、自立と日常生活の安定に寄与する						
平成21年度実績						
自立支援医療費(更生医療) 対象レセプト3,040件					決算額	
					165,563千円	
					実績値	
					3,040件	
					進捗状況	
					4	
事業に対する評価・課題等						
必要な医療助成を実施している						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					4	
平成22年度予定						
前年と同様					予算額	
					170,814千円	
					目標値	
					3,050	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
重度心身障害者医療事業	福祉課					
事業の概要						
重度心身障害者のため医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、医療費の無料化を実施し、重度心身障害者の生活の安定と福祉の増進に寄与する。						
平成21年度実績						
対象人員： 2,445名 助成件数： 63,004件 助成金額： 374,500千円 施行事務費： 5,009千円					決算額	
					374,500千円	
					実績値	
					2,445人	
					進捗状況	
					4	
事業に対する評価・課題等						
必要な医療助成を実施している。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					4	
平成22年度予定						
平成21年度と同様におこなう。					予算額	
					372,000千円	
					目標値	
					2,500	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別障害者(児)福祉手当事業	福祉課					
事業の概要						
在宅重度障害者の福祉の増進を図るため、精神又は身体に重度の障害を有する在宅障害者の方に対し、その重度の障害によって生ずる特別な負担の一助として手当を支給する。						
平成21年度実績						
特別障害者手当 受給者数 延べ1,038人…27,444,720円 障害児福祉手当 受給者数 延べ 522人… 7,506,360円 福祉手当(経過措置分) 受給者数 延べ 78人… 1,121,640円						決算額
						36,073千円
						実績値
						1638人
						進捗状況
						4
事業に対する評価・課題等						
制度の周知が不足している。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3
平成22年度予定						
前年と同様に実施し、そのうえで広報での制度の周知を図る。						予算額
						—
						目標値
						—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別児童扶養手当事務事業	福祉課					
事業の概要						
精神又は身体に障害のある児童を家庭において看護している者に対して、国が特別児童扶養手当を支給し、その児童の福祉の増進を図るため、事務取扱を実施する。						
平成21年度実績						
受給者数154名						決算額
						233千円
						実績値
						154人
						進捗状況
						4
事業に対する評価・課題等						
着実に事務を実施している。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4
平成22年度予定						
前年と同様						予算額
						220千円
						目標値
						160人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	福祉課 [子育て支援]					
事業の概要						
関係機関との連携のもと、障害児保育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。						
平成21年度実績						
実績なし						決算額
						—
						実績値
						—
					進捗状況	
					—	
事業に対する評価・課題等						
なし						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					—	
平成22年度予定						
なし						予算額
						—
						目標値
					—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	教育総務課	100%				
事業の概要						
関係機関との連携のもと、障害児保育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。						
平成21年度実績						
<ul style="list-style-type: none"> ○幼・小の関連も含め、関係機関との連携を行った ○特別支援教育研修会、講演会、関係諸機関等と連携を図りながら育成に努めた ○保護者懇談会の実施 ○老人介護施設での交流活動(2回) ○園内研修や自主研修など積極的に行う。専門機関との連携をしっかりと持ち、保護者や幼児に寄り添いながら保育に努めた。 ○支援を要する幼児が安心して園生活が送れるよう保護者や関係機関との連携をとりながら支援を行ってきた ○障害児を受け入れ、障害児保育を実施すると共に、園内研修を重ね教育の充実を図る ○園児の修学に向けての関係機関との連携を行う 						決算額
						-
						実績値
						100%
						進捗状況
						4
事業に対する評価・課題等						
<ul style="list-style-type: none"> ○保護者との連携・啓発に工夫したい ○個別の支援教育の推進の在り方 ○育児の悩み解消に役立ったと思う ○交流は回を重ねるごとに深まりが感じられた。 ○ネットワークの確立や、将来を見据えて、障害を持つ方の居場所作りが必要ではないか ○人的環境は良いとはいえないが、障害児保育の充実に向けて努力した 						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5
平成22年度予定						
<ul style="list-style-type: none"> ○職員の特別支援教育の研修会や講演会の参加 ○保護者懇談会の実施 ○老人保健施設での交流会(3回)、入所者の方に年賀状を書く ○高齢者や障害を持っている方々との交流 ○21年度の取り組みを引き続き継続していく ○教師の特別支援教育の研修会参加 						予算額
						-
						目標値
						100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	学校教育課	80%		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関との連携のもと、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努めているか ○ 高齢者や障害者についての理解を深める ○ 相手の立場と人格を尊重する態度を育成する ○ 一人一人の良さを生かす教育 ○ 特別支援教育に対する理解を深める研修の充実 ○ その他 							
平成21年度実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校82% 中学校71% ○ 愛南町「岡沢クリニック」や明倫小学校「ことばの教室」と連携を図りながら支援・指導に当たった。 ○ 総合的な学習の時間において、高齢者や障害者についての学習を行った。 ○ 高齢者の体の不自由さを装具を付けて疑似体験した。 ○ 高齢者や障害者の人権についての学習。 ○ 市内、南予一円の特別支援学級が参加する各種行事には、教員・保護者・生徒が参加している。 ○ 校内支援委員会の実施。 							決算額
							—
							実績値
							80%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門家の意見や適切な指示を参考にして支援・指導に当たることができた。 ○ 校内支援委員会を年間計画により実施し、全教職員で共通理解をしている。 ○ 交流学級や施設訪問等で障害者や高齢者との触れ合いを深めることができた。 ○ バリアフリーなどの条件整備について学習を深めることができた。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 校内支援委員会のさらなる充実。 ○ 専門及び関係機関との連携充実。 ○ 特別支援教育コーディネーターを中心として、一人一人の児童に対して今出来ることを支援する。 ○ 地区別人権同和教育の実施。 							予算額
							—
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[4] 消費者対策の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規		
消費者教育事業(消費者講座)	企画情報課 【商工観光課】	—	1,500人	①充実		●	③新規		
事業の概要									
消費者支援講座の開催。									
平成21年度実績									
実績なし								決算額	—
								実績値	—
								進捗状況	—
									—
事業に対する評価・課題等									
なし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
平成21年9月に消費センターが新たに設置され、啓発事業の一環として消費者を対象とした生活フェアを開催する。							予算額	858千円	
							目標値	150名	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[4] 消費者対策の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
消費者啓発事業(消費啓発講座)	企画情報課 【商工観光課】	—	200人	①充実		●	③新規
事業の概要							
消費者支援講座の開催。							
平成21年度実績							
実績なし							決算額
							—
							実績値
							—
						進捗状況	
						—	
事業に対する評価・課題等							
なし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
平成21年9月に消費センターが新たに設置され、啓発事業の一環として消費者を対象とした生活フェアを開催する。						予算額	
						858千円	
						目標値	
						150名	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
老人クラブ育成事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、老人クラブ活動への補助金を交付している。							
平成21年度実績							
年間活動延月数：1,788ヶ月(149クラブ) ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等)							決算額
							1,788千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
高齢者の生きがいや健康づくりの推進が図られた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
年間活動延月数：1,788ヶ月 ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等)							予算額
							1,788千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
老人福祉事業(シルバー人材センター充実支援)	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。</p>							
平成21年度実績							
事業受託件数：3,000件 就業実人員：385人 就業延人員：28,095人日						決算額	
						13,000千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
事業受託件数：3,300件 就業実人員：430人 就業延人員：29,000人日						予算額	
						13,000千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
熟年就農講座	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
高齢者等の自発的な農業への取り組みを支援する。							
平成21年度実績							
宇和島支部外旧自治体ごとに開催し、地域の特性を生かした活動を展開した。 開催回数：宇和島地区 年4回 吉田地区 年6回 三間地区 年4回 津島地区 年4回 主な講習内容：夏野菜の管理について、秋蒔き野菜の作り方について、熟年帰農について、鳥獣害対策について など							決算額
							243千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
女性が積極的に農作業に取り組み、農業を理解しようと、毎年多くの女性が参加している。講義内容がマンネリ化しないよう参加者の意見を取り入れながら取り組んだ。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
国の補助事業廃止に伴い22年度以降中止とする。							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
高齢者学級(地区公民館)	生涯学習課	22館	30館	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
<p>高齢者が地域の活動に積極的に参加し、生き生きと暮らしていけるよう、各地区公民館において高齢者が気軽に参加できる学級講座を実施するもの。</p>								
平成21年度実績								
<p>【高齢者学級】 実施公民館数：18館 実施回数：55回 延べ時間数：102.5時間 参加者数：1,823人(うち、男性916人 女性907人)</p>								決算額
								110千円
								実績値
								18館
								進捗状況
2								
事業に対する評価・課題等								
<p>各種学級講座及び事業は、男女の別や年齢に関わらずできるだけ多くの人が学べるように、土日や日中、夜間等に分散して開催しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるように工夫している。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
<p>【高齢者学級】 実施公民館数：22館 実施回数：65回 延べ時間数：115時間</p>								予算額
								159千円
								目標値
								22館

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	21%	①充実		●	③新規	
事業の概要								
交差点及び横断歩道の車道と歩道の段差をなくし、歩行者にやさしい道作りをするもの。								
平成21年度実績								
市立病院周辺、駅前通りから裁判所までの歩道整備及び点字ブロックの設置を行った。								決算額
								13,566千円
								実績値
								4路線
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
近年の財政状況に対して市内の補修箇所の増加により予算確保が困難になっている。しかし、交通弱者に対して、最優先の道作りを行っていかなければならないと考えている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
歩行者にとって危険な箇所について、市民からの要望によりその都度補修を行う予定である。								予算額
								500千円
								目標値
								3箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
<p>出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障害者、ベビーカーを含む子供連れの人などに優しい公園造りを目指すもの。</p>									
平成21年度実績									
バリアフリーを設計に反映させた丸山球場改修工事の完成。								決算額	
								700百万円	
								実績値	
								公園1箇所	
								進捗状況	4
事業に対する評価・課題等									
丸山球場改修事業の完成により、陸上競技場等の丸山公園第2期整備区域を含めた広い範囲で、移動等円滑化が達成出来た。ただし小規模公園を含めた既存施設の改修計画は未策定であることから、財政措置を含めた今後の対応が必要となる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
小規模公園を含めた既存施設の調査								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	56戸	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
<p>少子高齢社会に対応するため、公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。</p>								
平成21年度実績								
なし(19年度中に全56戸改修済み)								決算額
								—
								実績値
								目標値達成済
								進捗状況
								—
事業に対する評価・課題等								
—								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
なし								予算額
								—
								目標値
								—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
障害者用トイレ設置事業(中央・地区公民館)	生涯学習課	—	15館	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>公民館33館(中央・分館含む)のうち、障害者用トイレ設置館は13館で、将来的に全館設置を目指しているものの、多額の財源を必要とするため、長期的な計画として平成24年度までに2館増を目標とするもの。</p>							
平成21年度実績							
障害者用トイレ設置のための、現地調査を継続中。							決算額
							0千円
							実績値
							-
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
<p>障害者用トイレ設置・未設置の公民館のうち、設置スペースの状況により大規模改修を必要とする公民館があるため、屋外の設置も検討する必要がある。ただし、屋外設置とする場合は、夏場・冬場におけるトイレ内の空調にも配慮する必要がある。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成22年度予定							
障害者用トイレ設置のための、現地調査を継続する。 設置予定公民館2館を決定する。 1台あたりの工事費用の積算。							予算額
							0千円
							目標値
							-

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[1] 介護予防事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
介護予防特定高齢者施策事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(特定高齢者)を、基本チェックリストや生活機能評価(健診)で把握する。 把握した特定高齢者を対象として、通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業を実施する。 事業の利用等により、要介護状態等となることを防ぎ、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。</p>							
平成21年度実績							
○生活機能評価受診者…1953人 ○基本チェックリスト実施者(生活機能評価分除く)…562人 ○特定高齢者…384人 ○通所型介護予防事業利用者 ・運動器の機能向上プログラム参加者…実人員119人 ・栄養改善プログラム参加者…実人員14人 ・口腔機能の向上プログラム参加者…実人員35人 ○訪問型介護予防事業利用者…実人員6人							決算額
							15,790千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
○保険健康課及び健診機関と連携し、特定高齢者を把握する「生活機能評価(健診)」を実施した。 ○広報、リーフレット配布等により啓発活動を行い、広く周知されてきた。 ○把握した特定高齢者を対象に、運動器の機能向上プログラム等を実施し効果があらわれている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
平成22年度予定							
○特定高齢者…見込み568人 ○通所型介護予防事業利用者…最大利用見込み実人員132人 宇和島会場1セット24回:計6セット 三間会場1セット13回:計2セット 吉田会場1セット13回 津島会場2セット13回 ○訪問型介護予防事業利用者…実人員5人							予算額
							21,919千円
							目標値
—							

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[1] 介護予防事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
介護予防一般高齢者施策事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が主体的に実施されることを図る。 健康教育や健康相談等を通じて介護予防を普及啓発したり、地域における活動の育成や支援を行なう。							
平成21年度実績							
◎介護予防普及啓発事業 ○各種講座…295回5877人(うち介護予防講座…37回1118人) ○相談会…5回83人 健康相談(保険健康課)…309回2535人 ○地域活動組織への講師派遣…90回1301人 ○「シニア元気づくりお役立ちガイド及び情報」発行…38000部配布 ○認知症フォーラム…1回156人							決算額
							10,771千円
◎地域介護予防活動支援事業 ○ボランティア講座等…14回297人 ボランティアスキルアップ研修…1回38人 ○シニア元気づくりサポーター育成事業…12回160人 ○高齢者元気づくり推進事業…990件 ○ミニサークル支援活動…20回294人 ○ふれあいいきいきサロン…63回927人							実績値
							左記参照
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
◎介護予防普及啓発事業 ・広報、パンフレット配布、保険健康課や公民館事業と連携した普及・啓発が図れた。 ・新規事業として、シニア元気づくり体操普及事業・通所型介護予防事後事業を実施し介護予防活動が市民に浸透してきている。							
◎地域介護予防活動支援事業 ・新規事業のシニア元気づくりサポーター育成事業や介護予防ボランティア養成講座の実施により、介護予防活動への参加・ボランティア養成の基盤整備が図れた。 ・高齢者元気づくり推進事業等により、高齢者が地域で身近に集う場としての、高齢者サロンの拡充が図れた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
○シニア元気づくり体操普及事業(シニアoh!げんき体操クラブ)…4会場各毎月1回 計48回(実人数108人) ○通所型介護予防事後事業…12回(実人数10人) ○高齢者元気づくり推進事業…高齢者サロンの拡充(124か所→165か所) ○シニア元気づくりサポーター育成事業…12回(実人数10人)							予算額
○介護予防講座…30回 ○健康相談…215回 健康教育…216回 ○ボランティア講座等…16回 ○ボランティアスキルアップ研修会参加…1回 ○地域活動組織への講師派遣…115回 ○シニア元気づくりお役立ちガイド発行…38000部配布							12,407千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
介護予防ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(特定高齢者)を、要介護状態となることを予防するため、心身や環境等の状況に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業等その他の適切な事業が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な援助を行うことを目的としてケアマネジメントを行う。</p>							
平成21年度実績							
介護予防ケアプラン作成数: 94件 介護予防ケアプランの評価数: 131件							決算額
							134千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
事業に対する評価・課題等							
<p>○個別性を重視し自立支援を目指した適切な介護予防ケアプランの作成や、計画を定期的に評価し見直しを行うことで、改善に向けた支援ができた。 ○介護予防特定高齢者施策の通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業と連携して実施する事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
介護予防ケアプラン作成見込数: 137件							予算額
							336千円
							目標値
—							

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>高齢者が安心して生活を続けていくために、介護保険サービスだけでなく関係機関のネットワークを活かしながら、総合相談支援を通じて、制度の垣根を越えた横断的・多面的な援助を目指す。</p> <p>高齢者が認知症や要介護状態になっても、生命や財産が守られ、日常生活に支障をきたすことなく安心して暮らすことができるよう、個人の尊厳を保持するための権利擁護事業の効果的な活用を促進する。</p>							
平成21年度実績							
◎総合相談事業							決算額
○総合相談延べ件数・・・4124件							4,892千円
◎権利擁護事業							実績値
○高齢者虐待通報件数…26件(内虐待と認定した件数…16件)							左記参照
○成年後見制度に係る相談件数延べ件数…118件(実人数48人 申立て件数10件)							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○戸別訪問により実態把握を行うことで、支援を必要とする高齢者を発見し、適切な支援や継続的な見守りを行い、問題の予防的対応を図ることができた。</p> <p>○協力事業所や見守り推進員と連携して、地域全体で見守りや訪問等を行い、日常的な安否を確認するとともに、異常等を発見したときに迅速に対応できるネットワーク体制の構築に努めた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
◎総合相談事業							予算額
○初期相談から、継続的・専門的な援助まで対応する総合的な相談支援							5,870千円
○高齢者の実態把握のための戸別訪問							
○高齢者地域見守りネットワークの運営							
◎権利擁護事業							目標値
○高齢者虐待防止への取組							—
○成年後見制度の活用							
○消費者被害の防止							

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
成年後見人制度支援事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>①高齢者などからの権利擁護に関わる相談などに対応すること、②成年後見制度の利用が必要と思われる人について、その家族などに成年後見制度の必要性や手続き等を説明し申立てにつなげること、③成年後見制度が必要であるにもかかわらず身寄りがないような人について、市長申立てにつなげること等の権利擁護に係る事業を行う。</p>							
平成21年度実績							
○相談延べ件数・・・188件 ○申立支援・・・45件 ○申立件数・・・10件(うち市長申立件数2件)						決算額	
						13千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
<p>成年後見制度の利用に関する説明や助言を行い、申立てにともなう支援を行った。また、成年後見制度を広く普及させるための広報や、地域の医療機関、権利擁護に関する団体等との連携を図った。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成22年度予定							
○成年後見制度利用支援事業見込人数・・・3名 ○制度普及のための研修会開催・・・1回 ○相談・制度説明・手続支援						予算額	
						1,351千円	
						目標値	
						—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
包括的・継続的ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規	
事業の概要								
地域包括ケア体制ネットワークの構築 介護支援専門員の情報交換促進 介護支援専門員に対する日常的指導・相談 支援困難事例への指導								
平成21年度実績								
地域ケアネットワーク会議を中心とし、関係機関との連携体制づくりを行い、各部会・連絡会を定期的に開催しネットワークづくりの強化を図った。また、高齢者地域見守りネットワーク・認知症対策のワーキング会議を立ち上げ、本格的に稼働をはじめた。 地域ケアネットワーク会議・・・ 2回 介護支援専門員部会・・・ 6回 訪問介護事業所連絡会・・・ 4回 訪問看護事業所連絡会・・・ 4回 通所介護・通所リハビリテーション事業所連絡会・・・ 4回 グループホーム連絡会・・・ 4回 介護予防関係部会・・・ 7回 ケアマネ支援・・・ 163件/年 サービス担当者会議への参加・・・ 23回/年 合計186件								決算額
								585千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
市内29か所の居宅介護支援事業所の介護支援専門員約90名からの相談は、平成21年度186件であり、日々支援困難事例をはじめ、介護支援専門員の相談・支援が行えた。また、関係機関と定期的に集うことで顔の見えるネットワークづくりができ、連携がとりやすくなっている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
介護支援専門員に対する個別支援 ①支援困難事例を抱える介護支援専門員への支援(窓口相談・同行訪問) ②サービス担当者会議の開催支援 ③ケアマネジメントの質の向上のための研修会開催(6回/年) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築 ①「地域ケアネットワーク会議」を中心とした関係機関の連携体制づくり								予算額
								905千円
								目標値
—								

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[3] 認知症高齢者への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	●
介護予防一般高齢者施策事業 総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規	●
事業の概要								
「認知症になっても安心して暮らせる街、宇和島」を目指し、宇和島市地域支援体制構築事業(県委託モデル事業)に取り組む中で支援体制のシステムを構築する。 介護予防一般高齢者施策の中で認知症の予防を図り、総合相談・権利擁護事業で認知症の方の相談を行い、認知症の方がより安心して生活できるよう支援する。								
平成21年度実績								
○認知症ケアサポートチーム会議……3回 ○地域資源マップ作成・配布(吉田地区) ○徘徊SOSネットワーク構築事業 ・認知症ワーキング会議……6回 ・キャラバンメイト養成講座……2回(105人) ・認知症サポーター養成研修事業……44回(1405人) ○研修会・学習会 ・認知症講座……1回(207人) ・認知症フォーラム(吉田地区での模擬訓練同時実施)……1回(156人) ・認知症医療研修……3回(81人) ・認知症ケア研修……9回(645人) ・家族等学習会……16回 認知症の相談……延343件								決算額
								2,998千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
○21年度県委託モデル事業「宇和島市地域支援体制構築事業」に取り組む中で、サポート会議の開催や徘徊SOSネットワークの構築、研修会や講座、認知症サポーター養成研修により、認知症が病気であることへの理解者や支援できる認知症サポーターの養成ができた。 ○モデル地区(吉田地区)での家族学習会や資源マップ作成・配布、模擬訓練の実施など着実な成果がみられた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
宇和島市認知症地域支援体制構築等推進事業(県委託モデル事業)に取り組む。 ○ケアサポートチーム等運営事業… ケアサポートチーム会議(3回) ○徘徊SOSネットワークの構築事業… 徘徊SOSネットワーク構築のための協力者を確保すると共に情報伝達のしぐみを全市で取り組む。 ○地域資源マップ作成事業 ○認知症医療・ケア研修会事業 ・認知症医療研修… サポート体制の検討 ・認知症ケア研修… センター方式等の勉強会を実施 ○認知症学習会事業 ・認知症講座(サポーター養成講座)(年40回) ・キャラバンメイトフォローアップ研修(年1回) ・認知症キャラバンメイト養成講座(年1回) ・認知症家族学習会(年12回) ・認知症相談室(年6回)								予算額
								3,014千円
								目標値
								—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[3] 認知症高齢者への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
高齢者に対する暴力(家族による年金の取上げ、虐待)の防止と一体的に実施。							
平成21年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成22年度予定							
							予算額
							目標値

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—